

令和7年度 第2回静岡市生涯学習推進審議会（第9期第2回）

日時：令和7年12月25日（木）13時30分～

会場：アイセル21 4階 研修室

次 第

1 開 会

2 出席者自己紹介（委員・事務局）

3 議事

（1）報告事項

ア 第3次大綱推進計画の令和6年度実績について

資料1—1、2、3

イ 第3次大綱推進計画の中間見直しについて

資料2—1、2、3、4、5、6

ウ 地域クラブ活動・市民向け講座等最適化プロジェクトチームの 取組について

資料3—1、2

4 事務連絡

5 閉会

令和6年度推進計画 施策評価

資料1-1

総合評価

A

・生涯学習施設の利用者数が前年度に比べて約14%増加しているほか、「こ・こ・に」講座全体の修了者数も10%以上目標値を上回ったことから、生涯学習に取り組む市民の数も増えていると考える。また、ハード面でも生涯学習施設の建て替えによる耐震性の改善など必要な基盤整備を進めることができたことから、総合的に判断して、おおむね順調に施策を進捗させたものとする。
 ・しかし、生涯学習施設の利用者数はコロナ前と比較すると、まだ回復途上である。今後、生涯学習に取り組む市民の数を増やし、第3次大綱を進捗させる上では、社会情勢の変化による地域や社会に求められる人材の変化を的確にとらえ、求められる学習ニーズに合わせた講座の実施や人材養成を進めるとともに、「学び」を地域や社会に活かすために、市民の自発的な地域・社会活動を支援していくことが必要である。また、オンライン決済をはじめとしたデジタル化を推進することによる施設の利便性向上やオンライン学習ニーズへの対応にも併せて取り組む必要がある。

施策の柱・リーディングプロジェクト

1 誰もが気軽に学び、互いに学び合える機会の充実



A

【評価点】

・現代的課題に関する講座は全生涯学習施設で計画以上に開催され、受講生満足度は平均約91.8%に達し目標値(90.9%)を上回り、それぞれの年代に応じた学びの場の提供ができています。また、高齢者学級・家庭教育学級・女性学級を通じて延べ21,608人が参加し、いずれの学級も目標の9割以上の参加者を確保し、受講者アンケートでも「学習ニーズに応えられた」との評価が得られている。さらに、障がい理解の点字講習会など社会教育プログラムを実施し、市民の多様な関心に応じた場づくりが実施できている。

【改善点】

・点字講習会は受講者数が目標の29人に対し実績19人と下回り「C」評価となったため効果的な広報で周知する必要がある。また、学習の先にある行動変容にも注目し、学んだことを地域活動に活かせるよう修了後のフォローアップの仕組みづくりが求められる。

【リーディングプロジェクト①】

「大人の学び直し」を推進する“Reまなび”プロジェクト

※PICK UP 項目 「Reまなび講座」

「大人の学び直し」をテーマに大学と連携した講座を展開し、現役社会人も含め、多くの市民に高度で専門的な学習機会を提供できた。例えば、市民大学リレー講座6回と大学共催公開講座26回を計画以上に開催し、受講者満足度はいずれも目標を概ね達成した。今後は、社会ニーズの高度化に対応するため、講座内容を時代に合わせアップデートして、学習効果を最大化することで、市民の“Reまなび”を継続的に支えていく。

2 学びを地域や社会に活かすための支援の充実



A

【評価点】

時代の変化に適応し、職業上新たに求められる知識や技能等を習得するため、生成AI講座やWEB制作の入門講座など、新設した講座は、修了生数及び「受講した人のうち、仕事や就活活動に活かせると思った人の割合」は目標を超え、「S評価」となった。また、自殺対策ゲートキーパー、重症心身障がい児(者)の支援や手話通訳など、社会包摂的な分野で多様な人材育成がなされている。

【改善点】

認知症サポーター養成講座をはじめ、受講生募集に向けた広報活動が課題となっている講座が一部に見受けられる。講座内容や広報ツールの選択、企業や地域との連携を強化して、継続的な開催と新規申込みの促進を図っていく必要がある。

【リーディングプロジェクト②】 シン「こ・こ・に」プロジェクト

※PICK UP 項目 静岡シチズンカレッジこ・こ・に推進事業

参加者の自己評価が極めて高く、令和6年度は、受講生のうちシチズンチップ(公共意識)が身についた人の割合が98.0%(目標値98.3%)に達した。地域コミュニティや障がい者支援など多様なプログラムを通じて地域社会を担う人材を養成できたことが評価され、目標指標を上回る成果により全体として「A」評価とした。今後は、修了証明や履修証明をデジタルで証明できる国際標準規格のオープンハッジを導入(令和7年度～)し、フォローアップ体制を強化するなど、身に付けた知識や技能を実社会で発揮できるよう、支援を充実させていく。

3 「学ぶ」「活かす」の循環を支える基盤の充実



A

【評価点】

船越生涯学習交流館の建替えオープンにより耐震性を向上させるなど、必要な基盤整備を計画通り行った。加えて、スポーツ・生涯学習施設の予約システムの刷新にも着手し、令和7年1月に新システムを稼働させ、オンライン予約や窓口でのキャッシュレス決済を可能とした。これら基盤面の充実により、学習者が安心・便利に学び続けられる環境が整備されたことが高く評価される。

【改善点】

新しい予約システムに関しては、利用者のニーズに合わせ、キャッシュレス決済に加え、オンライン決済も検討していきます。このようにハード・ソフト両面の改善策を講じつつ、誰もが安全に快適に学べる基盤を持続的に強化していく。

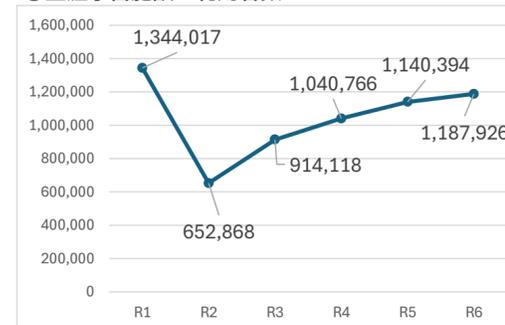
【リーディングプロジェクト③】 生涯学習DXプロジェクト

※PICK UP 項目 生涯学習施設デジタル化推進事業

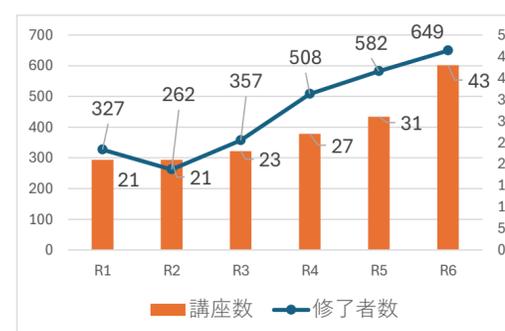
モバイルWi-Fiルーターの利用について、延べ利用回数が目標の86.9%とやや低い結果となったが、着実にモバイルWi-Fiルーターを使用しているデジタル学習が浸透している。ルーター4台を山間地域でも電波受信できる携帯キャリアへ契約変更し、市内全域での活用を可能とした。デジタル基盤の利便性を最大限に活かし、市民の学習機会拡充と参加率向上に繋げていく。

参考資料

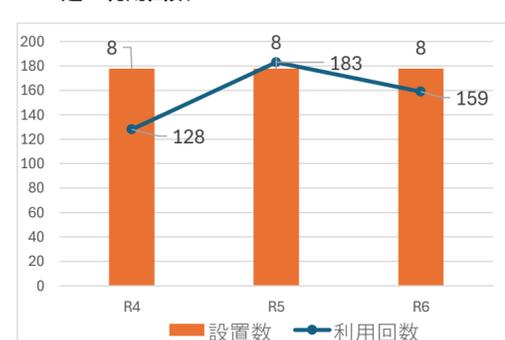
①生涯学習施設の利用者数



②「こ・こ・に」講座 講座数及び修了者数の推移



③生涯学習施設のモバイルWi-Fiルーター設置数及び延べ利用回数



※Wi-Fiの整備は令和4年度途中からの実施

※評価方法

本シートの総合評価及び施策の柱・リーディングプロジェクトの評価については、推進計画掲載事業中の評価でのA評価数を参考にしつつ、それぞれの事業における実施状況や実績に基づくデータ等参考にし、総合的に判断してA、B、Cの3段階で評価した。(A:施策の進捗はおおむね順調、B:施策の進捗が停滞、C:施策の進捗には大幅な改善が必要)

令和6年度推進計画 事務事業評価

資料1-2

推進目標	施策の方向性 (大施策)	施策の取組み (小施策)	R6年度の取組予定を基準値とした達成状況					進捗評価(施策ごと)		【参考】		
			登録 事業数	期待以上 S (105%以上)	達成できた A (104~90%)	やや達成できた B (89%~70%)	達成できなかった C (70%未満)	未実施 D (コロナ等)	A評価以上の割合 (未実施を評価対象から除く)	A:80%以上達成 B:50~79%達成 C:50%未満	S評価の割合	
1 誰もが気軽に学び、互いに学び合える機会の充実	(1)変化の激しい社会で生き抜くための学習機会の提供	①現代的課題に関する学習機会の提供	20	4	13	2	1	0	86.2%	A	17.2%	
		②青少年期に学びの基礎を身に付けるための学習機会の提供	6	1	4	0	1	0				
		③仕事や就職に関する学習機会の提供	3	0	3	0	0	0				
	(2)暮らしを豊かにする学習機会の提供	①学びとしてのスポーツに関わる学習機会の提供	14	2	10	2	0	0	88.9%	A	18.5%	
		②文化・芸術・趣味に関する学習機会の提供	5	0	4	1	0	0				
		③健康に関する学習機会の提供	8	3	5	0	0	0				
	(3)市民の自発的な学習の促進	①生涯学習施設等の学ぶ場所の提供(貸館・展示等)	27	5	21	1	0	0	92.7%	A	19.5%	
		②展示等による鑑賞・学習機会の提供	14	3	9	2	0	0				
			小計	97	18	69	8	2	0	89.7%	A	18.6%
	2 学びを地域や社会に活かすための支援の充実	(1)地域や社会を担う人材の養成	①シチズンシップに富んだ人材の養成	32	3	17	11	1	0	55.6%	B	9.3%
②地域経済を担う人材の養成			22	2	8	12	0	0				
(2)対話や地域交流の促進		①対話を通じた学びや地域・社会活動の促進	2	0	2	0	0	0	100.0%	A	0%	
		②学びをきっかけにした地域交流の活性化	2	0	2	0	0	0				
(3)市民の自発的な地域・社会活動の促進		①人材活用場の提供	2	0	2	0	0	0	81.8%	A	9.1%	
		②自発的な地域・社会活動の支援	3	1	1	1	0	0				
		③学びを活かして活動する場所の提供	6	0	5	1	0	0				
			小計	69	6	37	25	1	0	62.3%	B	8.7%
3 「学ぶ」「活かす」の循環を支える基盤の充実		(1)学びやすい生涯学習施設等の整備	①生涯学習施設等の整備・維持・管理	38	6	29	3	0	0	92.3%	A	15.4%
			②生涯学習施設等の使いやすさの向上	1	0	1	0	0	0			
	(2)生涯学習施設等のデジタル環境の整備	①生涯学習施設等のデジタル環境の整備	1	0	0	1	0	0	33.3%	C	0.0%	
		②生涯学習施設等の予約システムの管理・運用	2	0	1	1	0	0				
	(3)生涯学習に関する啓発や情報発信	①学ぶことの大切さの啓発	1	0	1	0	0	0	100%	A	0%	
		②学習情報などの効果的な発信	1	0	1	0	0	0				
	(4)学習・活動相談体制の整備	①学習相談・活動相談の充実	1	0	0	1	0	0	0%	C	0%	
	(5)生涯学習推進体制の充実	①行政・企業・高等教育機関・NPO等との連携	1	0	1	0	0	0	100%	A	0%	
		②市における推進体制の充実	3	0	3	0	0	0				
			小計	49	6	37	6	0	0	87.8%	A	12.2%
		合計	215	30	143	39	3	0	80.5%	A	14.0%	

※評価方法

・各事業の評価は事業の進捗と成果を総合的に判断してS~Cの4段階で評価した(未実施の事業はD評価)。
 ・総合評価、施策の柱及び大施策ごとの評価は各事業の評価のうちA評価以上の割合に応じてA~Cの3段階で評価した。(A評価以上の割合が80%以上→A、50%以上→B、49%以下→C)

生涯学習に係る市民意識調査の実施について

生涯学習推進大綱推進計画における成果指標の達成度を測ることを主目的に、生涯学習に係る市民意識調査を一般の市民を対象に実施。また、比較対照ができるよう生涯学習施設の利用者に対しても同様の調査を実施。

調査概要は以下のとおり。

(1) 令和7年度 スポーツ活動・生涯学習に関する意識調査 【資料2-2】

調査地域：市内全域

調査対象：満16歳以上

調査期間：令和7年10月6日（月）から10月27日（月）まで

調査数：3,000人（静岡市住民基本台帳から16歳以上の市民を等間隔無作為抽出）

有効回収数：1,528人 有効回収率：50.9%

(2) 令和7年度 生涯学習施設利用者を対象とした意識調査 【資料2-3】

調査地域：各生涯学習施設

（葵区生涯学習交流館を除く32施設において、調査票を配布）

調査対象：施設利用者（調査期間に生涯学習施設を利用した生涯学習団体）

調査期間：令和7年10月6日（月）から10月27日（月）まで

調査数：1,350人

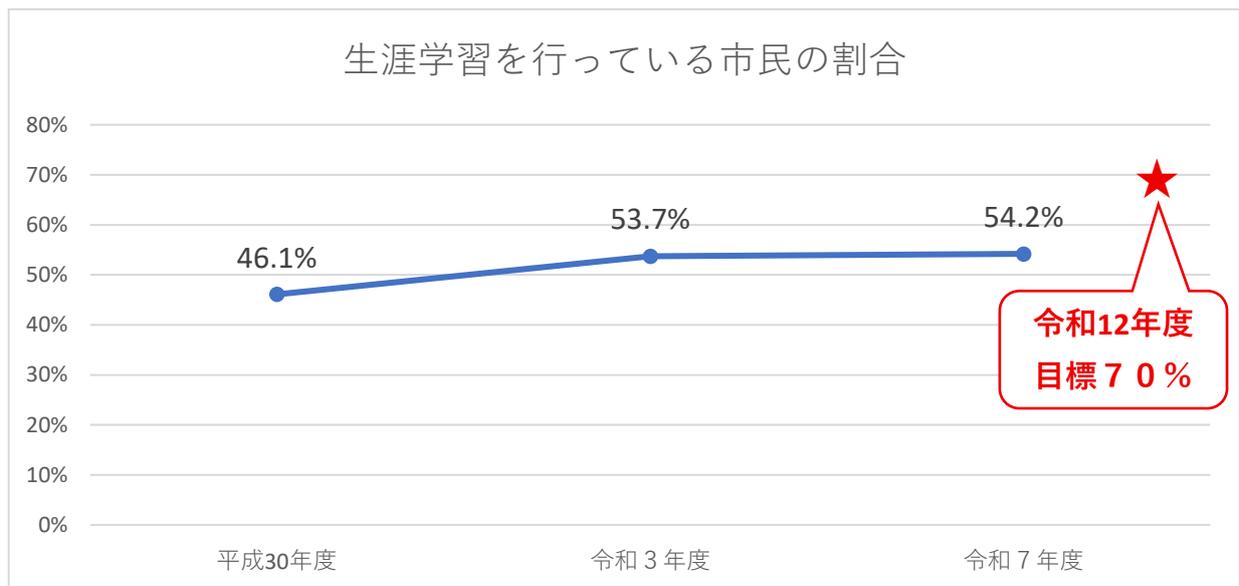
有効回収数：1,176人 有効回収率：87.1%

(3) 推進計画における成果指標に係る設問

① スポーツ活動・生涯学習に関する意識調査（資料2-2 P3）

問22「あなたはこの1年間に、どのような場で生涯学習をしましたか。」N=1528

⇒成果指標①：生涯学習を行っている市民の割合



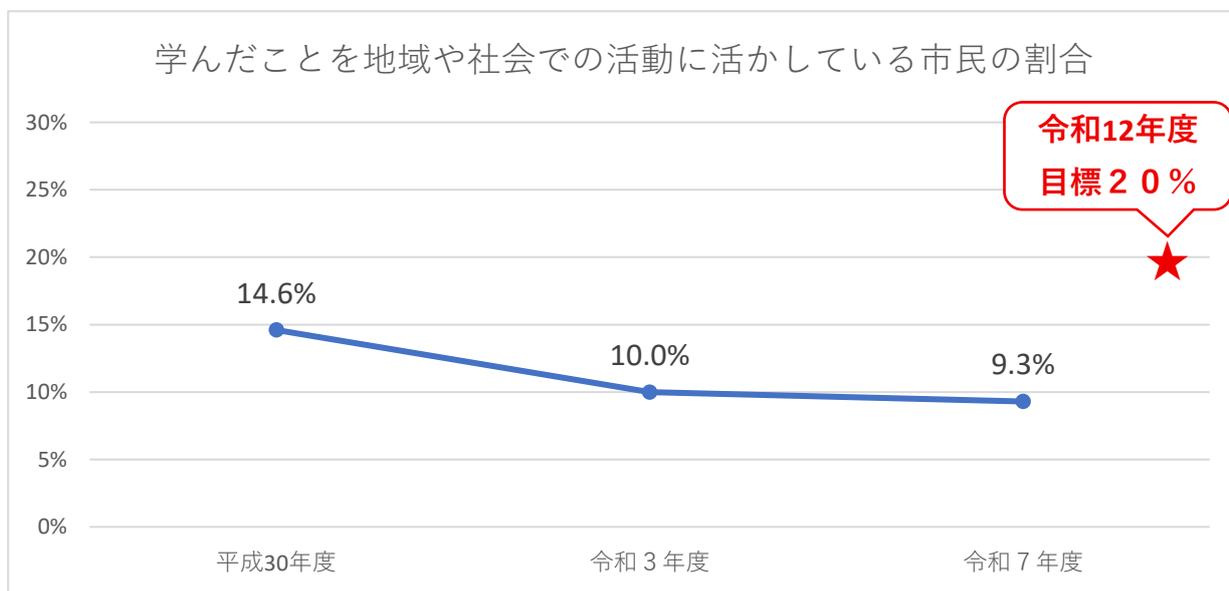
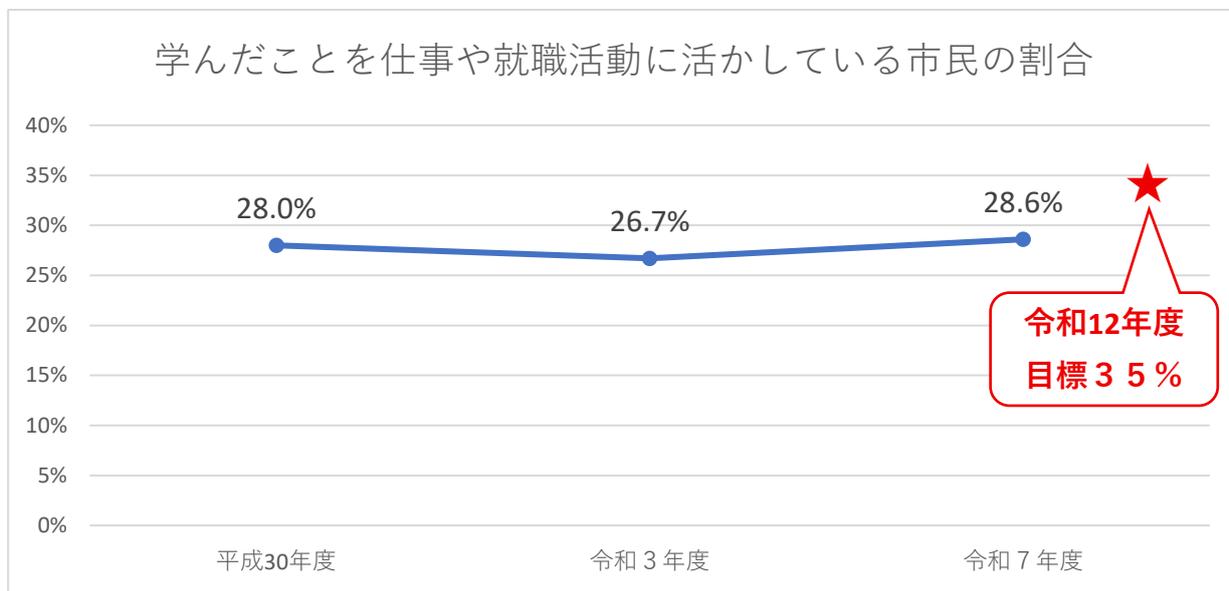
生涯学習に係る市民意識調査の実施について

②スポーツ活動・生涯学習に関する意識調査（資料2-2 P5）

問 25 「あなたは、生涯学習を通じて身につけたことを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。」 N=832

⇒成果指標②：学んだことを仕事や就職活動に活かしている市民の割合

成果指標③：学んだことを地域や社会での活動に活かしている市民の割合



令和7年度 スポーツ活動・生涯学習に関する意識調査 速報値

1 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は「第3次静岡市生涯学習推進大綱」の見直しの参考資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目 ※スポーツ活動に関する設問については省略

- ・回答者の属性
- ・生涯学習の実施について
- ・生涯学習活動の学習成果について
- ・生涯学習の場の提供について
- ・地域とのかかわりについて

(3) 調査の設計

調査対象：満16歳以上の市民3,000人

調査方法：郵送調査、オンライン調査

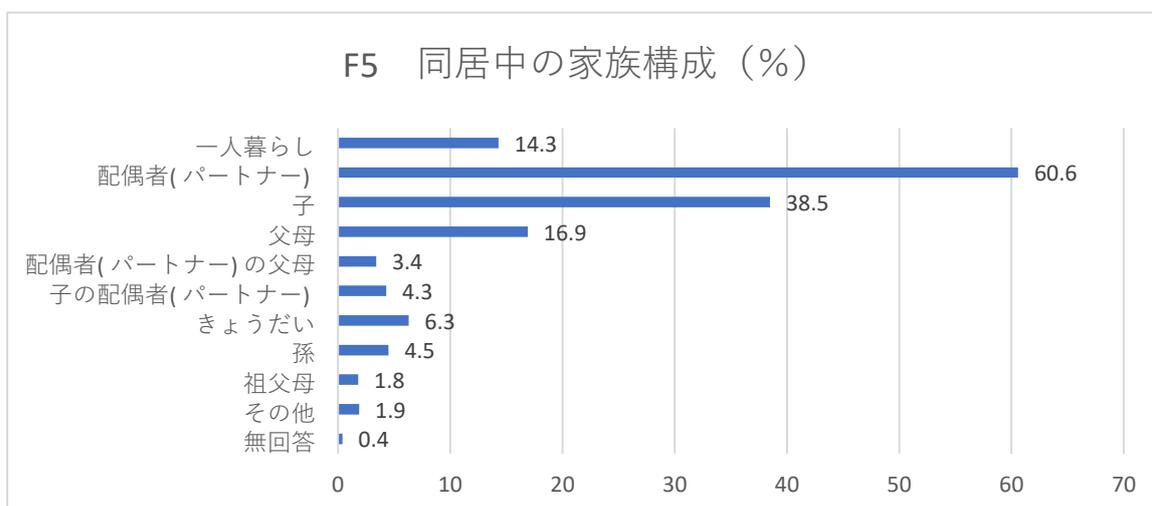
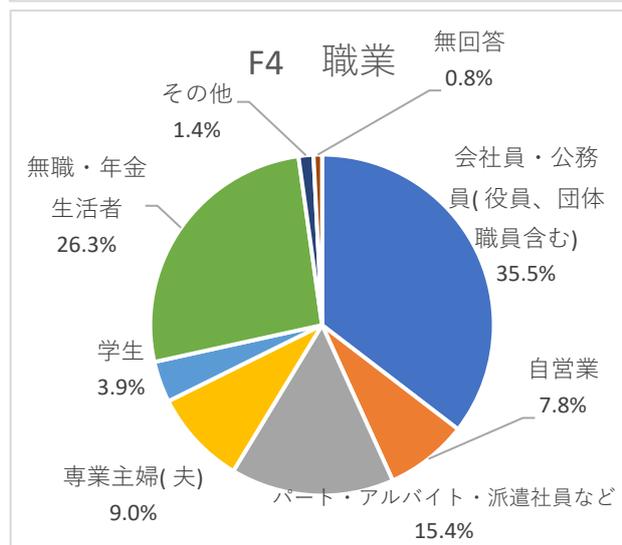
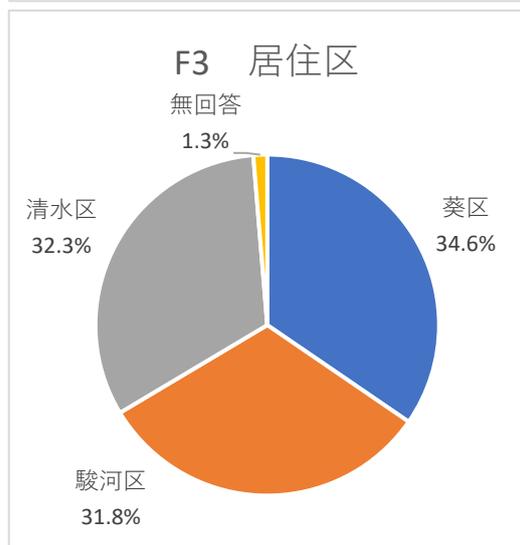
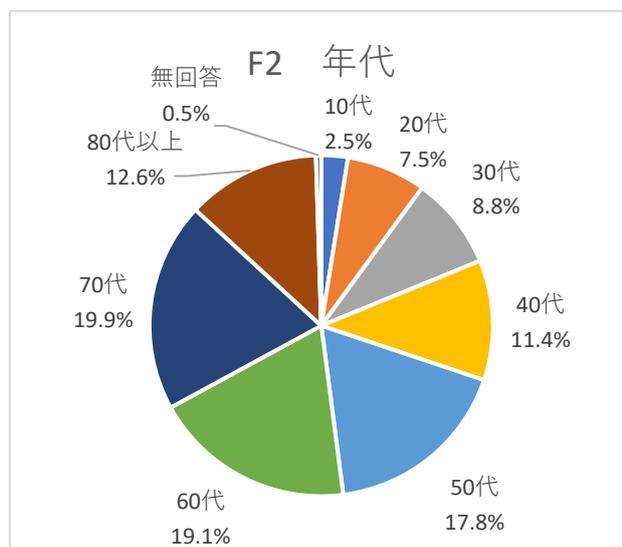
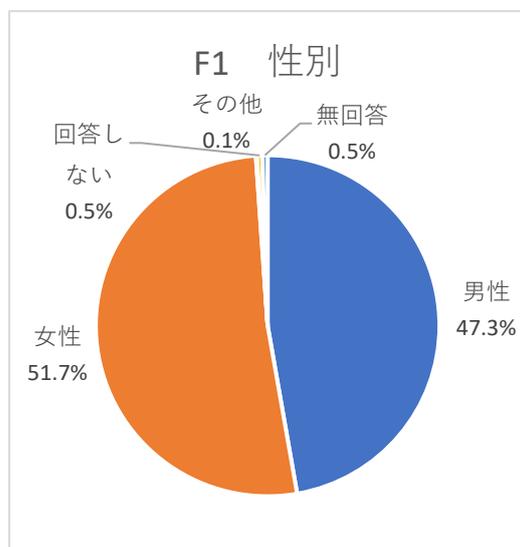
調査期間：令和7年10月6日（月）から10月27日（月）まで

(4) 発送・回収状況

対象者数	有効回収数	有効回収率
3,000人	1,528人	50.9%

2 調査結果

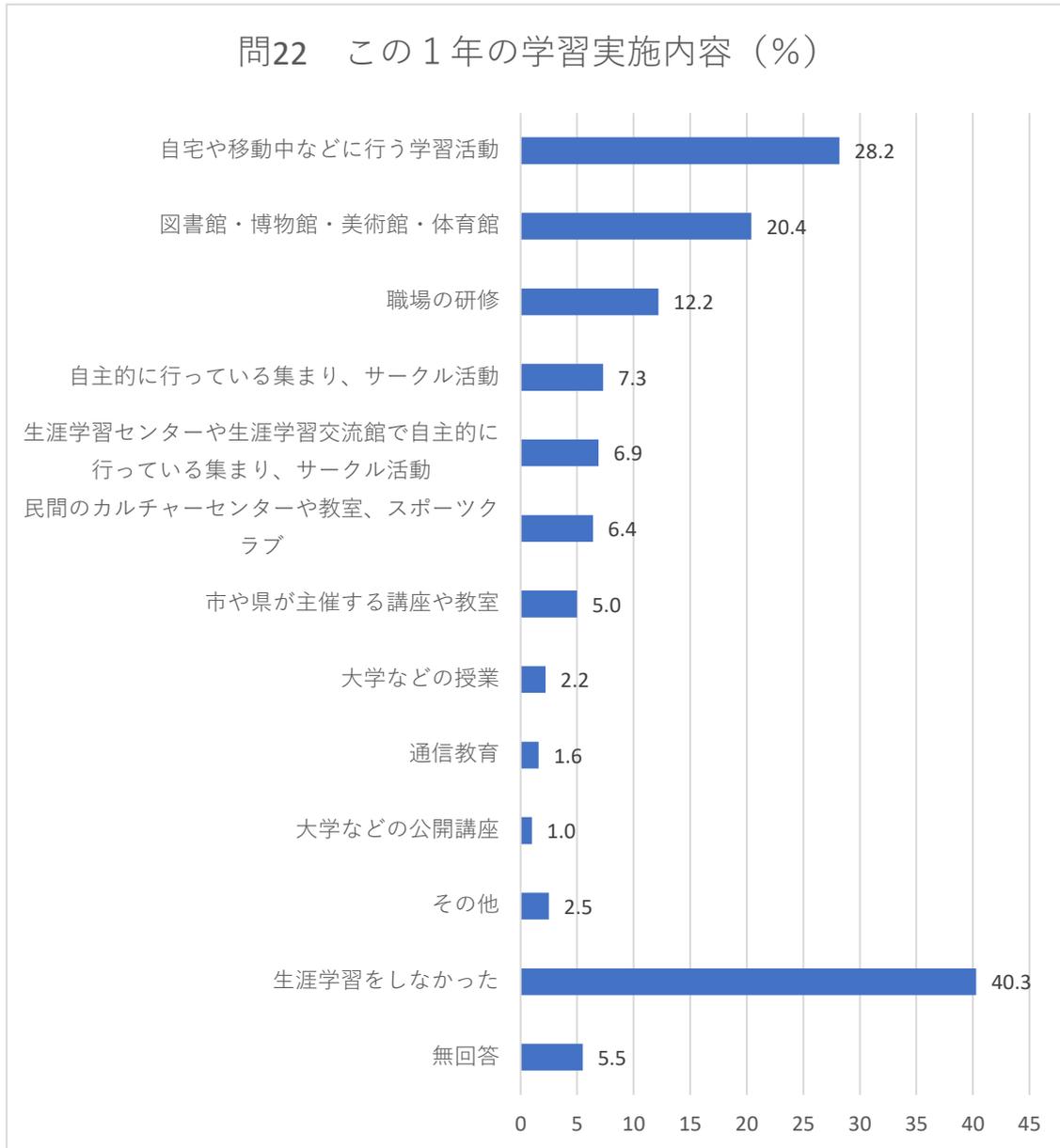
【回答者の属性】



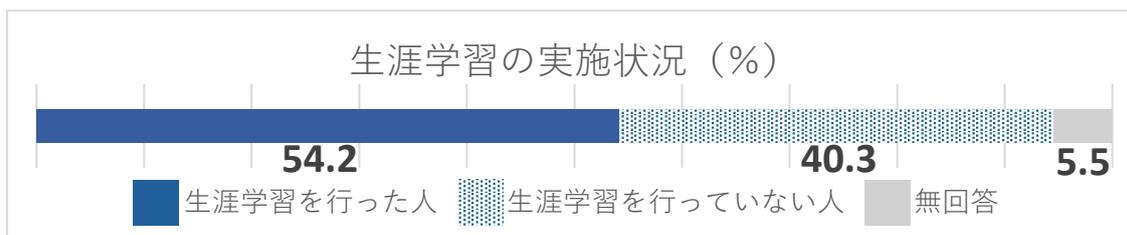
【生涯学習の実施について】

問 22 あなたはこの1年間に、どのような場で生涯学習をしましたか。(〇はいくつでも)

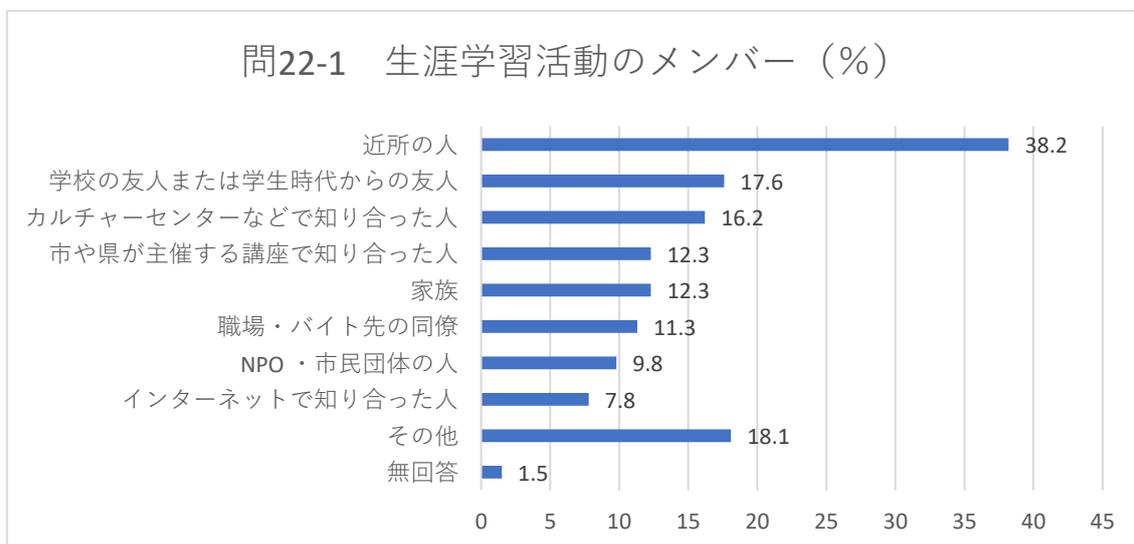
N=1,528



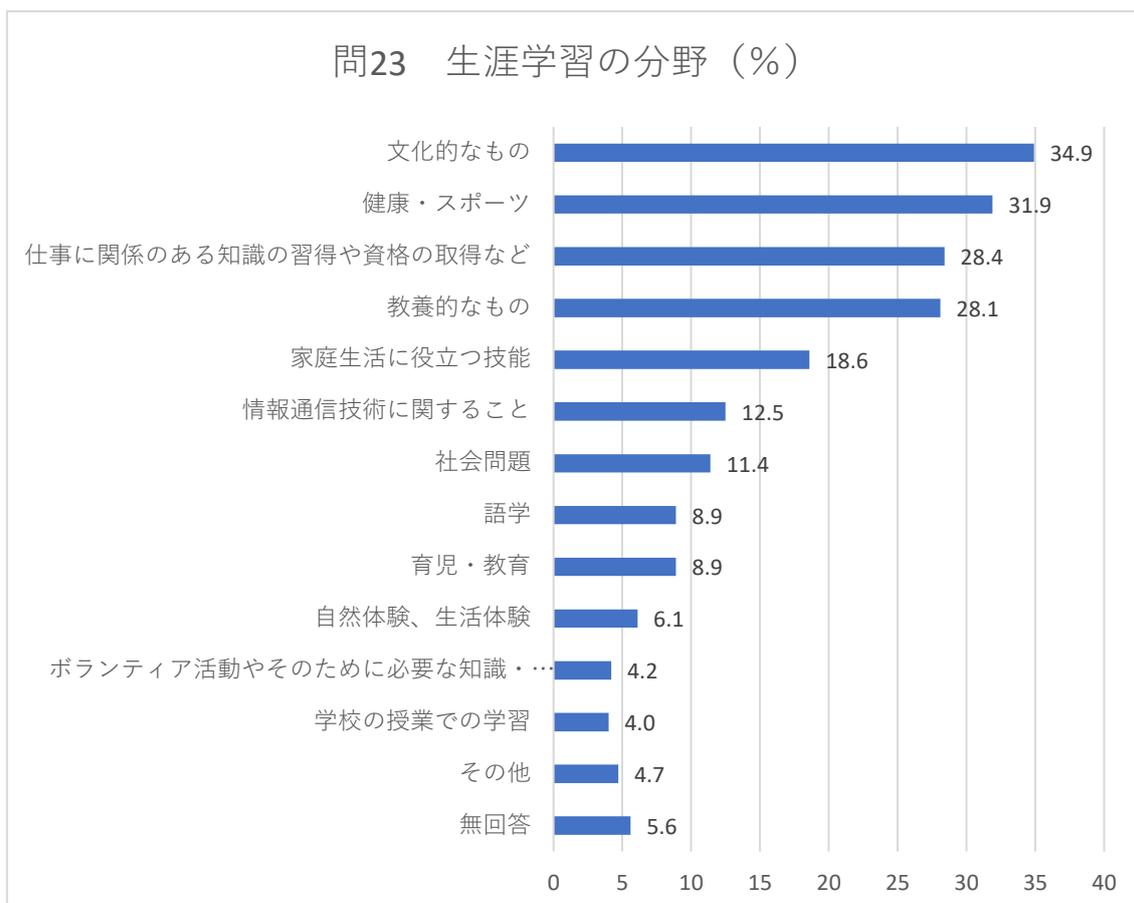
↓問 22 の回答から、何かしらの生涯学習を行った人・行っていない人・無回答の割合



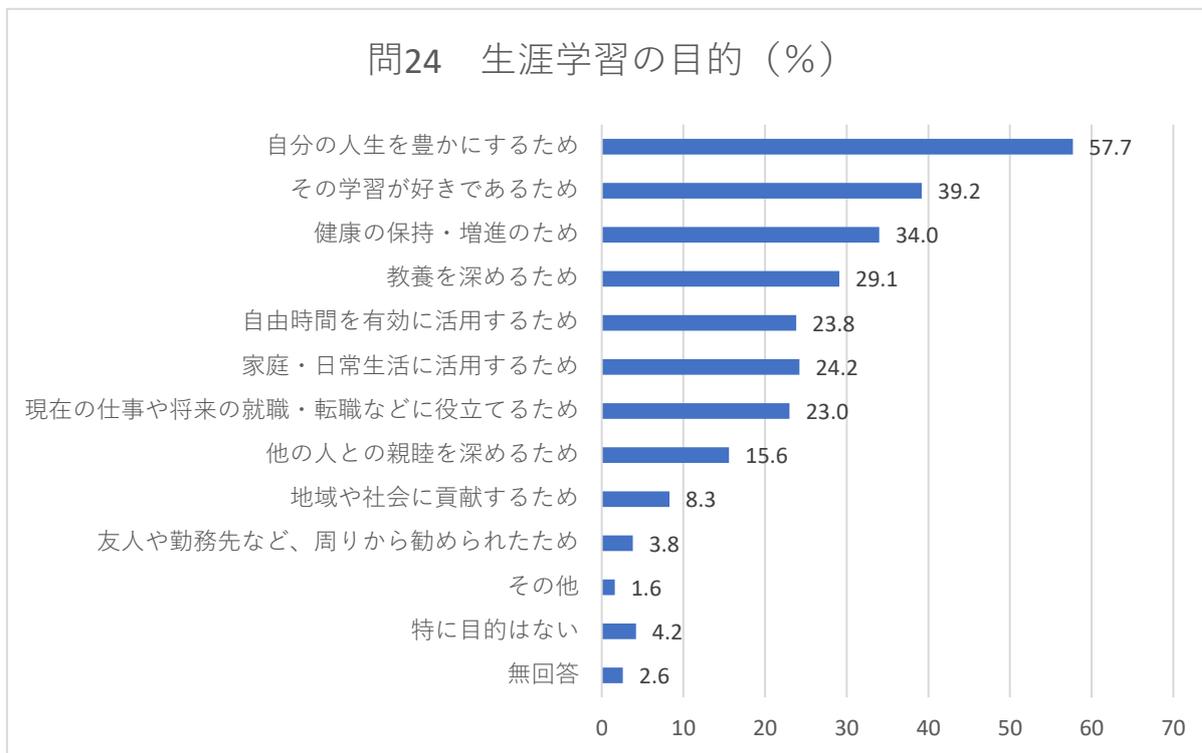
問 22-1 あなたが参加している集まりやサークルでは、主にどのような人たちと活動していますか。(○はいくつでも) N=204



問 23 あなたが、この1年間に学んだ分野は何ですか。(○はいくつでも) N=832

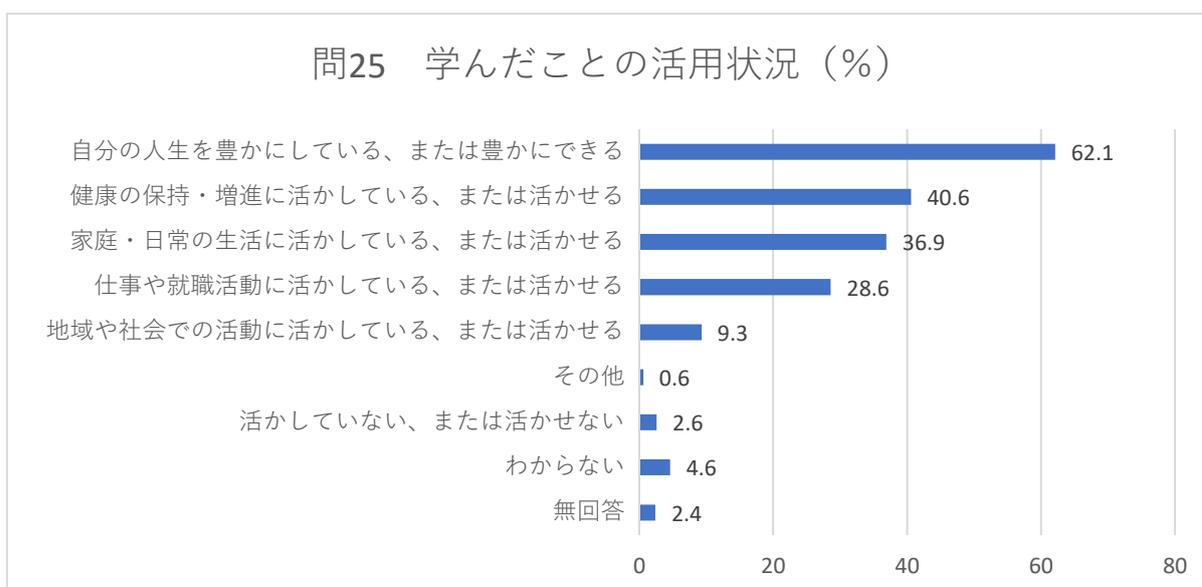


問 24 あなたの生涯学習の目的は何ですか。(〇はいくつでも) N=832

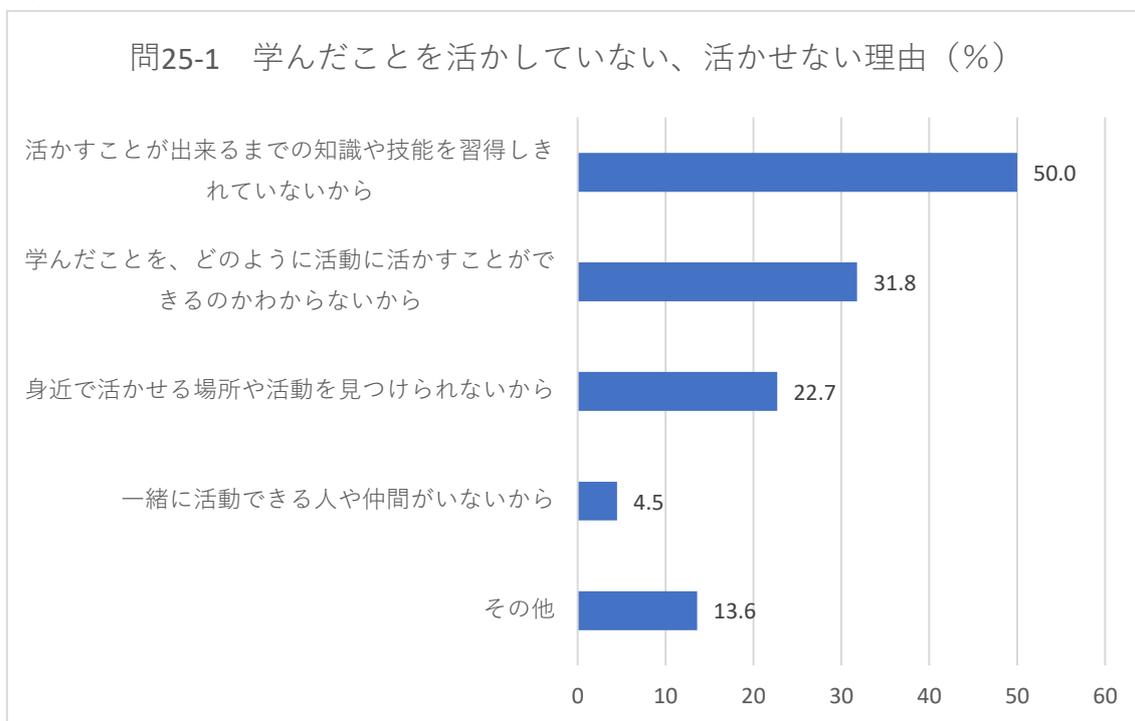


【生涯学習活動の学習成果について】

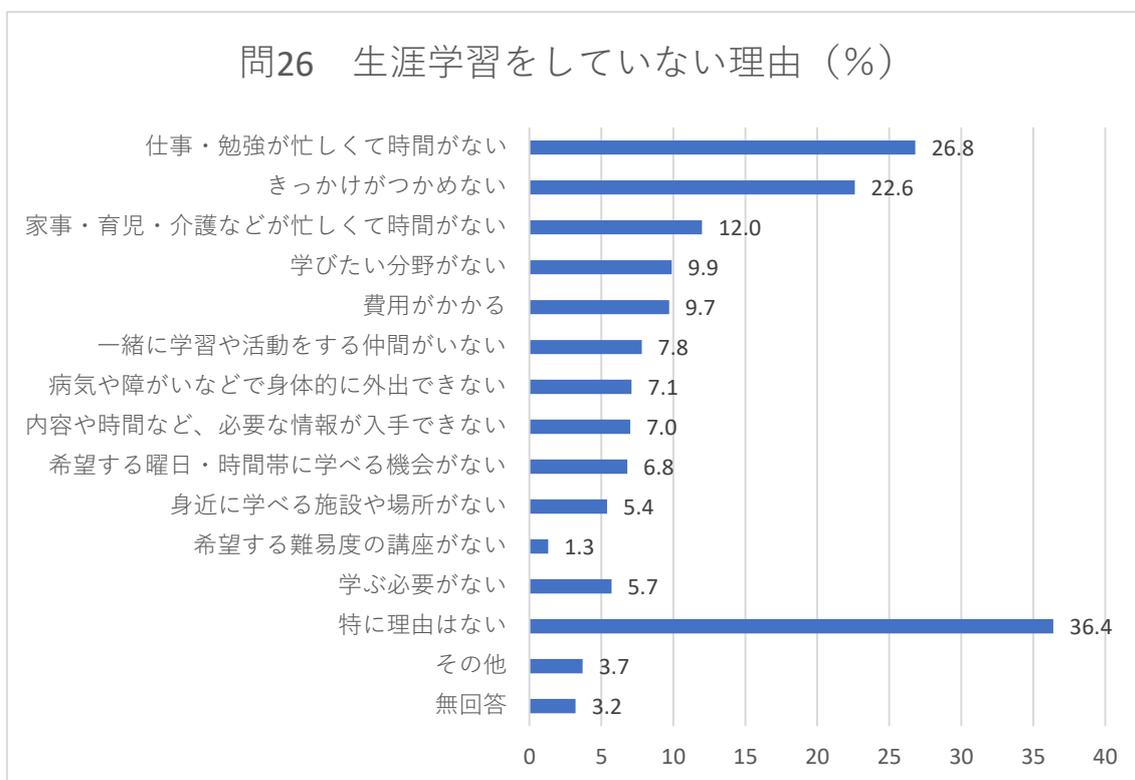
問 25 あなたは、生涯学習を通じて身につけたことを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。(〇はいくつでも) N=832



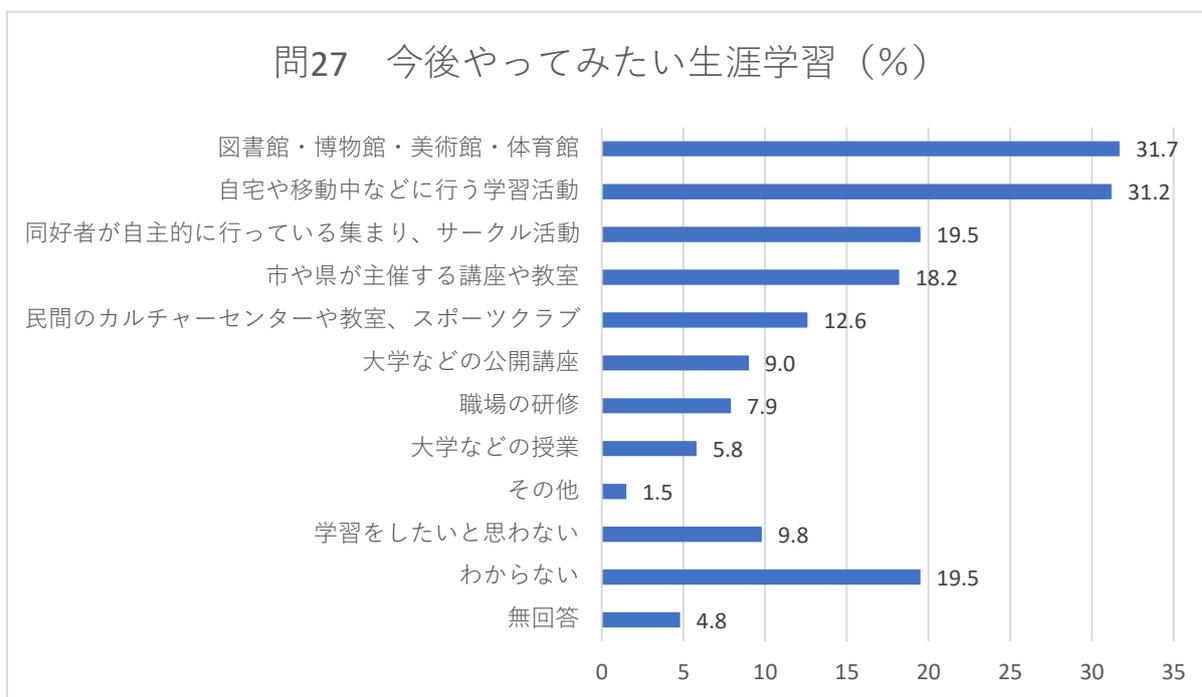
問 25-1 あなたが、身につけたことを活かしていない、または活かさない理由は何ですか。
 (○はいくつでも) N=22



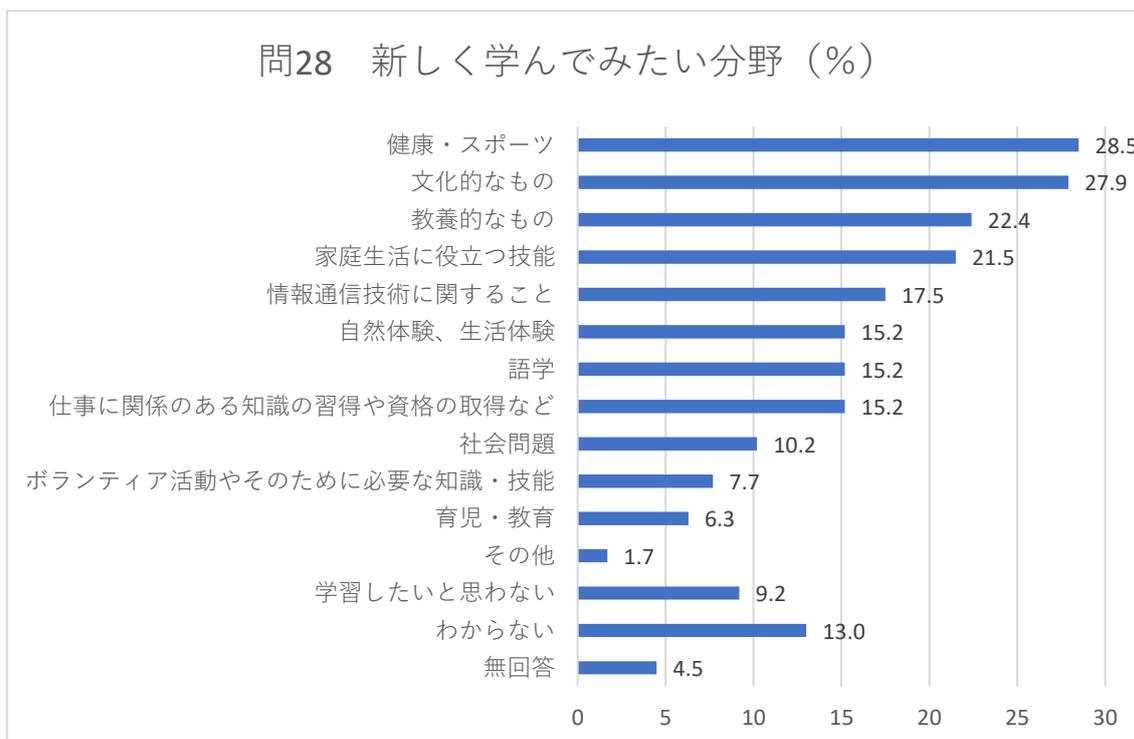
問 26 あなたが生涯学習をしていない理由は何ですか。(○はいくつでも) N=616



問27 あなたは今後、どのような場所や形態で生涯学習をしてみたいですか。(〇はいくつでも) N=1,528

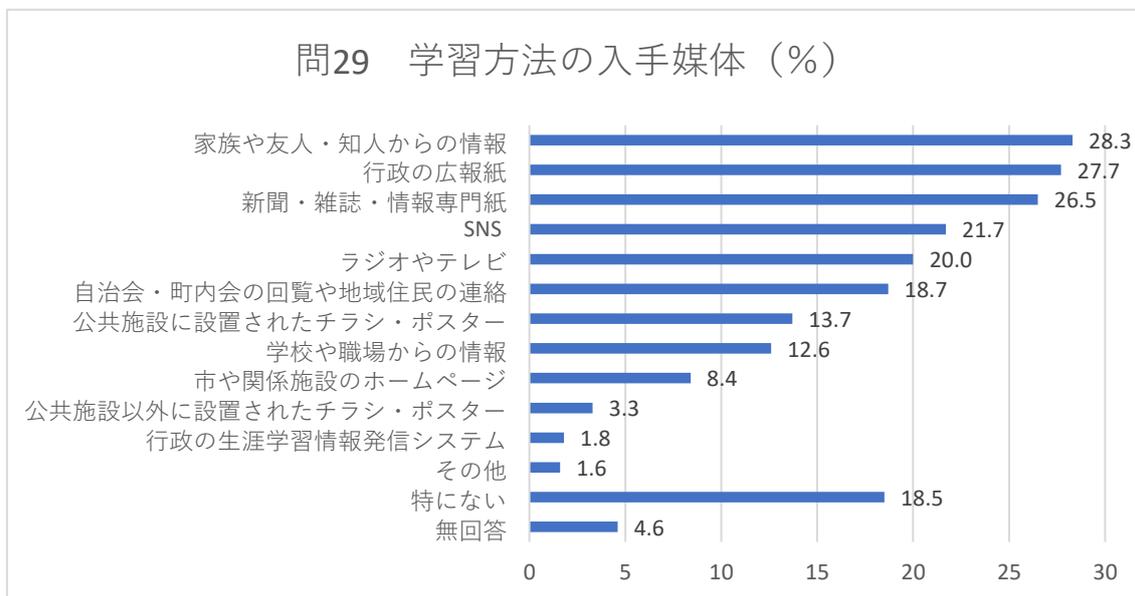


問28 あなたが、これから新しく学んでみたい分野はどのようなものですか。(〇はいくつでも) N=1,528

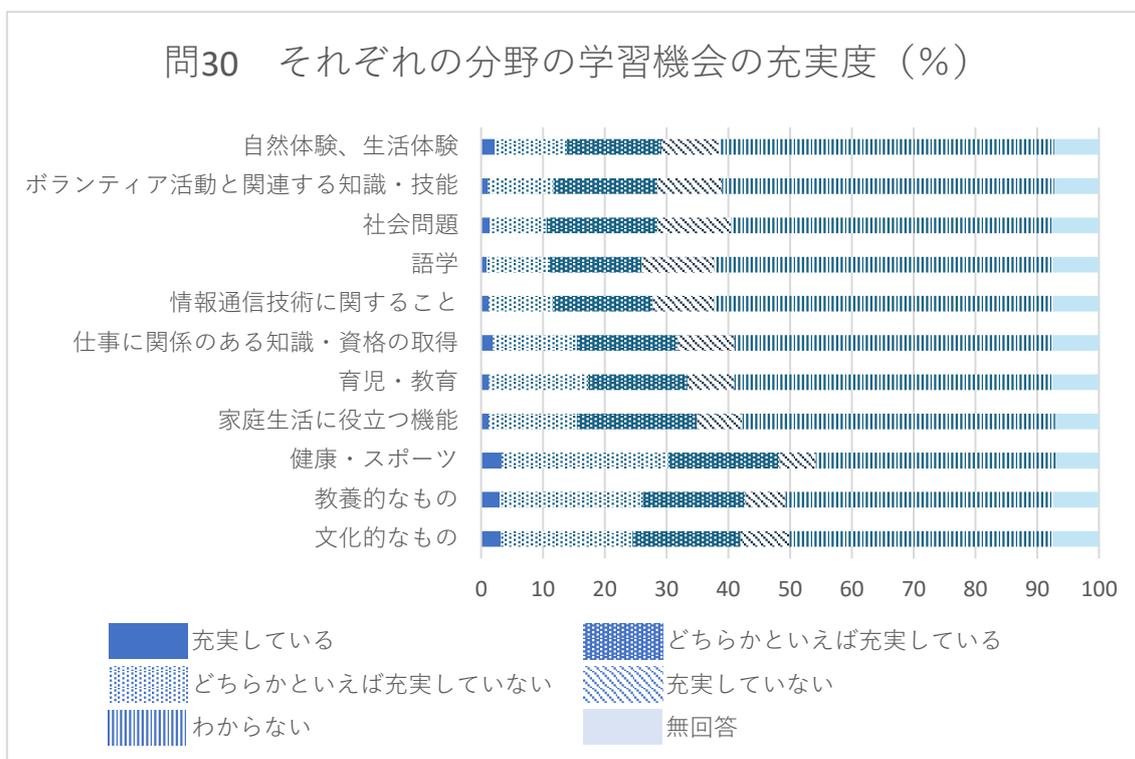


【生涯学習の場の提供について】

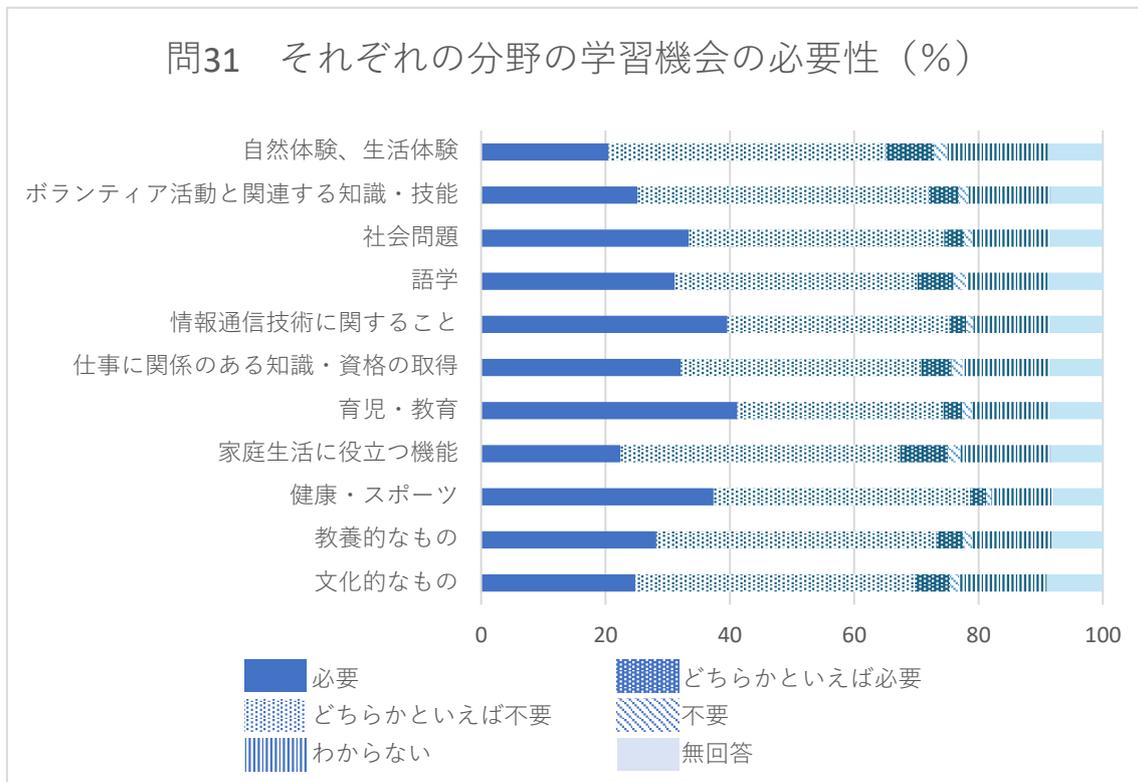
問 29 あなたは、普段、生涯学習に関して知りたい情報を、どのような方法で得ていますか。(〇はいくつでも) N=1,528



問 30 あなたは、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか(公共施設や民間施設などすべて含む)。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つつ) N=1,528

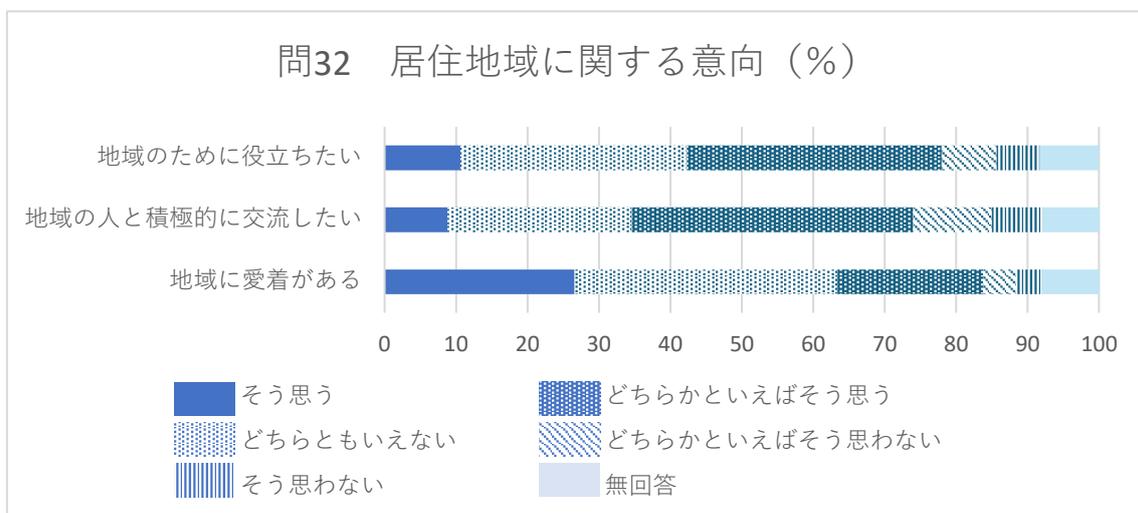


問31 これからの時代において、次の1～11の分野について学習する機会は必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1つずつ) N=1,528

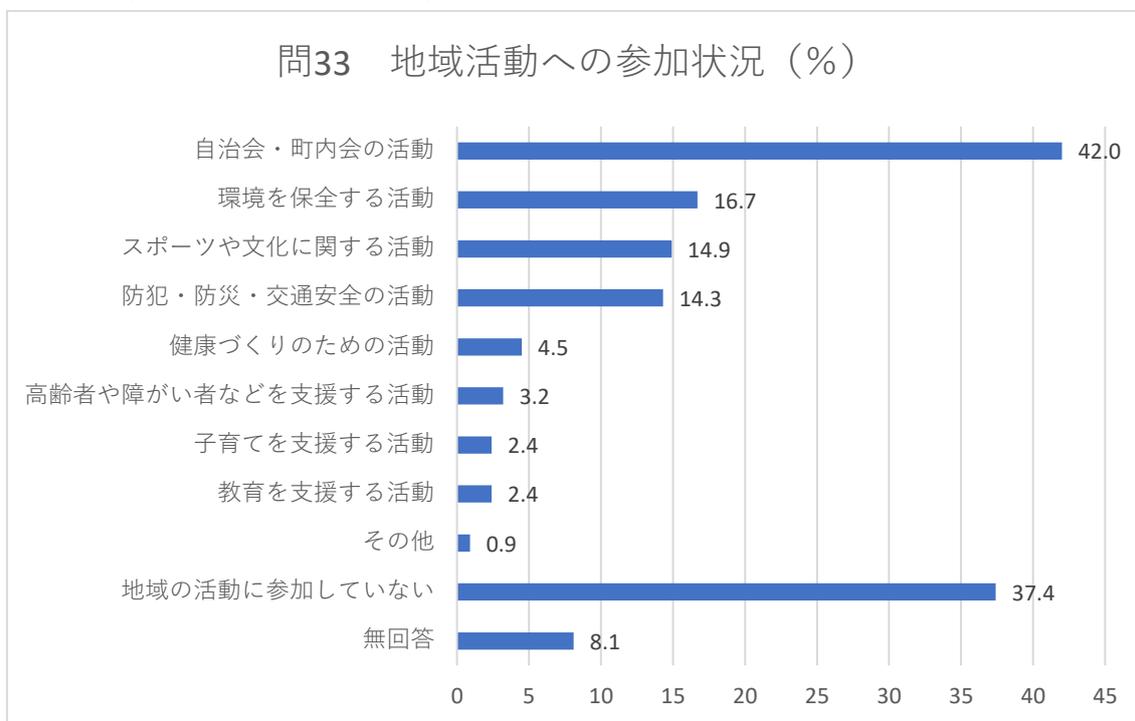


【地域とのかかわりについて】

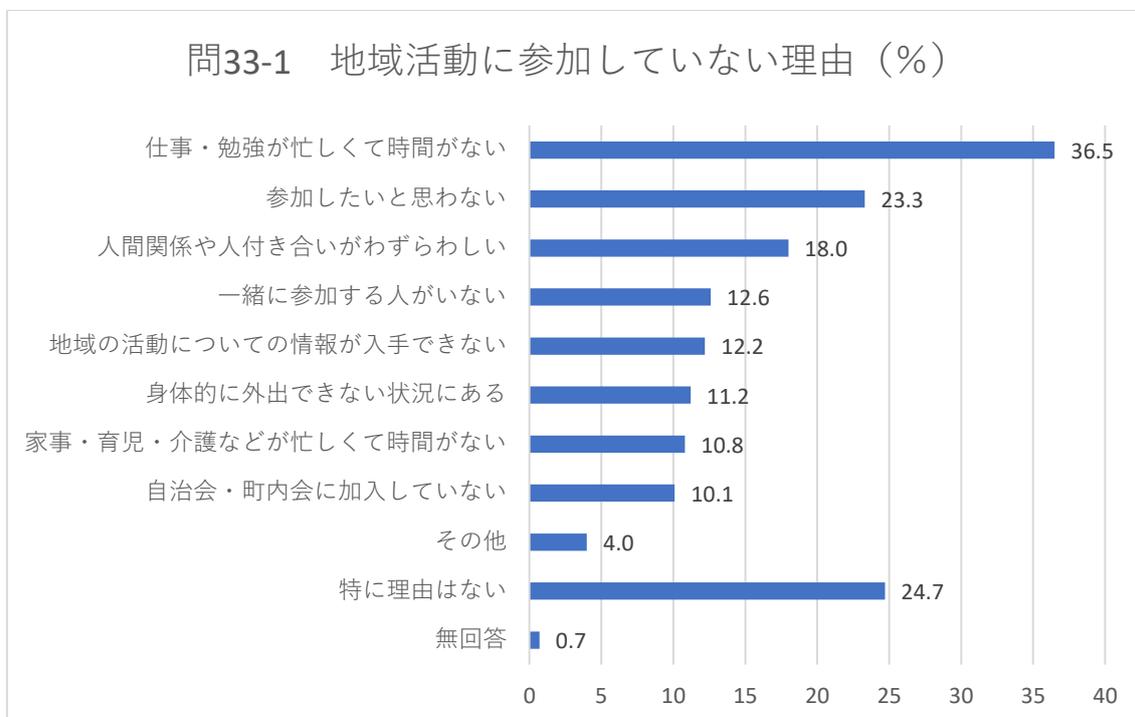
問32 あなたは、お住まいの地域に対して、どのように感じていますか。1～3のそれぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを教えてください。(○は1つずつ) N=1,528



問 33 あなたは、この1年間にお住まいの地域で、次のような活動に参加したことがありますか。(〇はいくつでも) N=1,528



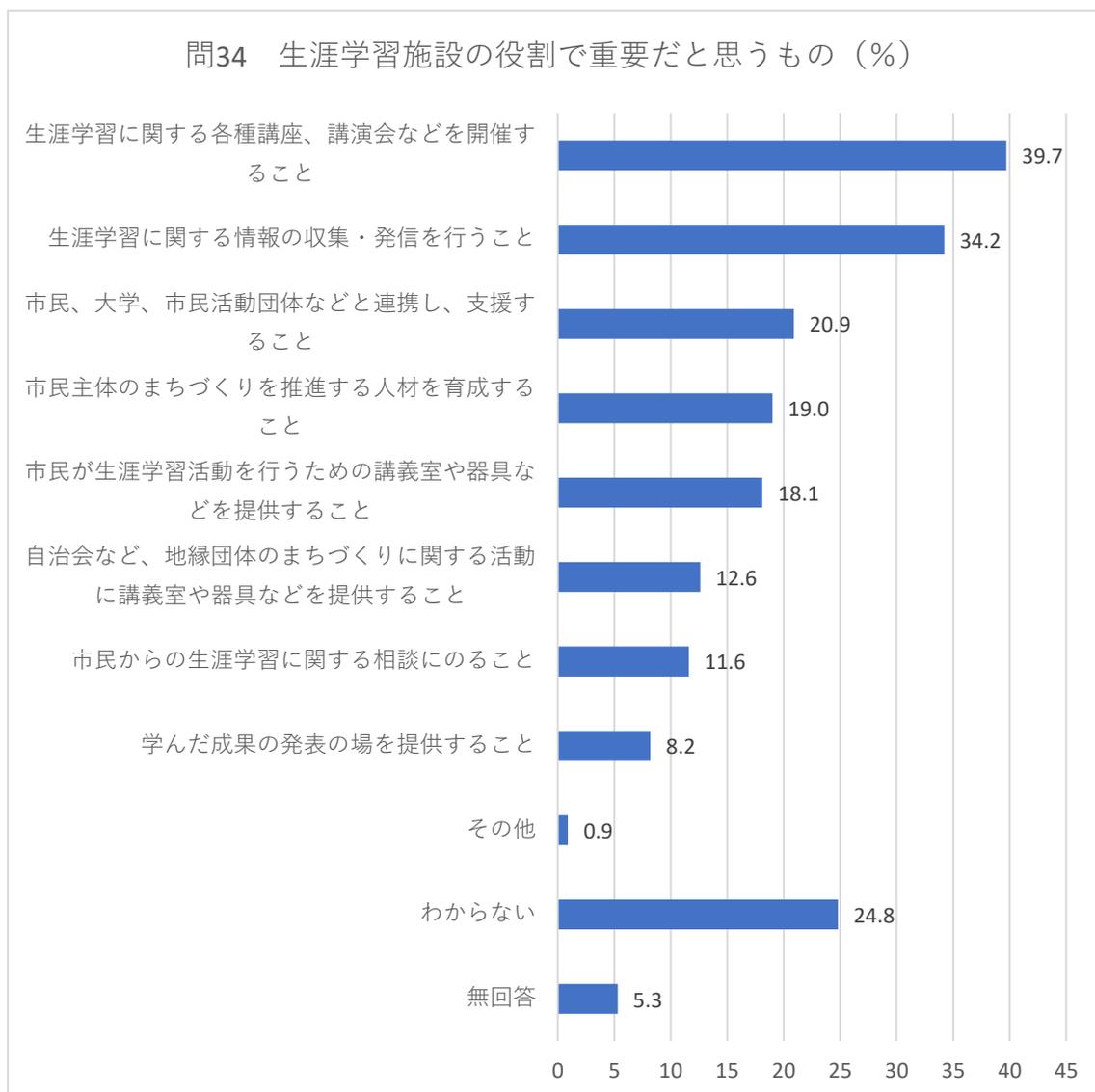
問 33-1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも) N=572



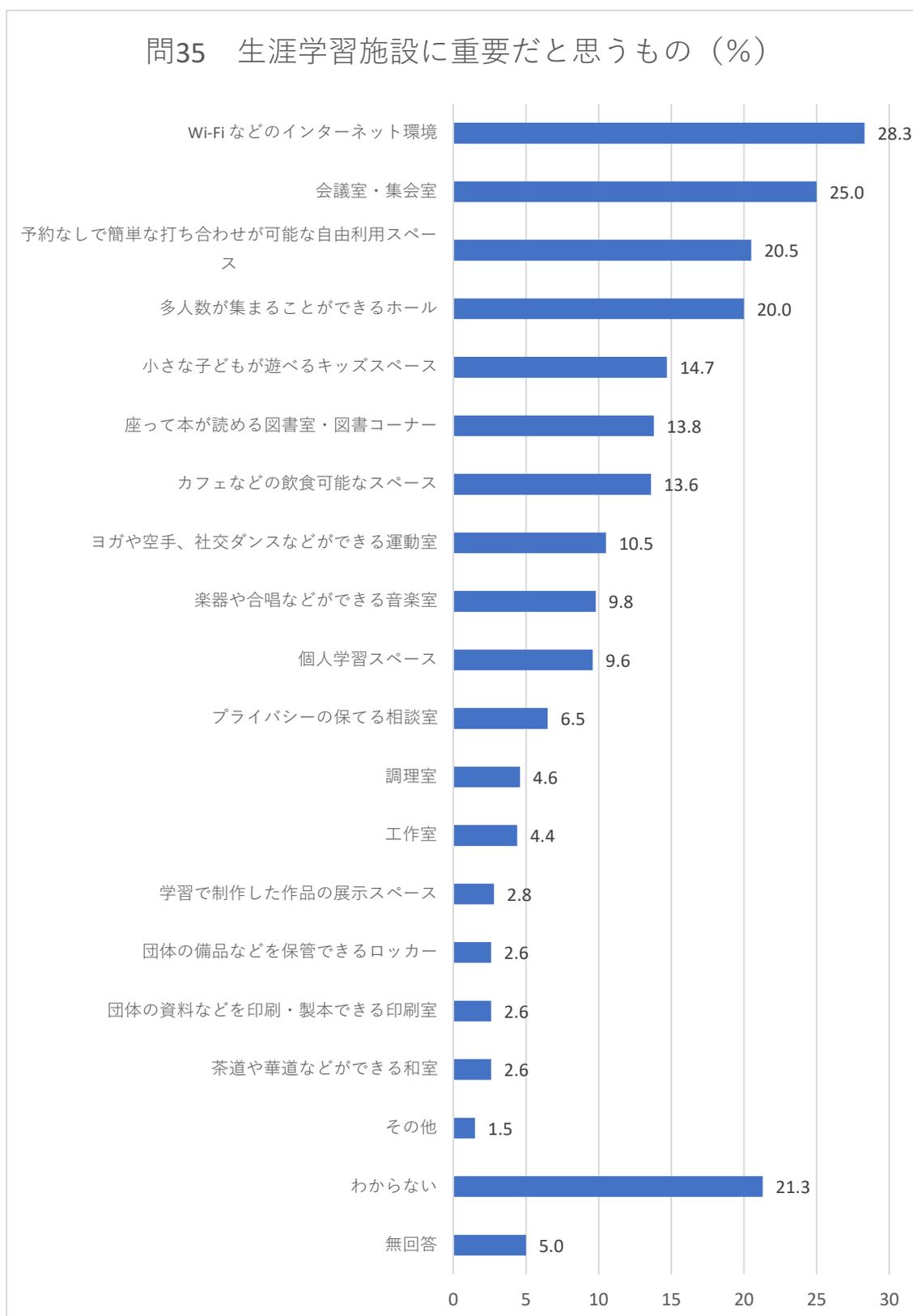
【生涯学習施設のあり方について】

問 34 生涯学習施設の役割について、重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

N = 1,528



問 35 生涯学習施設の講義室や設備などについて、あなたが重要だと思うものを最大3つまで選んでください。N=1,528



令和7年度 生涯学習に関するアンケート調査 速報値

1 調査概要

(1) 調査の目的

この調査は「第3次静岡市生涯学習推進大綱」の見直しの参考資料とすることを目的とする。

(2) 調査項目

- ・団体のことについて
- ・生涯学習の実施について
- ・地域貢献活動について
- ・生涯学習の場の提供について
- ・生涯学習施設のあり方について

(3) 調査の設計

調査対象：調査期間内に市生涯学習施設（葵区生涯学習交流館を除く）を利用した生涯学習団体

調査方法：葵区生涯学習交流館を除く 32 施設において、調査票を配布

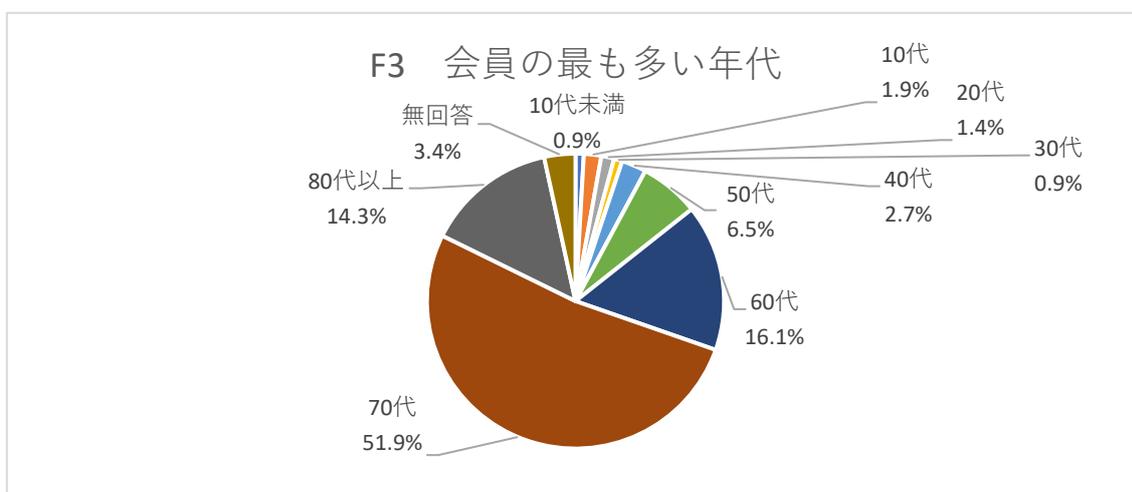
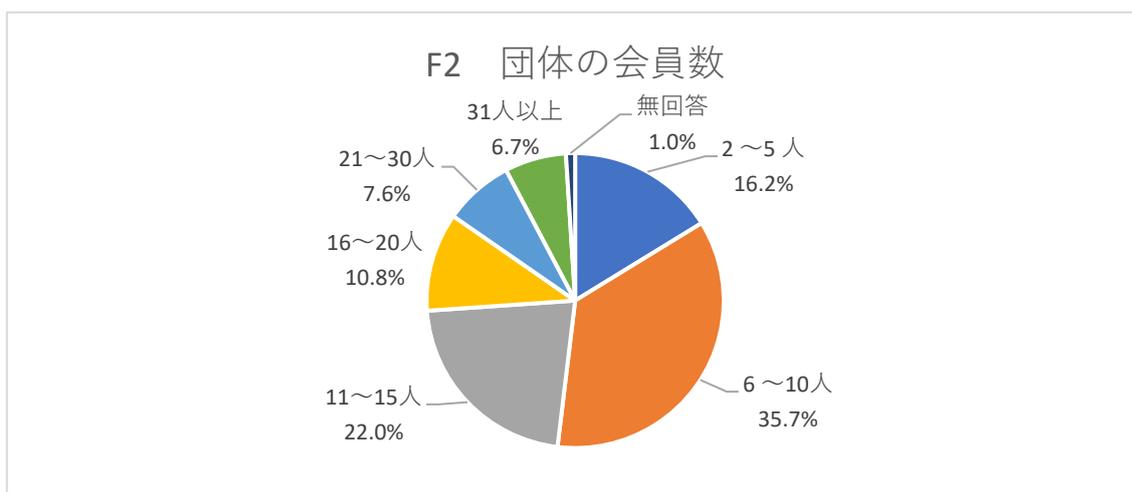
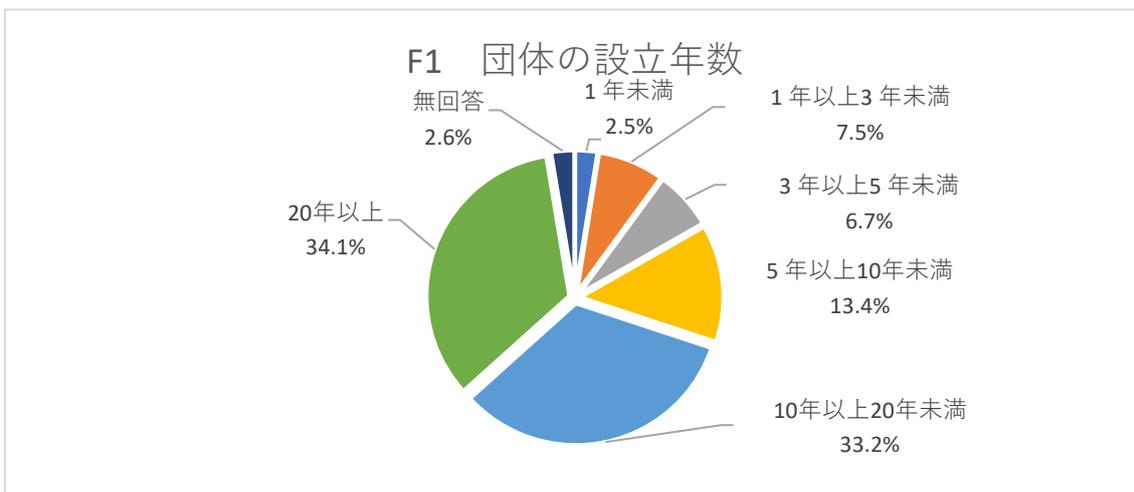
調査期間：令和7年10月6日（月）から10月27日（月）まで

(4) 発送・回収状況

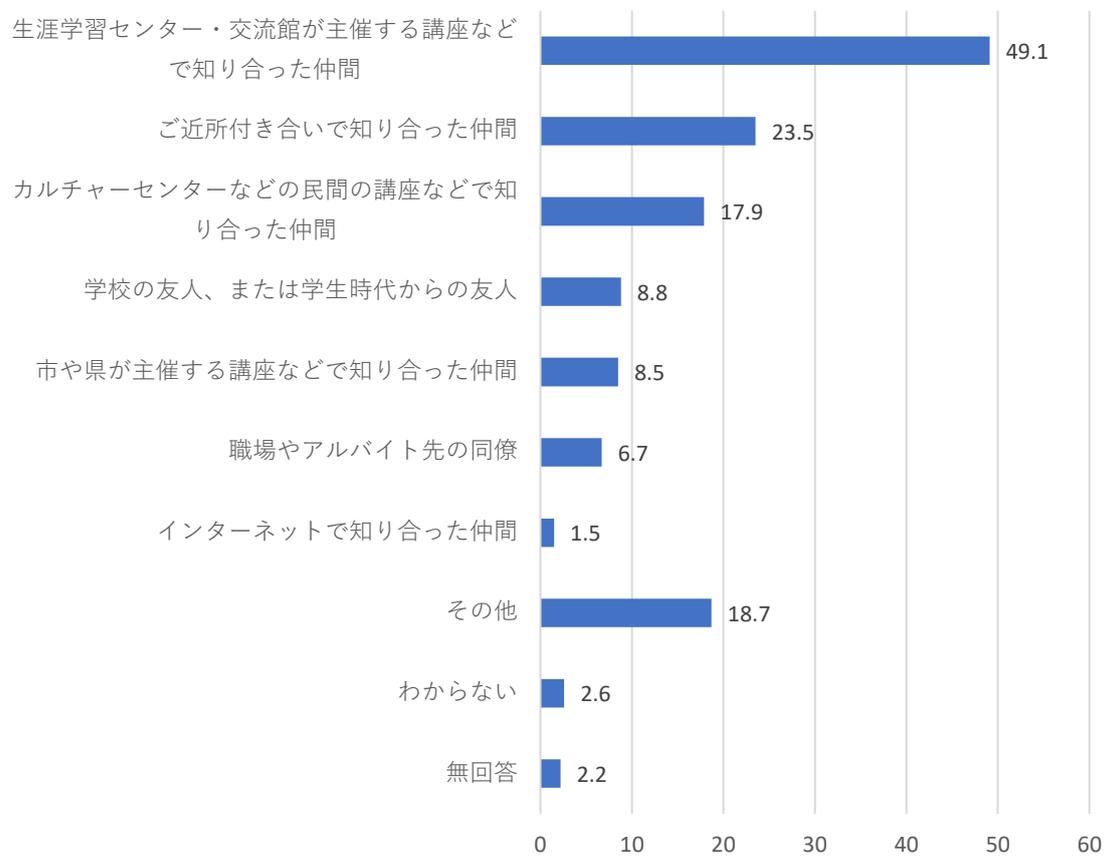
対象者数	有効回収数	有効回収率
1,350 人	1,176 人	87.1%

2 調査結果

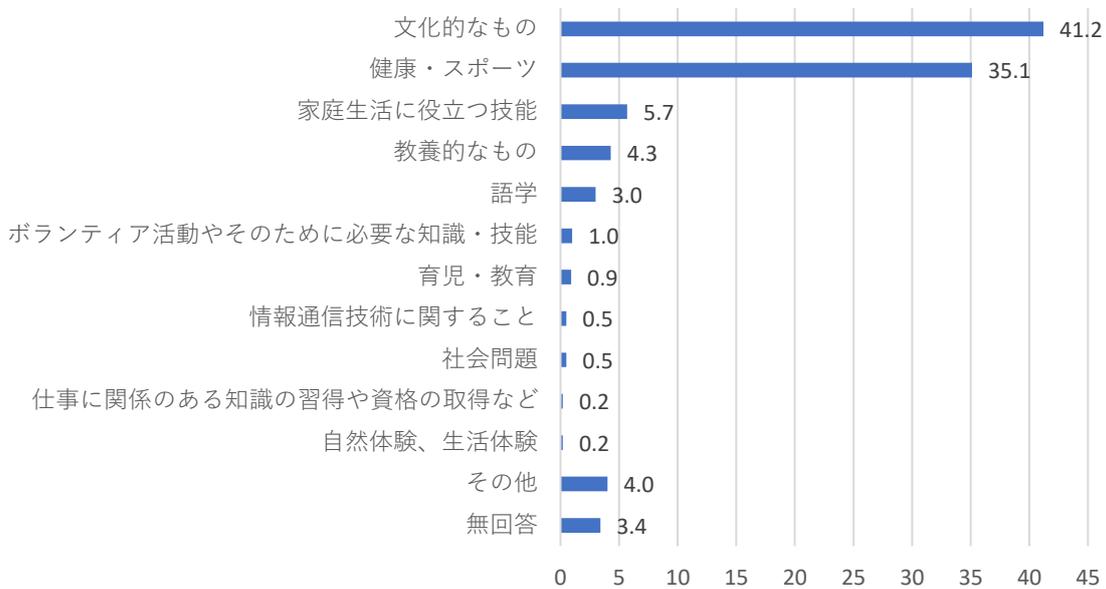
【団体のことについて】



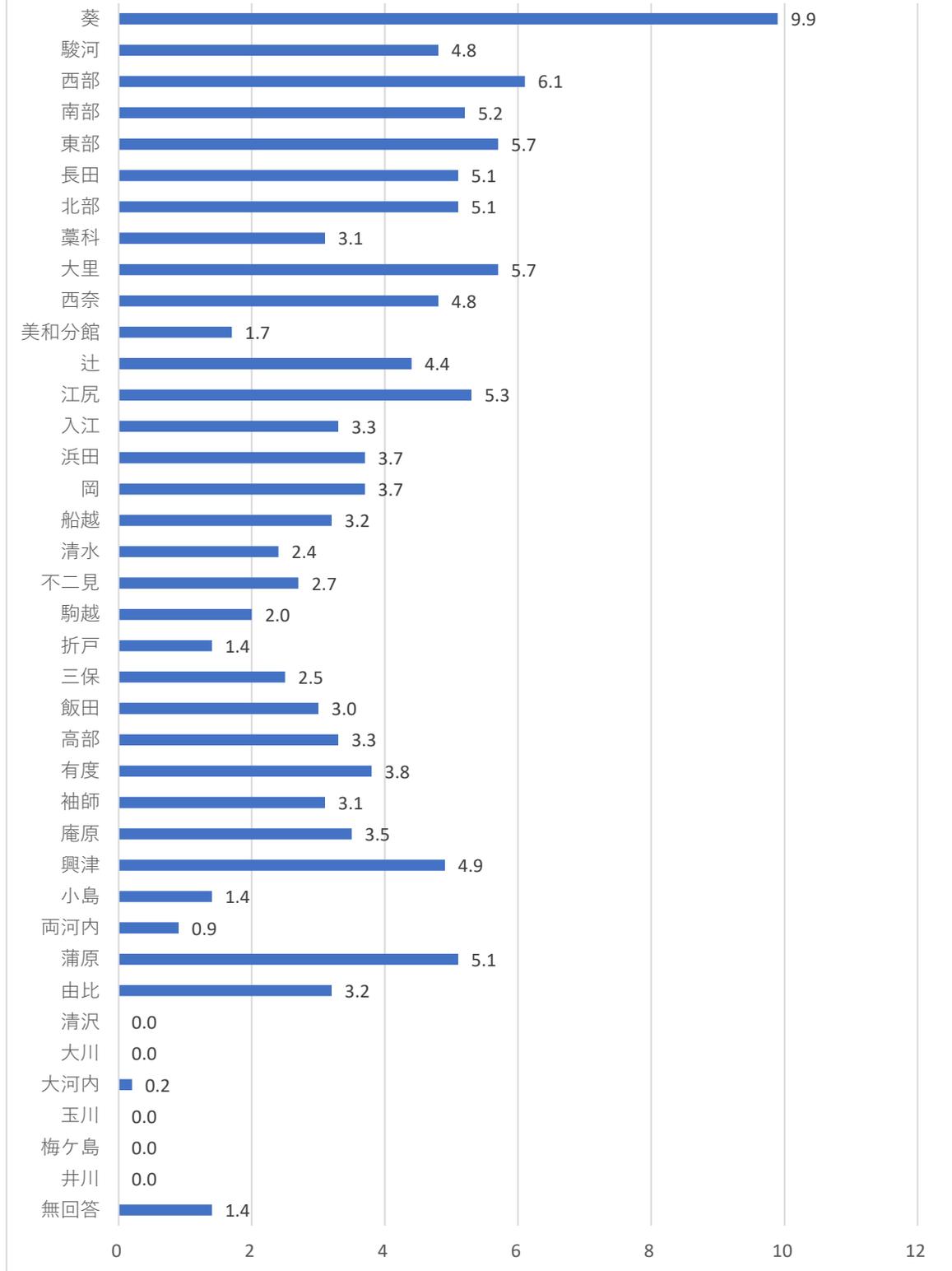
F4 団体のメンバー（％）

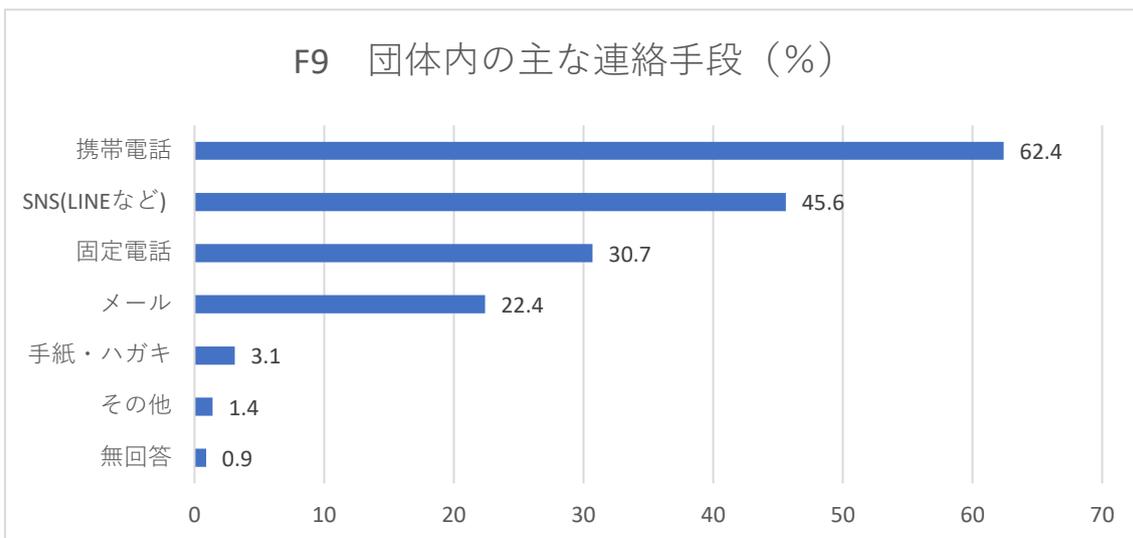
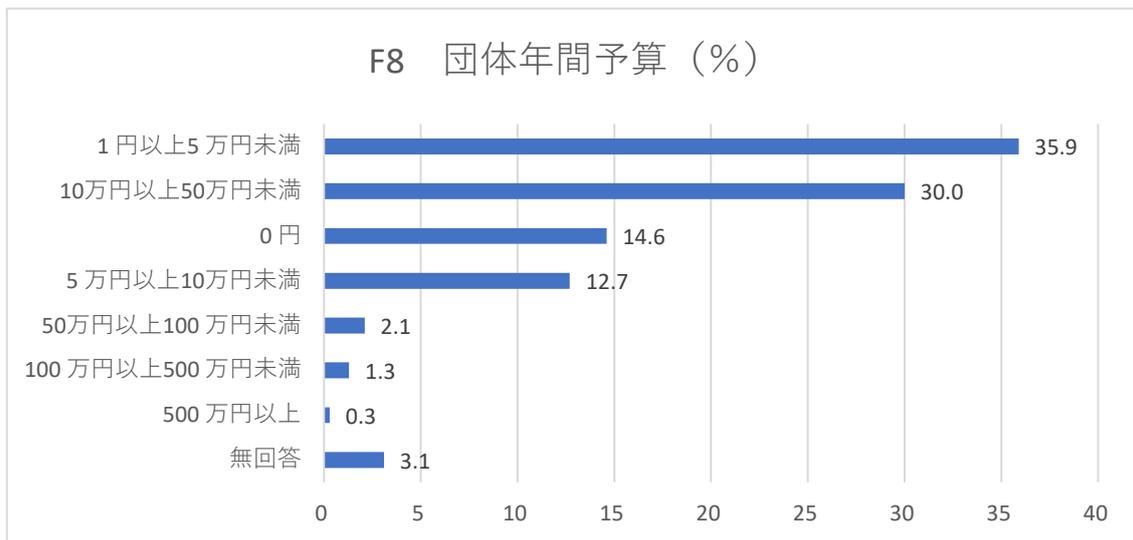
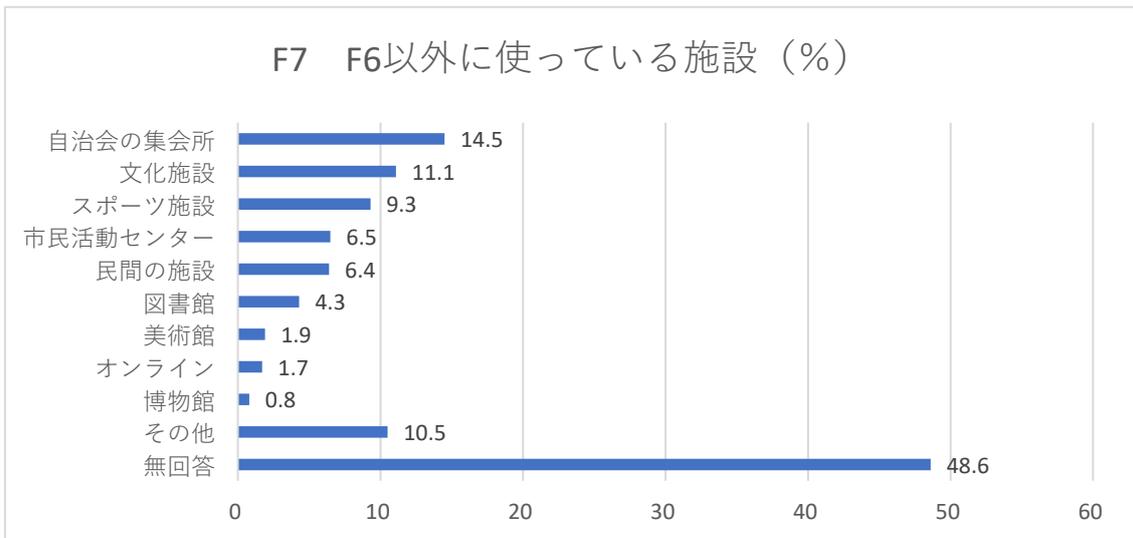


F5 主な学習活動の内容（％）



F6 使っている生涯学習施設 (%)

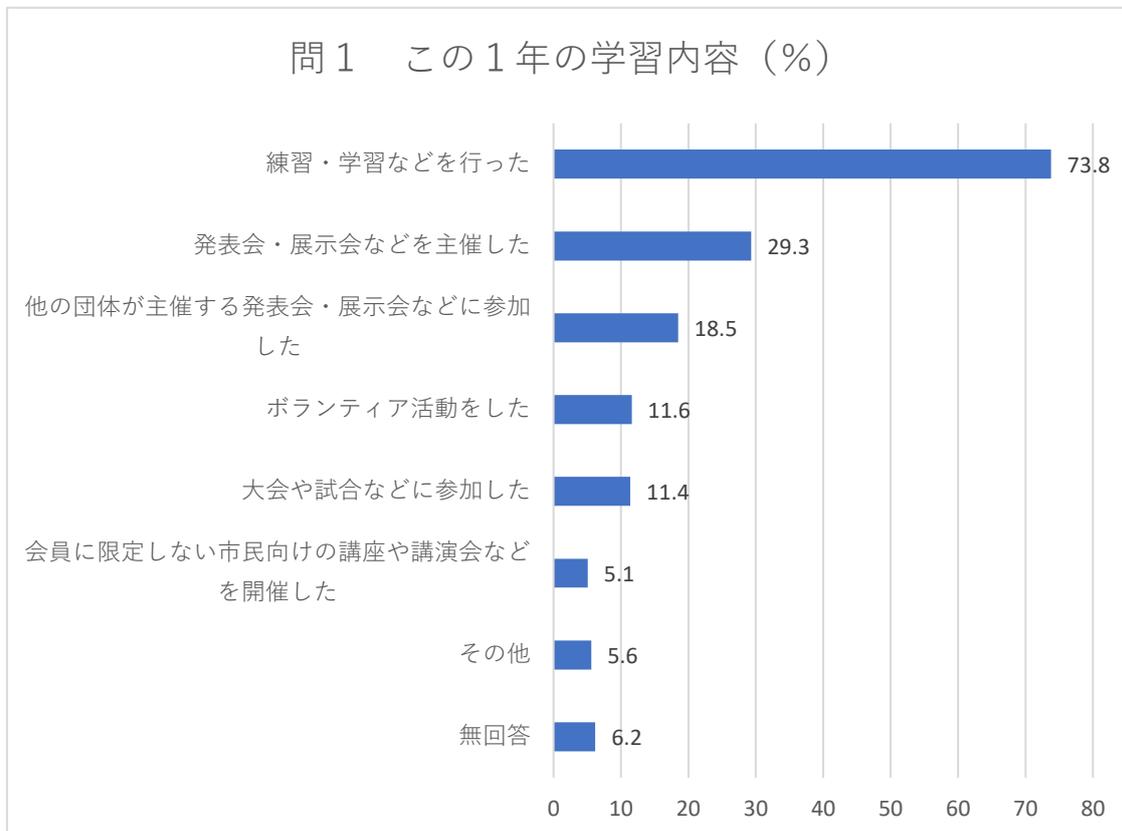




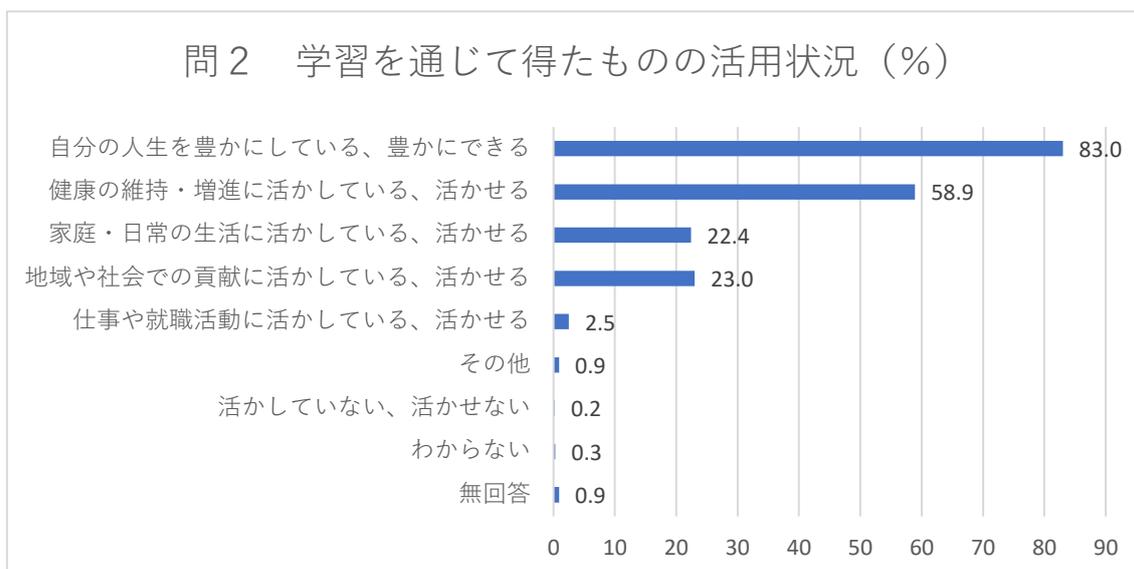
【生涯学習の実施について】

問1 あなた方の団体がこの1年間に1回以上、実施した学習活動を教えてください。

(○はいくつでも) N=1,176

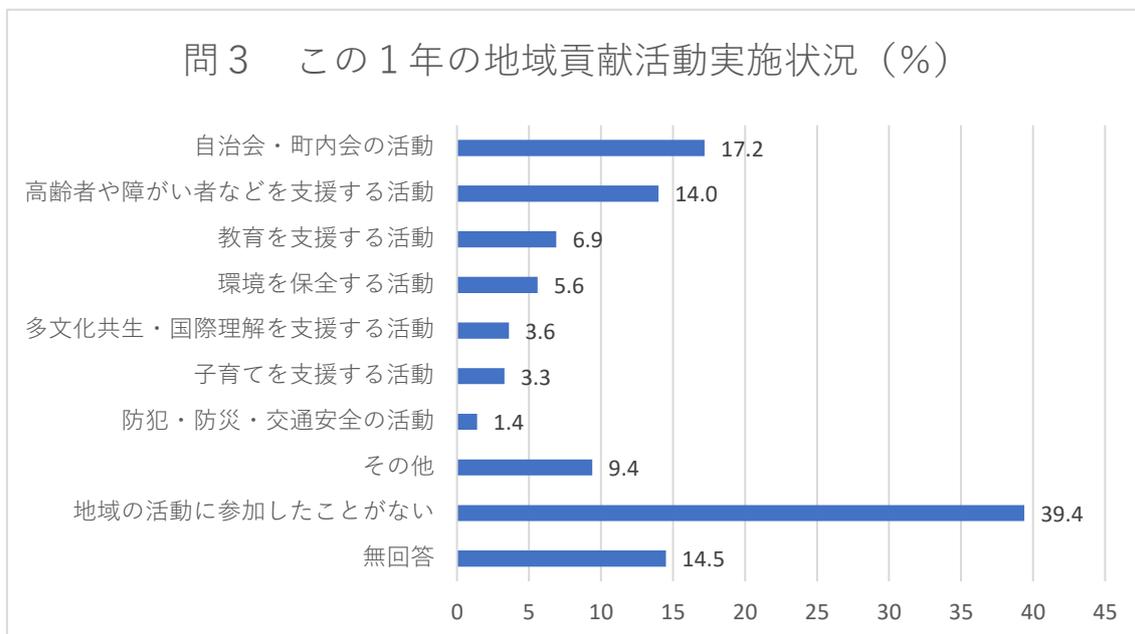


問2 あなた方の団体のメンバーは、団体の学習活動を通じて得たものを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。(○はいくつでも) N=1,176

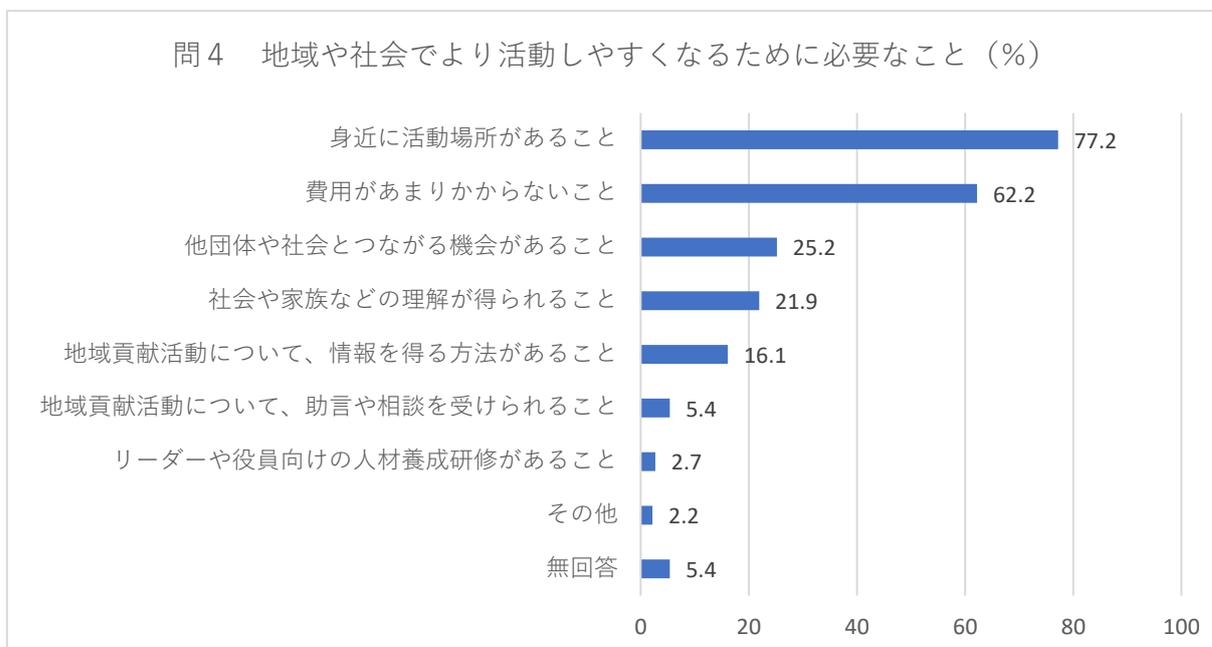


【地域貢献活動について】

問3 あなた方の団体は、この1年間に団体の活動として、どのような地域貢献活動に参加しましたか。(〇はいくつでも) N=1,176

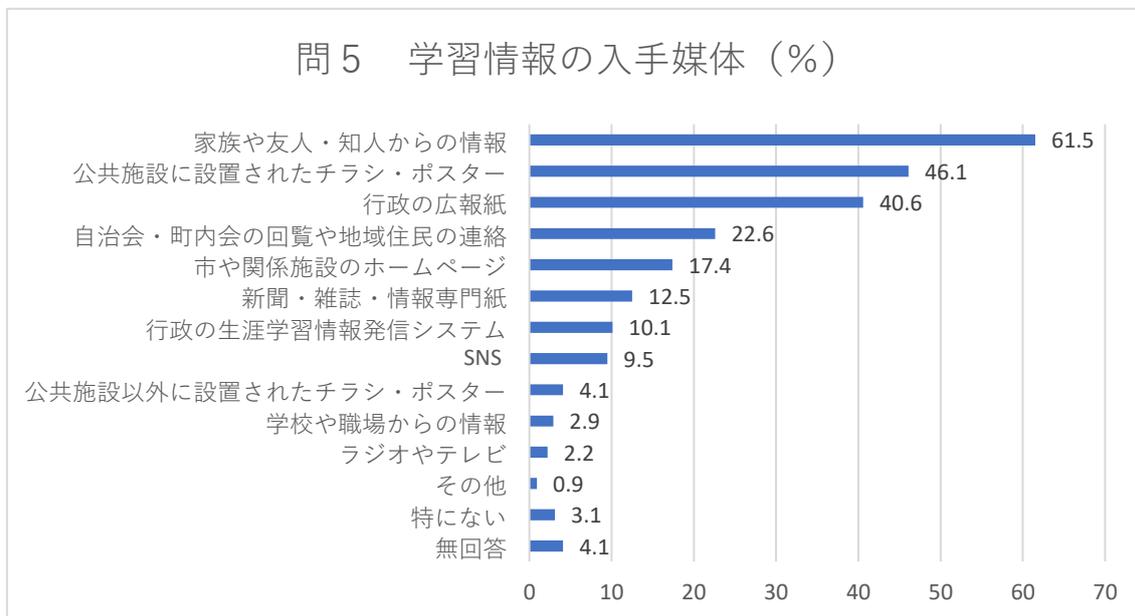


問4 あなた方の団体が、地域や社会でより活動しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも) N=1,176

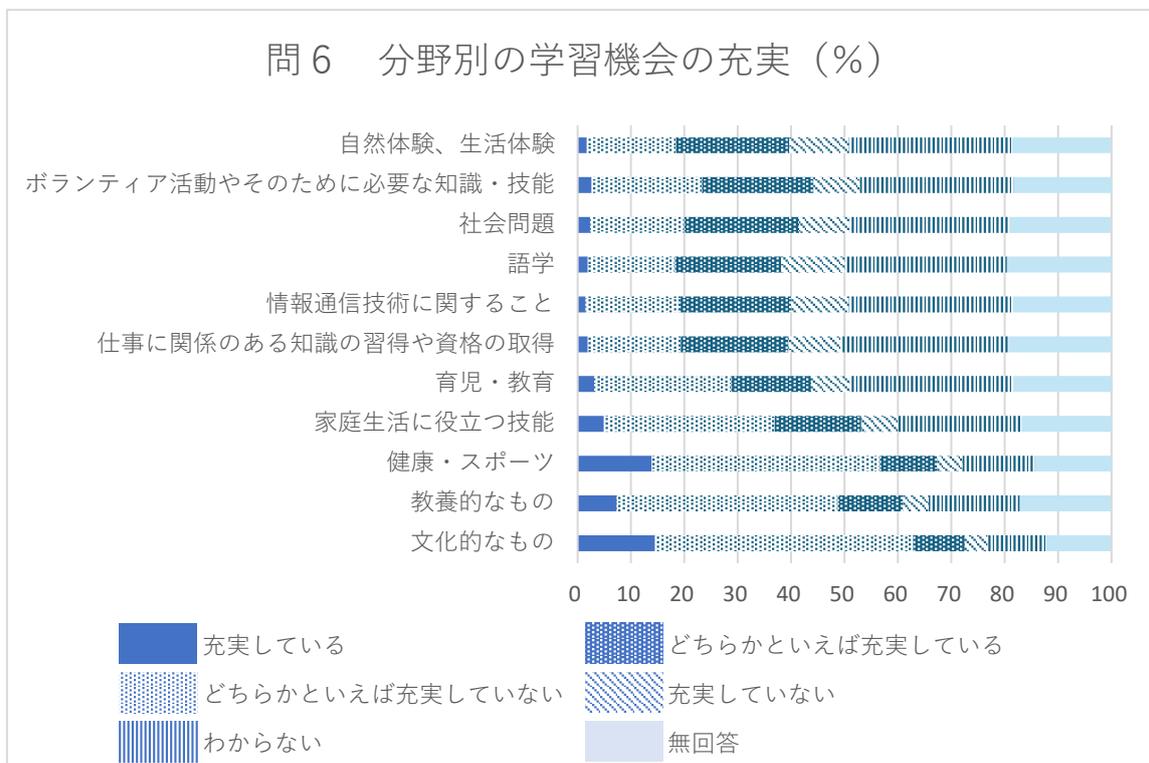


【生涯学習の場の提供について】

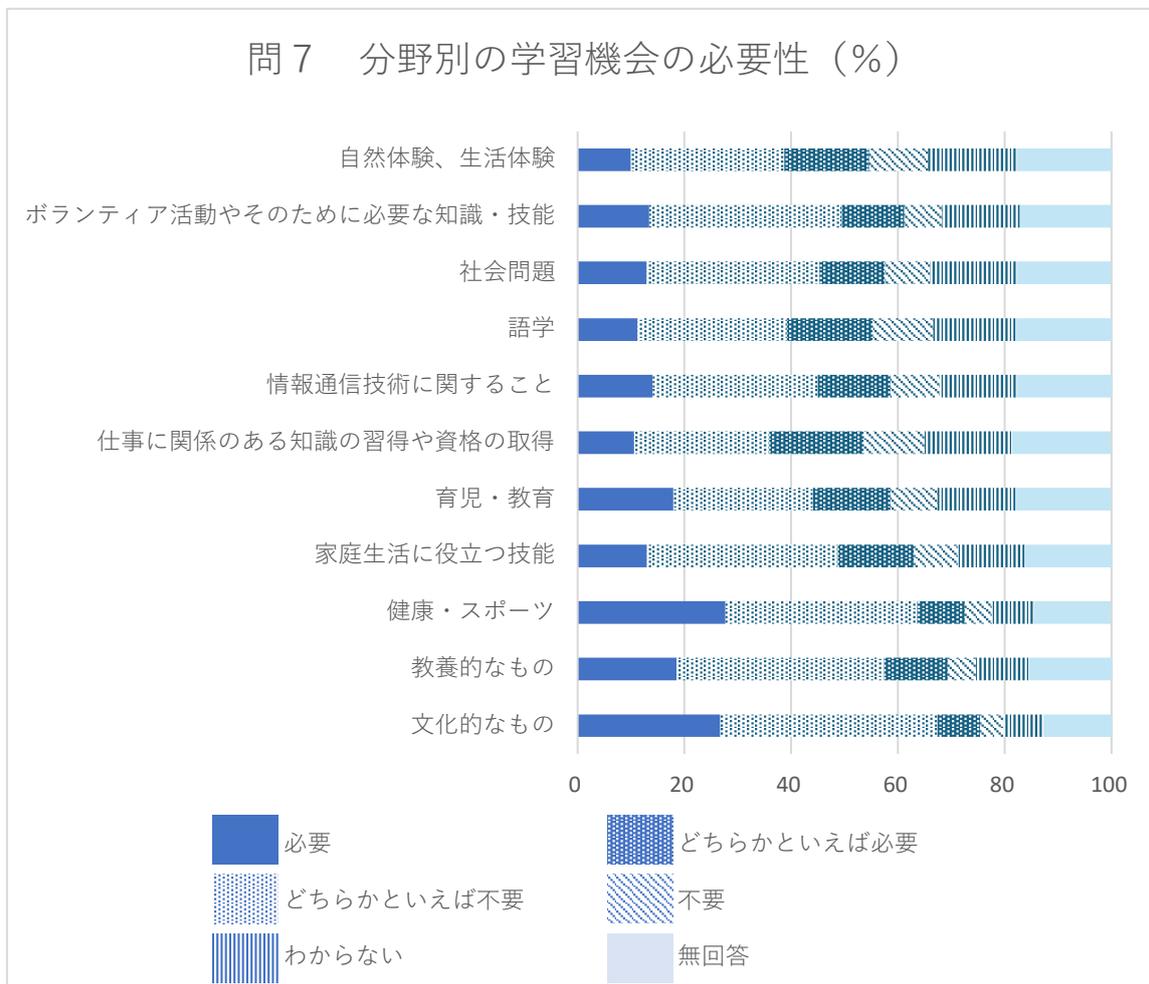
問5 あなた方の団体は、市民や生涯学習施設利用者が生涯学習に関する情報を主にどのような方法で得ていると思いますか。(〇はいくつでも) N=1,176



問6 あなた方の団体は、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか(公共施設や民間施設などすべて含む)。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つずつ) N=1,176

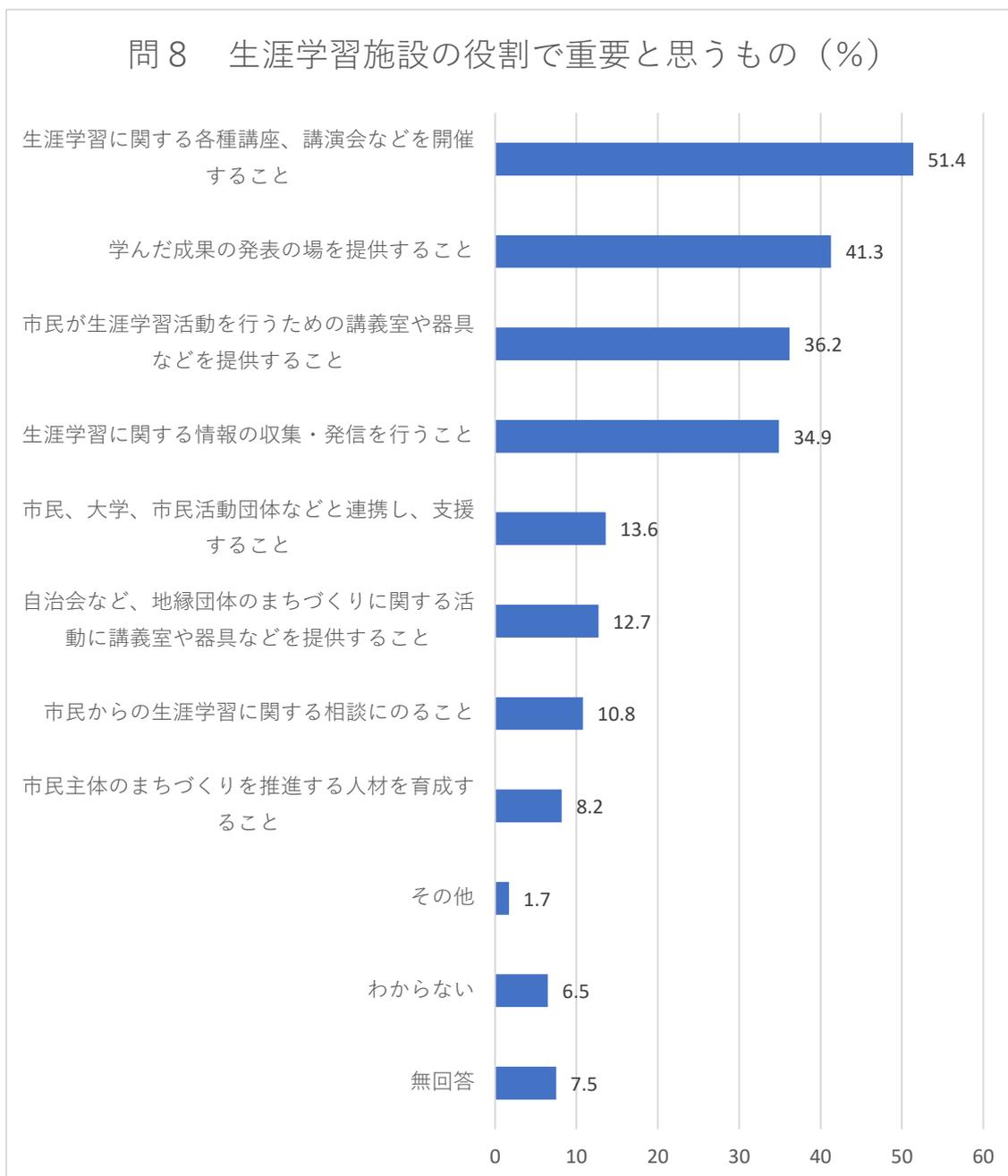


問7 あなた方の団体は、次の1～11の分野について、学習する機会の充実が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1つずつ) N=1,176

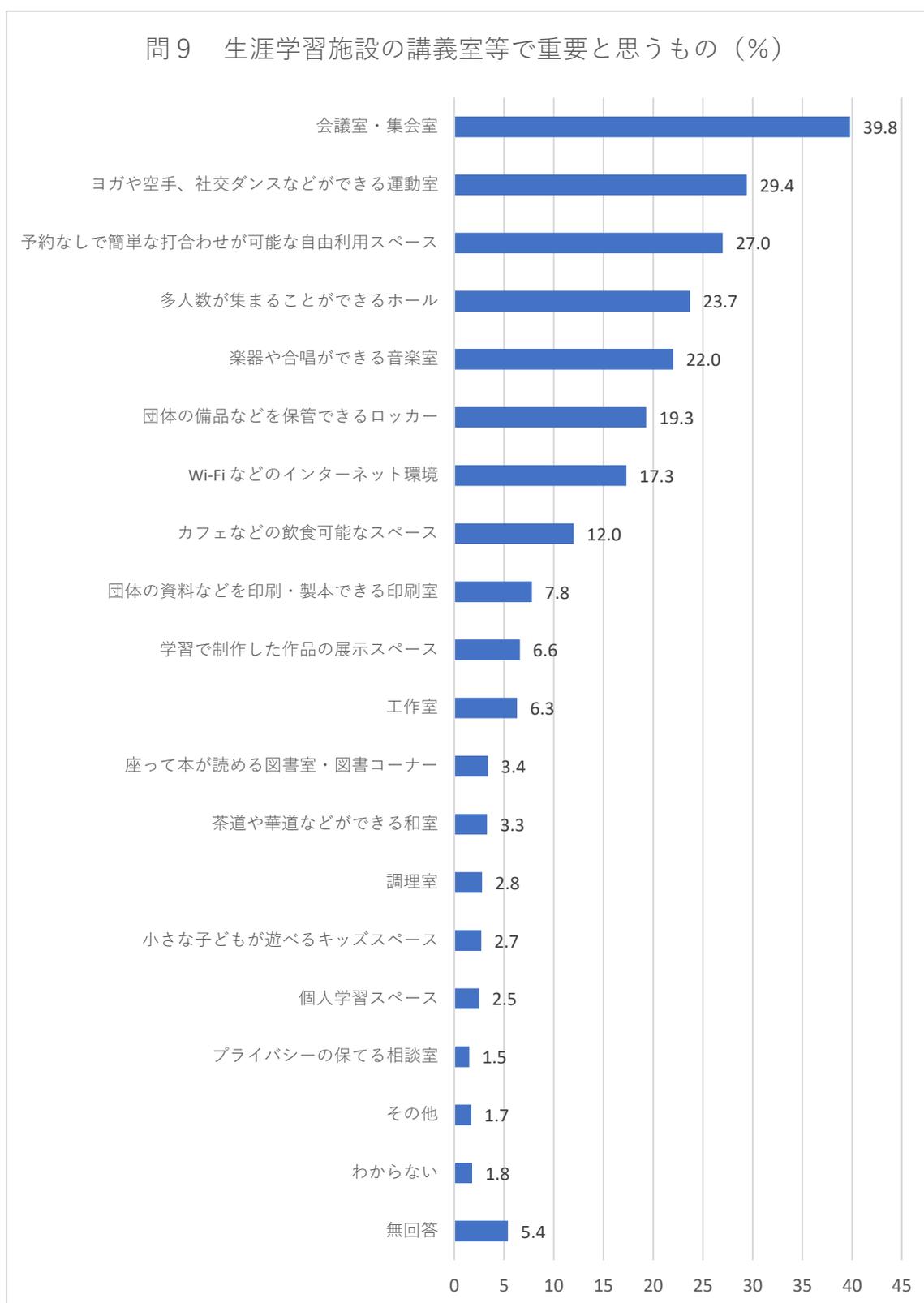


【生涯学習施設のあり方について】

問8 生涯学習施設の役割について、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。N=1,176



問9 生涯学習施設に備える講義室や設備などについて、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。N=1,176



スポーツ活動・生涯学習に関する市民意識調査

～アンケートへのご協力をお願い～

日ごろから、静岡市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、スポーツの推進による市民の皆様の健康で豊かな生活の実現を目指すとともに、行動を起こしていく人が活躍できる生涯学習社会を目指して、様々な事業に取り組んでおります。

このアンケートは、計画及び大綱の改定の基礎資料とするため、スポーツ活動や生涯学習に関する市民の皆様の取り組みや考え方などをお伺いするものです。

アンケート調査の実施にあたっては、16歳以上の市民の皆様から、3,000人を無作為抽出し送付させていただきました。調査結果につきましては市のホームページなどで公表いたします。なお、頂いたご意見などについては統計的な処理を行い、個人の回答が公表されることや、他の目的に使用されることは一切ありません。

ご多用の折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方の声を聞かせさせていただきますよう、調査へのご協力をお願いいたします。

令和7年10月 静岡市長 難波 喬司

..... ご回答にあたってのお願い

令和7年10月27日(月)までに、ご回答をお願いします。

- 恐れ入りますが、封筒の宛名の方がご回答くださいますようお願いいたします。
- あなた自身の考え方を、ありのままにご回答ください。
- 回答は、当てはまるものを用意された項目の中から、指定されている数だけ選んでください。「その他」を選ぶ場合は、その具体的内容をカッコ内などにご記入ください。
- 以下のいずれかの方法でご回答ください。

回答手段	①インターネットで回答 (パソコン、タブレット、スマートフォン)	②この用紙に直接記入し郵送
回答方法	以下の URL または二次元コードから回答ページにアクセスし回答 URL : https://logoform.jp/f/2TWDy ※回答には下にある回答 ID の入力が必要です。 回答 ID : 11Z 	この用紙に回答を直接記入 同封の返信用封筒(切手不要)に入れて ポストに投函 返送先(受託調査機関) 〒424-8790 静岡市清水区富士見町 2-1 (株)清水地域経済研究センター

■この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

静岡市役所 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

スポーツ振興課 企画係 電話：054-221-1183 (直通) F A X : 054-221-1453

生涯学習推進課 生涯学習推進係 電話：054-221-1150 (直通) F A X : 054-221-1758

■ あなたのことについて

F 1 性別を教えてください。(○は1つ)

1 男性	2 女性	3 その他	4 回答しない
------	------	-------	---------

F 2 年代を教えてください。(○は1つ)

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代	7 70代	8 80代以上

F 3 お住まいの区を教えてください。(○は1つ)

1 葵区	2 駿河区	3 清水区
------	-------	-------

F 4 職業を教えてください。(○は主なもの1つ)

1 会社員・公務員(役員、団体職員を含む)	2 自営業	
3 パート・アルバイト・派遣社員など	4 専業主婦(夫)	5 学生
6 無職・年金生活者	7 その他()	

F 5 同居しているご家族の構成を教えてください。(○はいくつでも)

1 一人暮らし	2 配偶者(パートナー)	3 子
4 父母	5 配偶者(パートナー)の父母	6 子の配偶者(パートナー)
7 きょうだい	8 孫	9 祖父母
10 その他()		

この調査における「運動・スポーツ」とは、健康・体力の保持増進や自身の趣味・楽しみなどのために、「**意識的に身体を動かすこと**」とイメージしてください。

サッカー、野球などの競技スポーツはもちろんですが、次のような日常生活における活動も「運動・スポーツ」と捉えてください。

- ・通勤などで交通機関の使用を控え、徒歩や自転車を利用している
- ・エレベーターやエスカレーターの使用を控え、階段を利用している
- ・家族やペットと散歩している
- ・身体を使って子どもと一緒に汗をかく程度に遊んでいる
- ・家事をしながら足や腰のストレッチをしている

※学生の方は、学校の部活動や、クラブチームの活動も含んでください。

(ただし、学校の授業や行事は除いてください)

■ 運動やスポーツの実施について

問1 この1年間において、運動・スポーツをどのくらいの頻度で行いましたか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 1 毎日 | 2 週5～6日 | 3 週3～4日 |
| 4 週1～2日 | 5 2週間に1回 | 6 1ヶ月に1回 |
| 7 その他 () | | |
| 8 全くしない | | |
-▶ P3 問1-5へ

問1-1～問1-4は、問1で「1～7」と回答した方にお聞きします。

問1-1 あなたが普段行っている運動・スポーツは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 ウォーキング | 2 筋力トレーニング |
| 3 体操 (ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど) | 4 自転車・サイクリング |
| 5 ランニング (ジョギング) | 6 ヨガ・ピラティス |
| 7 ゴルフ | 8 登山・ハイキング |
| 9 水泳 | 10 ダンス |
| 11 野球・ソフトボール | 12 サッカー・フットサル |
| 13 テニス・ソフトテニス | 14 卓球 |
| 15 グラウンドゴルフ | 16 ウィンタースポーツ (スキー・スノーボードなど) |
| 17 バスケットボール | 18 バレーボール |
| 19 武道 (剣道・柔道・空手)・格闘技 | 20 エアロビクス (ボクササイズ含む) |
| 21 マリンスポーツ (サーフィン・サップなど) | 22 ローラースポーツ (スケートボード・BMX・インラインスケートなど) |
| 23 ラグビー | 24 バドミントン |
| 25 ボウリング | 26 アクアエクササイズ・水中ウォーキング |
| 27 日常生活で意識的に身体を動かすこと (徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など) | |
| 28 その他 () | |

問1-2 運動・スポーツを1回につき、行っている時間はどのくらいですか。

※複数の運動・スポーツを行っている方は、合計時間でお答えください。(○は1つ)

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 30分未満 | 2 30分以上1時間未満 | 3 1時間以上2時間未満 |
| 4 2時間以上3時間未満 | 5 3時間以上 | |

問3 あなたの生活において、運動・スポーツは大切なものですか。(○は1つ)

1 大切	2 どちらかといえば大切
3 あまり大切ではない	4 大切ではない
5 わからない	

問4 運動・スポーツは、個人や社会にどのような効果をもたらすと思いますか。
(○はいくつでも)

1 健康・体力の保持増進	2 人と人との交流の促進
3 リラックス・癒し・爽快感が得られる	4 健康長寿社会の実現
5 精神的な充足感(達成感)が得られる	6 思考力・判断力の発達
7 青少年の健全な発育	8 豊かな人間性や他者との協調性を育む
9 夢と感動を与える	10 フェアプレイ精神(公正・規律の順守)の醸成
11 リーダーシップ・コミュニケーション能力の醸成	12 地域の一体感や活力を生み出す
13 生産性の向上、仕事・学業の能率アップ	14 克己心(自分の欲望を抑える力)・自制心を養う
15 経済の活性化	16 共生社会*の実現
17 どれも当たらない	18 その他()

※「共生社会」とは

年齢や性別、障がいの有無、国籍や文化などの違いにかかわらず、すべての人が互いを尊重し支え合いながら安心して暮らせる社会のことです。

問5 あなたは、日常生活の中で、どの程度、充実感や幸福感がありますか。「十分ある」を5点、「ほとんど(全く)ない」を1点とすると何点くらいになると思いますか。
あてはまる点数に○をつけてください。(○は1つ)

5点	4点	3点	2点	1点
----	----	----	----	----

問6 あなたは、この先、運動・スポーツをどのくらいの頻度で実施したいと思いますか。
(○は1つ)

1 毎日	2 週5~6日	3 週3~4日	4 週1~2日
5 2週間に1回	6 1ヶ月に1回	7 全くしない	8 その他()

問7 今後あなたが始めてみたい運動・スポーツは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--|--------------------------------------|
| 1 ウォーキング | 2 登山、ハイキング |
| 3 筋力トレーニング | 4 ヨガ・ピラティス |
| 5 自転車・サイクリング | 6 体操(ラジオ体操・職場での体操・ストレッチなど) |
| 7 ランニング(ジョギング) | 8 水泳 |
| 9 ダンス | 10 卓球 |
| 11 ゴルフ | 12 マリンスポーツ(サーフィン・サップなど) |
| 13 テニス・ソフトテニス | 14 ウィンタースポーツ(スキー・スノーボードなど) |
| 15 野球・ソフトボール | 16 武道(剣道・柔道・空手)・格闘技 |
| 17 エアロビクス(ボクササイズ含む) | 18 グラウンドゴルフ |
| 19 サッカー・フットサル | 20 バスケットボール |
| 21 バレーボール | 22 ローラースポーツ(スケートボード・BMX・インラインスケートなど) |
| 23 ラグビー | 24 バドミントン |
| 25 ボウリング | 26 アクアエクササイズ・水中ウォーキング |
| 27 日常生活で意識的に身体を動かすこと(徒歩での通勤、自転車の利用、階段昇降など) | |
| 28 特になし | 29 その他() |

問8 あなたは、どのようなスポーツイベントであれば、参加してみたいと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------------|
| 1 気軽に参加できるイベント(ウォーキング、ランニングなど) | 2 スポーツと他の要素(観光・食など)を組み合わせたイベント |
| 3 健康や美容をテーマにしたイベント | 4 仲間や出会いの場づくりを目的としたイベント |
| 5 親子で参加できるイベント | 6 プロスポーツ選手(現・元)やスポーツタレントと一緒に参加できるイベント |
| 7 年齢、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるイベント | 8 託児サービスがあるイベント |
| 9 全国から注目が集まるイベント | 10 会社や団体対抗のイベント |
| 11 参加してみたいと思わない | 12 その他() |

問9 あなたは、これまでお住い(または、勤務先・通学先)の地区・学区のスポーツイベントに参加したことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 定期的に参加している | 2 不定期だが参加したことがある |
| 3 参加したことがない | |

→ 問9-1は、問9で「3」と回答した方にお聞きします。

問9-1 参加しない理由は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 イベントの存在を知らないから | 2 イベント内容に興味が無いから |
| 3 参加方法がわからないから | 4 その他() |

問10 静岡市では、毎年「区民スポーツ（体育）大会」※を開催しています。

あなたは、これまで区民スポーツ（体育）大会に参加したことがありますか。（○は1つ）

※区民スポーツ大会は、小・中学校などのグラウンドを会場として開催される学区・地区の運動会ではありません。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 自らの意思で参加したことがある | 2 頼まれて参加したことがある |
| 3 大会を知っているが、参加したことがない | 4 大会を知らない |

問10-1～問10-2は、問10で「1～2」と回答した方にお聞きします。

問10-1 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが市民のスポーツ実施率の向上（週1～2日スポーツを実施する人の増加）につながるとお考えですか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問10-2 「区民スポーツ（体育）大会」を開催することが学区・地区コミュニティの活性化につながるとお考えですか。（○は1つ）

- | | | |
|------|--------|---------|
| 1 思う | 2 思わない | 3 わからない |
|------|--------|---------|

問11は、P1の「あなたのことについて」のF4で「1～3」（就業している）と回答した方にお聞きします。

問11 あなたの職場では、運動・スポーツをする機会や場所がありますか。（○はいくつでも）

- | |
|--------------------------------------|
| 1 始業前や休憩中に軽運動（ラジオ体操など）をする時間がある |
| 2 職場内に加入できるスポーツサークルなどがある |
| 3 職場のスポーツイベントや運動会がある |
| 4 会社所有のスポーツ施設（体育館、グラウンド、テニスコートなど）がある |
| 5 その他（ ） |
| 6 運動・スポーツをする機会や場所はない |

問11-1は、問11で「1～5」と回答した方にお聞きします。

問11-1 この1年間で、実際に職場で運動・スポーツを行いましたか。（○はいくつでも）

- | |
|---------------------------------------|
| 1 始業前や休憩中に軽運動（ラジオ体操など）を行った |
| 2 会社所有のスポーツ施設（体育館、グラウンド、テニスコートなど）で行った |
| 3 職場内のスポーツサークルで活動した |
| 4 職場のスポーツイベントや運動会に参加した |
| 5 職場で運動・スポーツは行っていない |
| 6 その他（ ） |

■ 運動・スポーツをささえる活動について

問12 あなたがこの1年間に行った「運動・スポーツをささえる活動」は何ですか。

(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|---|----|------------------|
| 1 | 運動・スポーツの指導(コーチ) | 2 | トレーナー |
| 3 | スポーツの審判 | 4 | スポーツクラブ・団体の運営や補助 |
| 5 | スポーツ施設の管理の手伝い | 6 | 大会・イベントの運営や補助 |
| 7 | 自身やお子様が所属するスポーツ団体やクラブでの補助的な活動(参加者の送迎、飲料・弁当の準備、場所や施設の予約・手配、指導や審判の補助、役員就任、サイトの作成など) | | |
| 8 | スポーツ団体・選手への寄付・クラウドファンディングなどへの参加(募金やオークションなどのチャリティ活動含む) | | |
| 9 | その他() | | |
| 10 | わからない | 11 | 行っていない |

問12-1は、問12で「1~9」と回答した方にお聞きします。

問12-1 あなたがこの1年間で、「運動・スポーツをささえる活動」はどの程度行いましたか。

(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|-------------|---|---------|---|-------|
| 1 | 日常的・定期的に行った | 2 | 不定期に行った | 3 | わからない |
|---|-------------|---|---------|---|-------|

問13 あなたは、どんなきっかけや動機付け(モチベーション)があれば、「運動・スポーツをささえる活動」を行ったり続けたりすると思いますか。(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|------------------|
| 1 | 好きなスポーツの普及・支援 | 2 | 地域での居場所・役割・生きがい |
| 3 | 出会い・交流の場 | 4 | 指導・大会運営スキルの取得・活用 |
| 5 | 社会貢献 | 6 | 顕彰や表彰 |
| 7 | 大会やクラブなどへの家族・友人の参加 | 8 | 実費程度の報酬 |
| 9 | 特に動機付けは必要ない | 10 | わからない |
| 11 | どんなきっかけや動機付けがあったとしても、しない・できない | | |
| 12 | その他() | | |

■ スポーツの観戦について

問14 あなたがこの1年間に観戦（テレビ・インターネットでの観戦を含む）をしたことのあるスポーツ種目は何ですか。観戦に要した時間は問いません。

ただし、ニュースなどで試合結果を見ることは観戦に含みません。（○はいくつでも）

観戦したスポーツ

1	2024年パリオリンピック・パラリンピック	2	プロ野球（メジャーリーグ含む）
3	高校野球	4	その他野球、ソフトボール
5	Jリーグ（J1、J2、J3）	6	サッカー日本代表試合
7	海外サッカー	8	その他サッカー
9	マラソン・駅伝	10	陸上競技
11	アイススケート（フィギュアスケートなど）	12	テニス
13	バレーボール（SVリーグ、日本代表含む）	14	大相撲
15	ラグビー（トップリーグ、海外含む）	16	武道（剣道、柔道、空手）・格闘技
17	バスケットボール（Bリーグ、日本代表、NBA含む）	18	ダンス（Dリーグ含む）
19	卓球（Tリーグ、日本代表含む）	20	ゴルフ
21	体操・新体操	22	水泳
23	バドミントン	24	観戦しなかった
25	その他（		）

問15 今後、競技会場で直接観戦してみたいスポーツ種目は何ですか。（○はいくつでも）

1	夏季・冬季オリンピック・パラリンピック	2	プロ野球（メジャーリーグ含む）
3	高校野球	4	その他野球、ソフトボール
5	Jリーグ（J1、J2、J3）	6	サッカー日本代表試合
7	海外サッカー	8	その他サッカー
9	マラソン・駅伝	10	陸上競技
11	アイススケート（フィギュアスケートなど）	12	テニス
13	バレーボール（SVリーグ、日本代表含む）	14	大相撲
15	ラグビー（トップリーグ、海外含む）	16	武道（剣道、柔道、空手）・格闘技
17	バスケットボール（Bリーグ、日本代表、NBA含む）	18	ダンス（Dリーグ含む）
19	卓球（Tリーグ、日本代表含む）	20	ゴルフ
21	体操・新体操	22	水泳
23	バドミントン	24	観戦したいと思わない
25	その他（		）

■ 静岡市のホームタウンチームについて

問16 次の8つのスポーツチームが、静岡市をホームタウン（本拠地）として活動しています。
8チームそれぞれについて、あなたの気持ち・認識を教えてください。（○は1つずつ）

	応援している	存在は知っているが 応援はしていない	存在を知らない
【記入例】 8 清水第八プレアデス 〔静岡県女子サッカーリーグ〕	①	2	3
1 清水エスパルス 〔Jリーグ／サッカー〕	1	2	3
2 ベルテックス静岡 〔Bリーグ／バスケットボール〕	1	2	3
3 静岡ジェード 〔Tリーグ／卓球〕	1	2	3
4 くふうハヤテベンチャーズ静岡 〔ウエスタン・リーグ／野球〕	1	2	3
5 静岡ブルーレヴズ 〔リーグワン／ラグビー〕	1	2	3
6 シャンソンVマジック 〔Wリーグ／バスケットボール〕	1	2	3
7 静甲ソフトボール部 〔日本女子ソフトボールリーグ〕	1	2	3
8 清水第八プレアデス 〔静岡県女子サッカーリーグ〕	1	2	3

■ 公共スポーツ施設について

問17 あなたは、この1年間に、静岡市にある公共スポーツ施設（学校体育施設は除く）を利用したことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 利用したことがある | 2 利用したことがない |
|-------------|-------------|

問18 公共スポーツ施設を利用する上で、特に要望することは何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1 利用手続きを簡便にして欲しい | 2 利用料金を安くして欲しい |
| 3 駐車場を広くして欲しい | 4 施設の設備（空調など）を充実させて欲しい |
| 5 交通の利便性（公共交通機関など）を良くして欲しい | 6 レストラン、カフェなどを整備して欲しい |
| 7 施設を大きく・広くして欲しい | 8 利用時間を延ばして欲しい |
| 9 託児施設（授乳室など）を整備して欲しい | 10 スポーツ教室を充実させて欲しい |
| 11 特にない | 12 その他（ ） |

問19 あなたは、今後どのような公共スポーツ施設を静岡市が整備・充実させていくことが必要だと思いますか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1 市民向けの多目的スポーツ広場 | 2 音楽イベントなども実施できる多目的アリーナ |
| 3 ランニング（ジョギング）コース、ウォーキングコース | 4 室内（温水）プール（幼児プールを含む） |
| 5 室内トレーニング施設（筋力トレーニング、エアロビクスなど） | 6 ハイキングコース、登山コース |
| 7 キャンプ場 | 8 体育館（バレーボール、バスケットボールなど） |
| 9 トップアスリート向けの専用競技場（野球、サッカーなど） | 10 屋外プール（流水プールも含む） |
| 11 ローラースポーツを楽しめる施設 | 12 武道場（剣道、柔道、空手など） |
| 13 必要はない | 14 その他（ ） |

■ 学校体育施設について

問20 あなたは、この1年間に、静岡市にある学校体育施設（小・中・高の体育館や運動場）をスポーツ活動で利用したことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-----------------------|-------------|
| 1 利用したことがある | |
| 2 利用したいと思ったが、利用できなかった | 3 利用したことがない |

問20-1は、問20で「2または3」と回答した方にお聞きします。

問20-1 その理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1 利用できることを知らなかったから | 2 他施設を利用しているため必要ないから |
| 3 利用方法がわからなかったから | 4 個人利用ができなかったから |
| 5 希望する施設が空いていなかったから | 6 運動・スポーツをしないため必要ないから |
| 7 その他（ ） | |

■ スポーツに関して静岡市に求めるものについて

問21 あなたは、今後、静岡市のスポーツに対する取り組みにおいて何が重要だと思いますか。
(○はいくつでも)

- | | | | |
|----|--|----|---------------------|
| 1 | スポーツツーリズム*の推進 | 2 | スポーツ教室、イベントなどの充実 |
| 3 | ホームタウン事業の推進 | 4 | 子どもの体力を向上させる取り組み |
| 5 | ライフステージに応じたスポーツ事業の推進(女性、障がいがある人、高齢者など) | 6 | 学校体育施設の活用 |
| 7 | スポーツ指導者の養成 | 8 | 運動・スポーツをささえる活動の普及促進 |
| 9 | スポーツに関する情報の発信と充実 | 10 | 体力相談などの健康増進対策の充実 |
| 11 | 民間企業との協働(民間のノウハウを取り入れたイベント開催など) | 12 | 地域経済の活性化 |
| 13 | ユニバーサルスポーツ*の推進 | 14 | 特にない |
| 15 | その他() | | |

※「スポーツツーリズム」とは

スポーツ大会・合宿・イベントなどへの参加や観戦を目的として地域を訪れ、地域資源とスポーツが融合した観光を楽しむことです。

※「ユニバーサルスポーツ」とは

明確な定義はありませんが、年齢や性別、障がいの有無、スポーツの得意・不得意などに関わらず、すべての人が一緒に楽しめるスポーツや運動を一般的に指します。

静岡市では、清水区庵原地区を「年齢、性別、障がいの有無、競技レベルに関係なく、誰もがスポーツを通じて学び、挑戦し、交流できる『ユニバーサルスポーツの聖地』」とするため、施設の整備や改修(いわゆるハード面)、市民教室や教育・福祉との連携イベント、パラアスリートの合宿や競技会の誘致(いわゆるソフト面)などを実施していきたいと考えています。

この調査における「生涯学習」とは「広い分野での日常的な学び」をいいます。

日々の学校の授業や、資格取得のための勉強、料理教室などの習い事はもちろん、次のような活動も「生涯学習」に含みます。

- ・健康のために体を動かす、スポーツをする
- ・コンサートや展覧会に行く
- ・興味のある分野に関する本を読む
- ・新聞で読んだ時事用語をインターネットで調べる
- ・職場で開催される研修や講習会に参加する
- ・地域のためにボランティア活動をする

■ 生涯学習の実施について

問22 あなたはこの1年間に、どのような場で生涯学習をしましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----|---------------------------------------|
| 1 | 生涯学習センターや生涯学習交流館で自主的に行っている集まり、サークル活動 |
| 2 | 1以外の場所で自主的に行っている集まり、サークル活動 |
| 3 | 自宅や移動中などに行う学習活動(テレビやラジオ、読書、インターネットなど) |
| 4 | 職場の研修 |
| 5 | 大学などの授業(社会人入学も含む) |
| 6 | 大学などの公開講座 |
| 7 | 市や県が主催する講座や教室 |
| 8 | 図書館・博物館・美術館・体育館 |
| 9 | 通信教育 |
| 10 | 民間のカルチャーセンターや教室、スポーツクラブ |
| 11 | その他() |
| 12 | 生涯学習をしなかった ⇒ P14 問26へ |

問22-1は、問22で「1～2」と回答した方にお聞きします。

問22-1 あなたが参加している集まりやサークルでは、主にどのような人たちと活動していますか。(〇はいくつでも)

- | | | | |
|---|--------------------|---|-------------------|
| 1 | 近所の人 | 2 | 職場・バイト先の同僚 |
| 3 | 学校の友人または学生時代からの友人 | 4 | 市や県が主催する講座で知り合った人 |
| 5 | カルチャーセンターなどで知り合った人 | 6 | インターネットで知り合った人 |
| 7 | 家族 | 8 | NPO・市民団体の人 |
| 9 | その他() | | |

問23～24は、問22で「1～11」（この1年間で生涯学習をした）と回答した方にお聞きします。

問23 あなたが、この1年間に学んだ分野は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など） | 2 教養的なもの（文学・歴史・科学など） |
| 3 健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など） | 4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など） |
| 5 育児・教育（子育て・教育問題など） | 6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など |
| 7 情報通信技術に関すること（インターネット・AI・DXなど） | 8 語学（英会話など） |
| 9 社会問題（地域の問題、環境問題など） | 10 学校の授業での学習 |
| 11 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話、介護など） | |
| 12 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど） | |
| 13 その他（ | ） |

問24 あなたの生涯学習の目的は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1 その学習が好きであるため | 2 自分の人生を豊かにするため |
| 3 自由時間を有効に活用するため | 4 健康の保持・増進のため |
| 5 他の人との親睦を深めるため | 6 家庭・日常生活に活用するため |
| 7 現在の仕事や将来の就職・転職などに役立つため | 8 地域や社会に貢献するため |
| 9 教養を深めるため | 10 友人や勤務先など、周りから勧められたため |
| 11 特に目的はない | 12 その他（ |
| | ） |

問27 あなたは今後、どのような場所や形態で生涯学習をしてみたいですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1 同好者が自主的に行っている集まり、
サークル活動 | 2 自宅や移動中などに行う学習活動
(テレビやラジオ、読書、インターネットなど) |
| 3 職場の研修 | 4 大学などの授業(社会人入学も含む) |
| 5 大学などの公開講座 | 6 市や県が主催する講座や教室 |
| 7 民間のカルチャーセンターや教室、スポーツ
クラブなど | 8 図書館・博物館・美術館・体育館 |
| 9 学習をしたいと思わない | 10 わからない |
| 11 その他() | |

問28 あなたが、これから新しく学んでみたい分野はどのようなものですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------|
| 1 文化的なもの(音楽・美術・華道・書道など) | 2 教養的なもの(文学・歴史・科学など) |
| 3 健康・スポーツ(健康法・ジョギング・水泳など) | 4 家庭生活に役立つ技能(料理・洋裁・編み物など) |
| 5 育児・教育(子育て・教育問題など) | 6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など |
| 7 情報通信技術に関すること(インターネット
・AI・DXなど) | 8 語学(英会話など) |
| 9 社会問題(地域の問題、環境問題など) | |
| 10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話・介護など) | |
| 11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)など | |
| 12 学習したいと思わない | 13 わからない |
| 14 その他() | |

生涯学習の場の提供について

問29 あなたは、普段、生涯学習に関して知りたい情報を、どのような方法で得ていますか。
(○はいくつでも)

1 家族や友人・知人からの情報	2 学校や職場からの情報
3 新聞・雑誌・情報専門紙	4 行政の広報紙（「静岡気分」など）
5 行政の生涯学習情報発信システム（「まなぼ っと（県）」「ここからネット（市）」など）	6 ラジオやテレビ
7 市や関係施設のホームページ	8 SNS（X・LINEなど）
9 公共施設に設置されたチラシ・ポスター	10 9以外のチラシ・ポスター
11 自治会・町内会の回覧や地域住民の連絡	12 特にない
13 その他（	）

問30 あなたは、静岡市で次の1～11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか（公共施設や民間施設などすべて含む）。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1ずつ)

	充実している	どちらか といえば 充実している	どちらか といえば 充実していない	充実していない	わからない
【記入例】					
4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
1 文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など）	1	2	3	4	5
2 教養的なもの（文学・歴史・科学など）	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など）	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
5 育児・教育（子育て・教育問題など）	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること（インターネット・AI・DXなど）	1	2	3	4	5
8 語学（英会話など）	1	2	3	4	5
9 社会問題（地域の問題、環境問題など）	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話・介護など）	1	2	3	4	5
11 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど）	1	2	3	4	5

問 31 これからの時代において、次の1～11の分野について学習する機会が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。
(○は1つずつ)

	必要	どちらか といえ ば必要	どちらか といえ ば不要	不要	わから ない
【記入例】 4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
1 文化的なもの（音楽・美術・華道・書道など）	1	2	3	4	5
2 教養的なもの（文学・歴史・科学など）	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ（健康法・ジョギング・水泳など）	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能（料理・洋裁・編み物など）	1	2	3	4	5
5 育児・教育（子育て・教育問題など）	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること（インターネット・AI・DXなど）	1	2	3	4	5
8 語学（英会話など）	1	2	3	4	5
9 社会問題（地域の問題・環境問題など）	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能（手話・介護など）	1	2	3	4	5
11 自然体験（星座観察や里山散策など）、生活体験（野外調理や農作業の手伝いなど）	1	2	3	4	5

■ 地域とのかかわりについて

問32 あなたは、お住まいの地域に対して、どのように感じていますか。1～3のそれぞれの項目について、あなたのお気持ちに最も近いものを教えてください。(○は1つずつ)

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらとも いえない	どちらか といえば そう思わない	そう 思わない
【記入例】 3地域のために役立ちたい	1	2	3	4	5
1 地域に愛着がある	1	2	3	4	5
2 地域の人と積極的に交流したい	1	2	3	4	5
3 地域のために役立ちたい	1	2	3	4	5

問33 あなたは、この1年間にお住まいの地域で、次のような活動に参加したことがありますか。(○はいくつでも)

1 自治会・町内会の活動	2 健康づくりのための活動(地域で行われるラジオ体操など)
3 スポーツや文化に関する活動(地域の行事や祭りを含む)	4 防犯・防災・交通安全の活動
5 環境を保全する活動(清掃やリサイクル活動など)	6 教育を支援する活動(学校支援ボランティアや部活動の支援など)
7 子育てを支援する活動	8 高齢者や障がい者などを支援する活動
9 地域の活動に参加していない	10 その他()

問33-1は、問33で「9」と回答した方にお聞きします。

問33-1 あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

1 仕事・勉強が忙しくて時間がない	2 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない
3 自治会・町内会に加入していない	4 一緒に参加する人がいない
5 地域の活動についての情報が入手できない	6 人間関係や人付き合いがわずらわしい
7 身体的に外出できない状況にある(体力低下・病気・障がいなど)	8 参加したいと思わない
9 特に理由はない	10 その他()

■ 生涯学習施設のあり方について

問34 生涯学習施設の役割について、重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

- | | |
|----------------------------------|--|
| 1 生涯学習に関する各種講座、講演会などを開催すること | 2 市民、大学、市民活動団体などと連携し、支援すること |
| 3 学んだ成果の発表の場を提供すること | 4 市民主体のまちづくりを推進する人材を育成すること |
| 5 生涯学習に関する情報の収集・発信を行うこと | 6 市民からの生涯学習に関する相談にのること |
| 7 市民が生涯学習活動を行うための講義室や器具などを提供すること | 8 自治会など、地縁団体のまちづくりに関する活動に講義室や器具などを提供すること |
| 9 わからない | 10 その他（ ） |

問35 生涯学習施設の講義室や設備などについて、あなたが重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 1 会議室・集会室 | 2 茶道や華道などができる和室 |
| 3 ヨガや空手、社交ダンスなどができる運動室 | 4 楽器や合唱ができる音楽室 |
| 5 多人数が集まることができるホール | 6 調理室 |
| 7 工作室 | 8 予約なしで簡単な打合せが可能な自由利用スペース |
| 9 Wi-Fiなどのインターネット環境 | 10 プライバシーの保てる相談室 |
| 11 団体の資料などを印刷・製本できる印刷室 | 12 団体の備品などを保管できるロッカー |
| 13 学習で制作した作品の展示スペース | 14 座って本が読める図書室・図書コーナー |
| 15 小さな子どもが遊べるキッズスペース | 16 個人学習スペース |
| 17 カフェなどの飲食可能なスペース | 18 わからない |
| 19 その他（ ） | |

問36 スポーツや運動、生涯学習に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は返信用封筒（切手不要）に入れ、10月27日（月）までに投函してください。

生涯学習に関するアンケート調査

ご協力のお願い

日ごろから、静岡市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、学んだことを自分の暮らしや仕事に活かしたり、地域や社会での活動に活かしたりと、行動を起こしていく人が活躍できる生涯学習社会を目指し、様々な取り組みを進めております。

このアンケートは、静岡市が取り組んでいる生涯学習施策に対する評価を行うとともに、今後の施策に繋げるための基礎資料とするため、静岡市の生涯学習施設を利用している市民の皆様の生涯学習に関する取り組みや考え方などをお伺いするものです。

アンケート調査の実施にあたっては、令和7年度生涯学習団体に認定されている団体に調査をお願いいたします。調査結果につきましては市のホームページなどで公表いたします。なお、頂いたご意見などについては統計的な処理を行い、個人の回答が公表されることや、他の目的に使用されることは一切ありません。

ご多用の折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの方の声をお聞かせくださいますよう、調査へのご協力をお願いいたします。

令和7年10月 静岡市長 難波 喬司

..... ご回答にあたってのお願い

令和7年10月27日(月)までに、ご回答をお願いします。

■あなた方の団体についてお聞きしますが、あなた自身の考え方をありのままご回答ください。

■回答は、当てはまるものを用意された項目の中から、指定されている数だけ選んでください。

「その他」を選ぶ場合は、その具体的な内容をカッコ内などにご記入ください。

■以下のいずれかの方法でご回答ください。

回答手段	① インターネットで回答 (パソコン、タブレット、スマートフォン)	② 施設窓口へ提出
回答方法	以下の URL または二次元コードから回答ページにアクセスし回答 URL: https://logoform.jp/form/79j2/1202768 ※回答には下にある回答 ID の入力が必要です。 回答 ID :	 この用紙に回答を直接記入 配布された施設の窓口へ提出 ※休館日にご注意ください。

この調査についてご不明な点は、下記にお問い合わせください。

静岡市役所 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

生涯学習推進課 生涯学習推進係 電話：054-221-1150 (直通) F A X : 054-221-1758

この調査における「生涯学習」とは「広い分野での日常的な学び」をいいます。

日々の学校の授業や、資格取得のための勉強、料理教室などの習い事はもちろん、次のような活動も「生涯学習」に含みます。

- ・健康のために体を動かす、スポーツをする
- ・コンサートや展覧会に行く
- ・興味のある分野に関する本を読む
- ・新聞で読んだ時事用語をインターネットで調べる
- ・職場で開催される研修や講習会に参加する
- ・地域のためにボランティア活動をする

■ 団体のことについて

F 1 あなた方の団体は設立して何年ですか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|-----------|---|------------|---|----------|
| 1 | 1年未満 | 2 | 1年以上3年未満 | 3 | 3年以上5年未満 |
| 4 | 5年以上10年未満 | 5 | 10年以上20年未満 | 6 | 20年以上 |

F 2 あなた方の団体の会員数を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|--------|---|--------|---|--------|
| 1 | 2～5人 | 2 | 6～10人 | 3 | 11～15人 |
| 4 | 16～20人 | 5 | 21～30人 | 6 | 31人以上 |

F 3 あなた方の団体メンバーで最も多い年代を教えてください。(○は1つ)

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|-----|---|-------|---|-----|
| 1 | 10代未満 | 2 | 10代 | 3 | 20代 | 4 | 30代 | 5 | 40代 |
| 6 | 50代 | 7 | 60代 | 8 | 70代 | 9 | 80代以上 | | |

F 4 あなた方の団体は、主にどのような人たちの集まりですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 生涯学習センター・交流館が主催する講座などで知り合った仲間 |
| 2 | 市や県が主催する講座などで知り合った仲間 |
| 3 | カルチャーセンターなどの民間の講座などで知り合った仲間 |
| 4 | ご近所付き合いで知り合った仲間 |
| 5 | 職場やアルバイト先の同僚 |
| 6 | 学校の友人、または学生時代からの友人 |
| 7 | インターネットで知り合った仲間 |
| 8 | わからない |
| 9 | その他(具体的に: _____) |

F 5 あなた方の団体の主な学習活動の分野を教えてください。(○は1つ)

- 1 文化的なもの(音楽、美術、華道、書道など)
- 2 教養的なもの(文学、歴史、科学など)
- 3 健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)
- 4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)
- 5 育児・教育(子育て、教育問題など)
- 6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など
- 7 情報通信技術に関すること(インターネット、AI、DXなど)
- 8 語学(英会話など)
- 9 社会問題(地域の問題、環境問題など)
- 10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話、介護など)
- 11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)
- 12 その他(具体的に: _____)

F 6 あなた方の団体が利用している生涯学習施設を教えてください。(○はいくつでも)

生涯学習センター	1 葵	2 駿河	3 西部	4 南部	5 東部
	6 長田	7 北部	8 藁科	9 大里	10 西奈
	11 美和分館				
清水区 生涯学習交流館	12 辻	13 江尻	14 入江	15 浜田	16 岡
	17 船越	18 清水	19 不二見	20 駒越	21 折戸
	22 三保	23 飯田	24 高部	25 有度	26 袖師
	27 庵原	28 興津	29 小島	30 両河内	31 蒲原
	32 由比				
葵区 生涯学習交流館	33 清沢	34 大川	35 大河内	36 玉川	37 梅ヶ島
	38 井川				

F 7 あなた方の団体は、F 6の生涯学習施設以外にどのような場所を利用していますか。(○はいくつでも)

- 1 文化施設
- 2 スポーツ施設
- 3 図書館
- 4 美術館
- 5 博物館
- 6 市民活動センター
- 7 自治会の集会所(自治会館、公民館)
- 8 民間の施設
- 9 オンライン
- 10 その他(具体的に: _____)

F 8 あなた方の団体の年間予算規模を教えてください。おおよそで結構です。(○は1つ)

- 1 0円
- 2 1円以上5万円未満
- 3 5万円以上10万円未満
- 4 10万円以上50万円未満
- 5 50万円以上100万円未満
- 6 100万円以上500万円未満
- 7 500万円以上

F 9 あなた方の団体内での主な連絡手段を教えてください。(○はいくつでも)

- 1 固定電話
- 2 携帯電話
- 3 メール
- 4 SNS(LINEなど)
- 5 手紙・ハガキ
- 6 その他(_____)

生涯学習の実施について

問1 あなた方の団体がこの1年間に1回以上、実施した学習活動を教えてください。
(〇はいくつでも)

- 1 練習・学習などを行った
- 2 大会や試合などに参加した
- 3 発表会・展示会などを主催した
- 4 他の団体が主催する発表会・展示会などに参加した
- 5 会員に限定しない市民向けの講座や講演会などを開催した
- 6 ボランティア活動をした
- 7 その他(具体的に: _____)

問2 あなた方の団体のメンバーは、団体の学習活動を通じて得たものを、どのように活かしている、または活かせると思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 自分の人生を豊かにしている、または豊かにできる
- 2 健康の維持・増進に活かしている、または活かせる
- 3 家庭・日常の生活に活かしている、または活かせる
- 4 仕事や就職活動に活かしている、または活かせる
- 5 地域や社会での貢献に活かしている、または活かせる
- 6 活かしていない、または活かせない
- 7 わからない
- 8 その他(具体的に: _____)

問2-1は、問2で「6 活かしていない、または活かせない」と回答した方にお聞きします。

問2-1 あなた方の団体が、活かしていない、または活かせない理由は何ですか。

■ 地域貢献活動について

問3 あなた方の団体は、この1年間に団体の活動として、どのような地域貢献活動に参加しましたか。
(〇はいくつでも)

- 1 自治会・町内会の活動
- 2 防犯・防災・交通安全の活動
- 3 環境を保全する活動（清掃やリサイクル活動など）
- 4 教育を支援する活動（学校支援ボランティア、部活動の支援など）
- 5 子育てを支援する活動
- 6 高齢者や障がい者などを支援する活動
- 7 多文化共生・国際理解を支援する活動
- 8 地域の活動に参加したことがない
- 9 その他（具体的に： _____）

問4 あなた方の団体が、地域や社会でより活動しやすくなるには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 身近に活動場所があること
- 2 費用があまりかからないこと
- 3 他団体や社会とつながる機会があること
- 4 地域貢献活動について、情報を得る方法があること
- 5 地域貢献活動について、助言や相談を受けられること
- 6 リーダーや役員向けの人材養成研修があること
- 7 社会や家族などの理解が得られること
- 8 その他（具体的に： _____）

生涯学習の場の提供について

問5 あなた方の団体は、市民や生涯学習施設利用者が生涯学習に関する情報を主にどのような方法で得ていると思いますか。(〇はいくつでも)

1 家族や友人・知人からの情報	2 学校や職場からの情報
3 新聞・雑誌・情報専門紙	4 行政の広報紙(「静岡気分」など)
5 行政の生涯学習情報発信システム(「まなぼっと(県)」「ここからネット(市)」など)	6 ラジオやテレビ
7 市や関係施設のホームページ	8 SNS(X、LINEなど)
9 公共施設に設置されたチラシ・ポスター	10 9以外のチラシ・ポスター
11 自治会・町内会の回覧や地域住民の連絡	12 特にない
13 その他(具体的に: _____)	

問6 あなた方の団体は、静岡市で次の1~11の分野を学ぼうとしたときに、学習する機会の提供は充実していると思いますか(公共施設や民間施設などすべて含む)。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(〇は1つずつ)

	充実している	どちらかといえば充実している	どちらかといえば充実していない	充実していない	わからない
【記入例】 4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
1 文化的なもの(音楽、美術、華道、書道など)	1	2	3	4	5
2 教養的なもの(文学、歴史、科学など)	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
5 育児・教育(子育て、教育問題など)	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること(インターネット、AI、DXなど)	1	2	3	4	5
8 語学(英会話など)	1	2	3	4	5
9 社会問題(地域の問題、環境問題など)	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話、介護など)	1	2	3	4	5
11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)	1	2	3	4	5

問7 あなた方の団体は、次の1～11の分野について、学習する機会の充実が必要だと思いますか。すべての項目について、それぞれ当てはまるものを教えてください。(○は1つずつ)

	必要	どちらか といえば 必要	どちらか といえば 不要	不要	わからない
【記入例】 4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
1 文化的なもの(音楽、美術、華道、書道など)	1	2	3	4	5
2 教養的なもの(文学、歴史、科学など)	1	2	3	4	5
3 健康・スポーツ(健康法、ジョギング、水泳など)	1	2	3	4	5
4 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	1	2	3	4	5
5 育児・教育(子育て、教育問題など)	1	2	3	4	5
6 仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など	1	2	3	4	5
7 情報通信技術に関すること(インターネット、AI、DXなど)	1	2	3	4	5
8 語学(英会話など)	1	2	3	4	5
9 社会問題(地域の問題、環境問題など)	1	2	3	4	5
10 ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(手話、介護など)	1	2	3	4	5
11 自然体験(星座観察や里山散策など)、生活体験(野外調理や農作業の手伝いなど)	1	2	3	4	5

生涯学習施設のあり方について

問8 生涯学習施設の役割について、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

1 生涯学習に関する各種講座、講演会などを開催すること	2 市民、大学、市民活動団体などと連携し、支援すること
3 学んだ成果の発表の場を提供すること	4 市民主体のまちづくりを推進する人材を育成すること
5 生涯学習に関する情報の収集・発信を行うこと	6 市民からの生涯学習に関する相談にのること
7 市民が生涯学習活動を行うための講義室や器具などを提供すること	8 自治会など、地縁団体のまちづくりに関する活動に講義室や器具などを提供すること
9 わからない	10 その他(具体的に: _____)

問9 生涯学習施設に備える講義室や設備などについて、あなた方の団体が重要だと思うものを最大3つまで選んでください。

1 会議室・集会室	2 茶道や華道などができる和室
3 ヨガや空手、社交ダンスなどができる運動室	4 楽器や合唱ができる音楽室
5 多人数が集まることができるホール	6 調理室
7 工作室	8 予約なしで簡単な打合せが可能な自由利用スペース
9 Wi-Fiなどのインターネット環境	10 プライバシーの保てる相談室
11 団体の資料などを印刷・製本できる印刷室	12 団体の備品などを保管できるロッカー
13 学習で制作した作品の展示スペース	14 座って本が読める図書室・図書コーナー
15 小さな子どもが遊べるキッズスペース	16 個人学習スペース
17 カフェなどの飲食可能なスペース	18 わからない
19 その他（具体的に：_____）	

問10 静岡市の生涯学習に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は10月27日（月）までに配布された生涯学習施設へ提出してください。

※休館日にご注意ください。

第3次静岡市生涯学習推進大綱中間見直し スケジュール(案)

区分	令和7年度												令和8年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
審議会	<p>令和7年度</p> <p>R7年7月15日 第1回審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習推進大綱の概要説明 中間見直しスケジュール提示 市民意識調査実施報告 <p>R7年12月25日 第2回審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> R6推進事業の進捗報告 市民意識調査速報値報告 推進事業の進捗報告 <p>R8年3月 第3回審議会</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民意識調査結果報告 見直しの方向性の検討 												<p>令和8年度</p> <p>令和8年度中に4回程度の審議会を実施予定</p> <p>後期推進計画案の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> R7前期推進計画の進捗報告 見直し骨子案の審議 <p>後期計画案の最終調整</p> <p>パブリックコメント報告</p> <p>大綱完成の報告</p>											
係推進スケジュール見直しに	<p>R7年10月 市民意識調査実施</p> <p>R7.11月～R8.1月30日 市民意識調査集計・報告書作成</p> <p>市民意識調査完了</p> <p>見直し骨子案の作成</p>												<p>後期推進計画及び推進事業の作成</p> <p>パブリックコメント</p> <p>中間見直し(案)完成</p> <p>パブリックコメント反映大綱の完成</p>											

令和7年度チーム組織一覧（令和7年11月1日現在）

No.	チーム名	チームリーダー	チーム員の所属（◎は所管局、○は取りまとめ課）	令和7年度の主な取組内容
1	外郭団体のあり方に関するプロジェクトチーム	総務局次長	◎総務局（○総務課） 観光交流文化局（観光政策課、国際交流課、文化政策課、スポーツ振興課、日本平動物園）、環境局（ごみ減量推進課）、保健福祉長寿局（障害福祉企画課）、経済局（産業振興課、商業労政課）	・市が外郭団体に求める役割の再検証と団体の経営状況の検証 ・検証結果に基づいた団体における経営改善の実施 ・静岡市外郭団体の活用及び連携に係る指針及び団体の経営計画書の改訂
2	業務見直し・効率化プロジェクトチーム	総務課長	◎総務局（○総務課、人事課） 総合政策局（企画課、DX推進課）、財政局（財政課）	・既存事業の廃止や見直しによるムダの削減
3	アリーナと東静岡のまちづくりプロジェクトチーム	総合政策局次長	◎総合政策局（○社会共有資産利活用推進課、企画課） 危機管理局（危機管理課）、観光交流文化局（文化政策課、スポーツ振興課）、経済局（産業振興課、商業労政課）、都市局（都市計画課、景観まちづくり課、交通政策課、建築総務課、公共建築課、設備課）、建設局（道路計画課）	・アリーナの整備に向けた取組（PFI事業に係る公募手続） ・東静岡のまちづくり（基本構想・基本計画策定、ベストリアンデッキ基本設計）
4	地域クラブ活動・市民向け講座等の最適化プロジェクトチーム	企画課長	◎総合政策局（○企画課、社会共有資産利活用推進課、DX推進課） 総務局（総務課）、市民局（生涯学習推進課）、観光交流文化局（文化政策課、スポーツ振興課）、保健福祉長寿局（高齢者福祉課）、経済局（商業労政課）、教育局（教育資産管理課、学校教育課）	・令和9年9月からの地域クラブへの転換に向け、運営方法や実施内容等の指針を策定 ・運営団体や指導者の確保、学校施設等の活動場所の確保に向けた対応 ・児童生徒や保護者、学校、各種団体等への周知 ・市民向け講座・貸室の実態把握 ・講座の在り方検討 ・低利用施設の有効活用検討
5	移住推進プロジェクトチーム	企画課 移住・SDGs推進担当課長	◎総合政策局（○企画課、DX推進課） 総務局（東京事務所）、各区役所（地域総務課）、環境局（中山間地振興課）、保健福祉長寿局（地域包括ケア推進課）、こども未来局（こども未来課、こども若者応援課）、経済局（産業基盤強化本部、商業労政課）、都市局（住宅政策課）、人事委員会事務局（人事委員会事務局）	・移住者向け新制度等の情報発信 ・移住者向け新制度等の検証 ・移住者向けPR冊子の検討と作成 ・ライフステージを見据えた移住支援について、検討・議論の実施
6	清水庁舎整備方針検討プロジェクトチーム	社会共有資産利活用推進課長	◎財政局（○管財課） 危機管理局（危機管理課）、総務局（総務課）、総合政策局（企画課、DX推進課）、清水区役所（地域総務課）、都市局（都市計画課、景観まちづくり課、清水まちづくり推進課、緑地政策課、建築総務課、建築安全推進課、公共建築課、設備課）	・「新築案」及び「民間主導による庁舎建設」の精緻な費用計算を実施 ・既に公表した改修費用と上記を比較した上で総合評価を行い最終方針（案）として公表
7	ふるさと納税推進プロジェクトチーム	財政課 資金担当課長	◎財政局（○財政課） 総務局（東京事務所）、総合政策局（企画課）、観光交流文化局（観光政策課）、環境局（環境共生課）、経済局（産業政策課、産業振興課、商業労政課、清水みたと振興課、農業政策課、水産振興課）	・ふるさと納税返礼品の新規開拓・開発 ・効果的な広報、企業に対するアプローチの検討・実施 ・各課で実施するイベントへの参加等による情報発信
8	新共助社会づくりチーム	市民自治推進課長	◎市民局（○市民自治推進課） 危機管理局（危機管理課）、各区役所（地域総務課）、保健福祉長寿局（福祉総務課、障害福祉企画課、高齢者福祉課、地域包括ケア推進課）、こども未来局（こども若者応援課）、教育局（教育総務課）	・DXを活用した地域団体の活動支援システムの構築（実証実験の継続・拡大→次年度の実施方針の決定、システム導入に伴う環境整備の検討、自治会・町内会以外の地域団体でのシステム活用の可能性の検討） ・地域団体の活動負担軽減策の実施（依頼事務見直し等） ・女性、若年者等の多様な人材の参画を促すための施策の実施
9	新観光地域づくりプロジェクトチーム	観光政策監	◎観光交流文化局（○観光政策課、歴史文化課） 環境局（環境共生課、中山間地振興課）、経済局（商業労政課、中央卸売市場、清水みたと振興課、農業政策課、水産振興課、農地利用課（農業委員会事務局併任））、都市局（都市計画課、景観まちづくり課、交通政策課、開発審査課、大谷・小鹿まちづくり推進課、清水まちづくり推進課、公園建設管理課）	・日本平・久能周辺の観光地域づくり（観光地域としてのビジョン提示、土地の利活用・アクセス環境改善に向けた検討） ・ガストロノミーツーリズムの推進（食のブランドイメージづくり、食体験コンテンツ作成に向けた施策の検討、食・食文化を活かした連携事業の検討・実施）
10	クルーズ政策プロジェクトチーム	クルーズ政策監	◎観光交流文化局（○観光政策課） 経済局（商業労政課、BX推進課、清水みたと振興課）、都市局（交通政策課、清水まちづくり推進課）	・船会社等との関係強化（新たな訪問先や体験等の提案、訪問先との調整等） ・乗客向けの観光コンテンツや観光案内の充実 ・日の出埠頭緑地広場における民間イベントの開催促進 ・乗客の動向把握のためのアンケート調査等の実施
11	ユニバーサルスポーツ聖地化推進プロジェクトチーム	スポーツ政策監	◎観光交流文化局（○スポーツ振興課） 総合政策局（企画課、社会共有資産利活用推進課）、財政局（財政課）、清水区役所（地域総務課）、保健福祉長寿局（健康づくり推進課、障害福祉企画課）、経済局（産業政策課、農業政策課、農地利用課（農業委員会事務局併任））、都市局（都市計画課、交通政策課、開発審査課、建築総務課、公共建築課、設備課）、建設局（建設政策課、河川課、土木事務所、道路計画課、清水道路整備課）、教育局（学校教育課）	・ナショナルトレーニングセンターの再整備やちゅーるスタジアム改修によるハード環境の整備 ・地域連携（支援企業、観光事業者、教育機関など）や、イベント企画・広報PRなどのソフト活用の検討 ・パラスポーツ協会設立支援やボランティア確保などの人的リソースの整備 ・国の補助金、民間からの寄付、ネーミングライツや看板広告収入などの資金調達
12	日本一留学生が住みやすいまちプロジェクトチーム	国際交流課長	◎観光交流文化局（○国際交流課、観光政策課） 市民局（市民自治推進課、生涯学習推進課）、各区役所（地域総務課、戸籍住民課、保険年金課）、経済局（商業労政課）、都市局（住宅政策課）	・令和7年度予算計上事業（オリエンテーション動画制作、地元就職促進等）や予算を伴わない取組の実施、進捗確認、効果検証 ・令和6年度に洗い出した転入から就職までの課題に対するさらなる対応策の検討、実施
13	清水病院経営改革・業務改善プロジェクトチーム	清水病院事務局長	◎清水病院（清水病院事務局（○病院経営企画課、医事課）、教育研修・病院事業管理室、看護部） 総合政策局（企画課、DX推進課）、保健福祉長寿局（保健衛生医療課）	・地域ニーズを踏まえた清水病院としての役割を見直し、医療体制の転換等を検討・実施【経営計画の見直し】 ・赤字解消のための対策を検討・実施【一般会計からの補助金削減】 ・働きやすい職場環境を目指した業務改善を検討・実施【医師・看護師の確保】
14	日本一子育て・教育環境がよいまちプロジェクトチーム	子育て教育政策監	◎こども未来局（○こども未来課、全課） 市民局（男女共同参画・人権政策課）、保健福祉長寿局（障害福祉企画課、障害者支援推進課）、経済局（商業労政課）、都市局（清水まちづくり推進課）、教育局（全課）	・子育て・教育環境全般に渡る令和7年度の取組実施・進捗確認・効果検証 ・子育て・教育環境全般の更なる充実を図るため、令和8年度以降に取り組むべき取組の検討
15	静岡食と農システムプロジェクトチーム	経済局次長	◎経済局（○産業政策課、中央卸売市場、農業政策課） 総合政策局（企画課）、教育局（学校給食課）	・持続可能な生産・調達、加工、流通、消費の全体最適システムの検討 ・中央卸売市場の機能強化の検討 ・有機農産物を含めた市内産農産物及びその規格外品の集荷システムの検討 ・有機農産物や規格外農産物の学校給食への活用等、持続可能な流通の仕組みづくりの検討 ・学校給食をはじめとした本市の食料供給システムの全体最適に向けた基本構想の検討
16	産業基盤強化プロジェクトチーム	産業基盤強化本部長	◎経済局（○産業基盤強化本部、農業政策課、農地利用課（農業委員会事務局併任）） 都市局（都市計画課、開発審査課）	・個別の開発相談、立地相談案件における課題解決に向けた取組の検討・実施 ・企業立地推進に係る基準・運用の見直し ・企業立地用地の確保に向けた施策の検討 ・土地等利活用推進社との連携による土地集約・開発の推進
17	空き家利活用・住みたい家に住めるプロジェクトチーム	建築部理事	◎都市局（○住宅政策課、都市計画課、建築安全推進課） 総合政策局（○社会共有資産利活用推進課）、財政局（税制課、固定資産税課）、市民局（市民自治推進課）、環境局（中山間地振興課）、保健福祉長寿局（福祉総務課、地域包括ケア推進課、安心感のある温かい社会推進課）、こども未来局（こども未来課）	・空き家の利活用推進に向けた周知、情報収集、具体化の検討 ・子育て及び若年世帯、高齢者、外国人等に対する中古住宅の供給を促進する施策の検討 ・中山間地域における定住の推進 ・中古住宅の流通促進（土地等利活用推進社との連携）や住宅以外への用途転用を推進する施策の検討
18	静岡市立の2高校の在り方検討プロジェクトチーム	教育局次長	◎教育局（○教育総務課、学校教育課、教育センター、静岡市立高校、清水桜が丘高校） 総合政策局（企画課）	・市としての高校に関する考え方の検討 ・市立高校2校の現状分析、市内中学生（保護者）の進路状況分析、他地域の事例調査等 ・市立高校の「在り方検討委員会」に関する資料作成、協議内容や進捗管理、意見集約案の検討などの運営支援
19	学びの推進プロジェクトチーム	学校づくり推進監	◎教育局（○教育総務課、教職員課、教育資産管理課、学校教育課、児童生徒支援課、教育センター） 総合政策局（企画課、DX推進課）、こども未来局（幼児教育・保育支援課、こども園運営課）、都市局（建築総務課）	・これからの時代にふさわしい力を身につけるための学びの検討 ・教育改革に取り組んでいる先進自治体の情報収集 ・めざしたい学びを実現するための取組の検討

生涯学習・健康増進に関するサービス内容や提供場所の最適化検討

1 要 旨

(1) 最適化の目的

- ・静岡市は、利用者間の利用機会の公平性があり、誰もが満足して利用しやすい「生涯学習・健康増進サービスの持続的な供給」をめざし、「公共の生涯学習・健康増進に関するサービス提供の最適化」について「市民向け講座等最適化部会(地域クラブ活動・市民向け講座等最適化プロジェクトチーム)」で検討を進めています。
- ・検討結果に基づき、2026、2027年度の2年間で提供するサービス内容を見直します。

(2) 問題の所在

- ・静岡市の公共施設で提供される生涯学習・健康増進の各種サービスは、4市町の合併以前に整備された施設及び合併後に整備された施設を用いて、各施設の設置目的に応じて縦割り、横割りされ、その内容については各施設の努力により更新され、長年、各施設で提供を続けてきました。
- ・しかし、人口構成の変化や市民ニーズの変化・多様化、民間事業者等によるサービスの拡大が見られるなど、施設が設置された当時と比べて、サービスを取り巻く環境は大きく変化しています。
- ・この変化に対して、静岡市は、これまではサービス内容や提供場所を個々の施設単位ごとにその設置目的に応じ、部分最適化を行いながら、利用者満足が得られるようサービス提供を続けてきたと言えます。
- ・その結果、例えば、現在、個々の施設の個々の利用者には良いサービスが提供されているものの、市全体で見ると、特定の地域の特定の利用者層にとっては(例えば年代層)、近くに施設があってサービスが充実している一方、サービスが受けられる場所が近くにない人がいるという状態が生じています。
- ・このように全体最適の視点では、サービス提供に関する公平性が保たれていないという問題、あるいは民間事業者等提供サービスとの重複、施設稼働率の低下、市民の多様なニーズへの対応が不十分、サービス提供の非効率性の問題、中学校の部活動の地域移行の課題など、複合的な問題が積み残されたままとなっています。

(3) 最適化の検討

- ・今後は、市民一人ひとりが公平にサービスを享受でき、身近に学びや活動の機会を持って、誰もが施設を利用しやすい形にすることで、こどもから高齢者まで全ての世代が健康を保ち、生きがいを感じられるようにすることが必要です。
- ・そのため、全体最適の観点から、今ある施設の利用形態にこだわらず、各種サービスを公共サービスとして提供する必要性、利便性、公平性を考慮した上で市内の各地域においてモレなく、ダブリなく、公平性が保たれ、誰もが利用しやすい、求められるサービスの再分配について検討します。

【次頁あり】

(4) 今後の進め方

- ・今回、検討を進めていることを公表したのは、現在の公共施設におけるサービスが利用者個人にとって、生活上重要であり、満足が得られているサービスにも関わらず、市による見直しの動きが断片的に伝わると、今あるサービスが受けられなくなるのではないかという不安を生んでしまう恐れがあることへ対処する必要があるからです。
- ・今回の見直しは「施設を減らすことや全体としてサービスの提供量を減らすこと」が目的ではありません。
- ・検討の目的は、「利用者間の公平性や利便性及びサービス提供の効率性を向上させるために見直すこと」です。
- ・このことから、現在見直しを行っていることを市民の皆さまへお伝えした上で、見直し内容の方向性がまとまった時点で、市民の皆さまに意見を伺っていきたくと考えています。その結果を踏まえ、2025年度末を目標に方針を定めます。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

2 課題と課題解決に向けた方向性（案）

市が保有する全ての公共建築物1,543施設（※）のうち、小規模施設や目的外使用等による民営施設、上下水道などのインフラ施設を除く732施設（※）について、**別紙1**のとおり機能別に整理しました。 ※出典：「静岡市公共建築物施設群別マネジメント方針」（2024年4月現在）

このうち、サービス提供施設数が多い生涯学習機能をもつ施設（73施設）及び民間の供給量が一定程度あるジム、プールといった健康増進機能をもつ施設（14施設）、また、多くの施設に付帯する貸室（550室）について、それぞれの施設配置や講座の提供実績、貸室等施設利用実績等を確認しました。その結果、サービス提供に関する公平性が保たれていない「モレ」や「ダブリ」がある状況、民間事業者等提供サービスとの重複、施設稼働率の低下、市民の多様なニーズへの対応、サービス提供の非効率な状況などが課題として確認できました。

(1) サービスの「モレ」減少と「ダブリ」解消 … **別紙2**

① 課題

- ・生涯学習施設及び健康増進施設の配置を確認したところ、サービス提供がない「モレ」、サービス提供が重複する「ダブリ」の地域があることがわかりました。

② 解決の方向性（案）

- ・生涯学習機能については、「モレ」の地域にも講座等の生涯学習サービス以外を提供する公共施設があるため、「モレ」の地域の公共施設へ「ダブリ」で提供するサービスを移行することなどにより、「モレ」減少と「ダブリ」解消をめざします。
- ・健康増進機能については民間事業者のヒアリング等を行い、民間事業者のサービスを社会全体の力として考え、活用していくよう検討します。 【次頁あり】

(2) 生涯学習講座内容の再編

①必要な生涯学習の提供

ア 課題

- ・これまで生涯学習交流館・センターでは、「人権・共生」「情報・通信」「子育て・教育」といった幅広い分野の学習機会を提供してきましたが、市民それぞれのライフステージに応じた講座内容、学習機会を提供してきたとは言えません。
- ・また、2027年9月に中学校の部活動の地域移行を予定しており、主に文化系の部活動の受け皿として、生涯学習施設による受入体制の整備を検討する必要があります。

イ 解決の方向性（案）

- ・若い世代にも興味を持ってもらえるような内容にするなど、こういった年代にどのような講座を提供するのか、年代ごと、全世代に必要な生涯学習機会を提供するという考え方で講座の再編を行います。

②行政が提供すべき講座 …別紙3

ア 課題

- ・生涯学習施設等で提供する生涯学習講座の実績を確認したところ、パソコン講座など民間事業者等でも提供されている内容や、参加率が低い講座があることがわかりました。

イ 解決の方向性（案）

- ・行政が提供すべき講座について整理し、民間事業者等での提供がある講座、参加率の低い講座の開催について見直します。

(3) 低稼働施設の有効活用 …別紙4

①貸室

ア 課題

- ・市内の公共施設のうち、貸室を有する施設数は86施設、貸室総数550室あります。集会室や和室、フィットネスルームなど様々な種別はありますが、稼働率を平均すると28.2%と低いことが確認されました。
- ・また、近くに貸室があるのに利用者制限があって使えない、施設ごとに申込方法が異なる、施設種別ごとに利用登録が必要など、利便性がよいとは言えない状況にあります。

イ 解決の方向性（案）

- ・市民の多様な活動に柔軟に応えることのできる空間の提供に向けて、「施設の設置目的ごとの貸室」という考え方を改め、「誰もが利用しやすい貸室」を提供できるよう、利用者制限の撤廃や貸室名称の統一などの運用を見直します。
- ・併せて、利用者団体登録等の一本化や周辺施設の予約状況が分かるようにするなど利便性を向上させます。

【次頁あり】

- ・貸室については、まず、運用変更や用途転用による稼働率の変化を確認し、それでもなお稼働率が上がらない貸室は廃止等を検討します。

②ジム・プール

ア 課題

- ・ジム・プールは、稼働率が平均30%と低い状況にあります。しかし、「曜日別・時間帯別」に見ると、利用の少ない平日の日中が全体の稼働率を押し下げており、週末午前・平日夜間は満稼働に近い水準にあります。

イ 解決の方向性（案）

- ・利用が少ない平日の日中を貴重な資源と捉えて各種教室等の拡充を検討し、「単なるジム・プール」ではなく市民の健康増進の機会と捉えるとともに、民間事業者のプールを社会全体の力として考え、活用していくよう検討します。
- ・近くの民間施設で同様のサービスが提供されている場合は、公共サービスの縮小も検討します。

（4）生涯学習施設で求められるサービスの提供のあり方 … 別紙5

①課題

- ・前述のとおり、静岡市の公共施設で提供される生涯学習・健康増進の各種サービスについては、各施設の設置目的に応じて縦割り、横割りされ、その内容については各施設の努力により更新され、長年、各施設で提供を続けてきました。

②解決の方向性（案）

- ・（1）～（3）の見直し進めることは、これまでの縦割り、横割りされたサービス提供のあり方を、より良い形に見直す好機となります。生涯学習施設における多様な市民ニーズに対応した、求められるサービスの提供を行います。
- ・また、属性や年代にとらわれず利用ができるよう、施設の名称について改めます。

ア 生涯学習機能と一体的な提供を目指す機能（案）

- ・市民活動支援機能、男女共同参画促進機能、子育て支援機能（遊び場、児童館等）、その他機能（自習室、Wi-Fi、カフェ等）

※カフェや遊び場は民間事業者に施設の一部を貸し付けての運営などを検討。

イ 拠点施設の多機能化

- ・多機能化が可能な規模の施設を行政区で1つ選定し、拠点施設として位置づけます。（例）葵：アイセル21、駿河：健康文化交流館「来・て・こ」、清水：未定

ウ 拠点施設以外の多機能化

- ・老人福祉センターや拠点以外の生涯学習施設については、各施設の延床面積や付帯設備を見ながら、可能な限り多機能化・多世代化を進めます。

【次頁あり】

工 施設の名称

- ・施設の名称は、老人福祉センターや勤労者福祉センターなど目的や属性を象徴して表現されていることが多くあります。今後、誰もが利用しやすい施設とするため、名称を改めます。

3 今後の予定

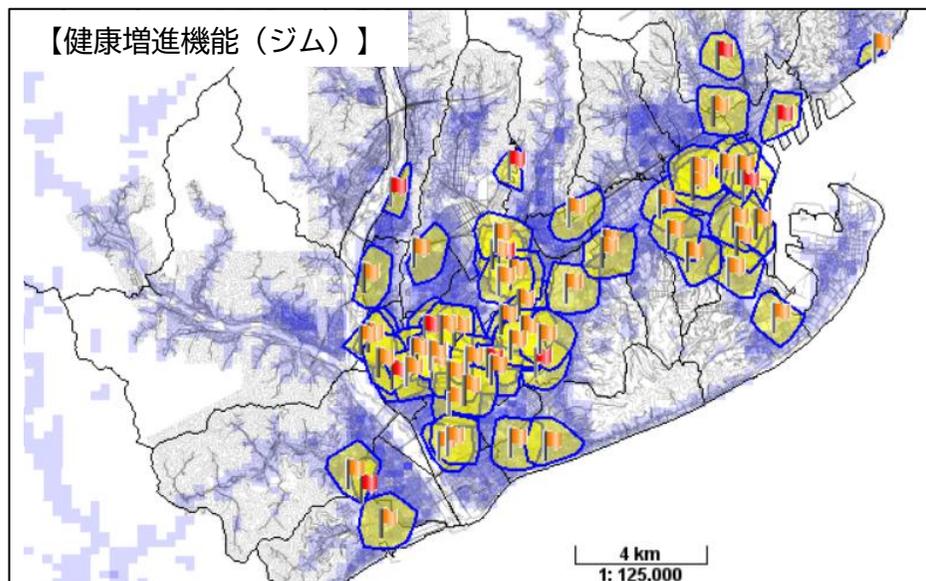
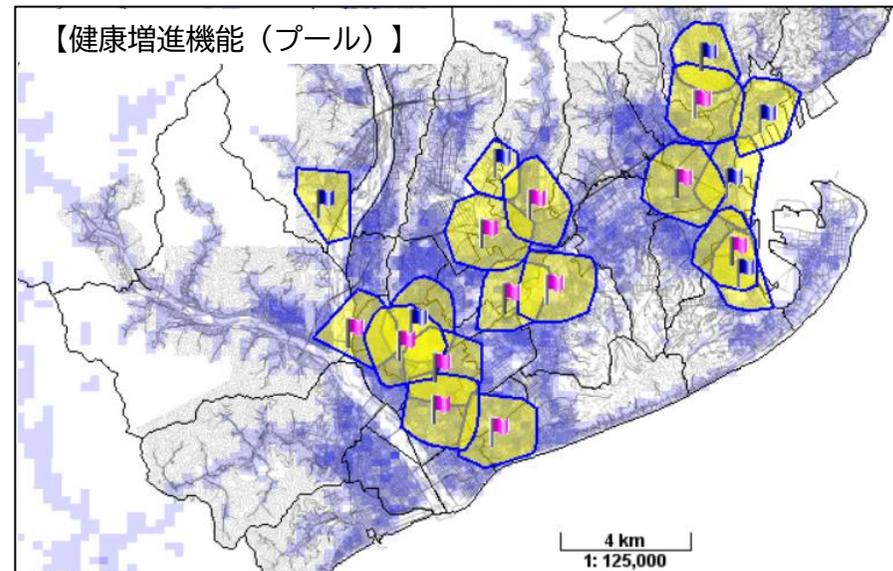
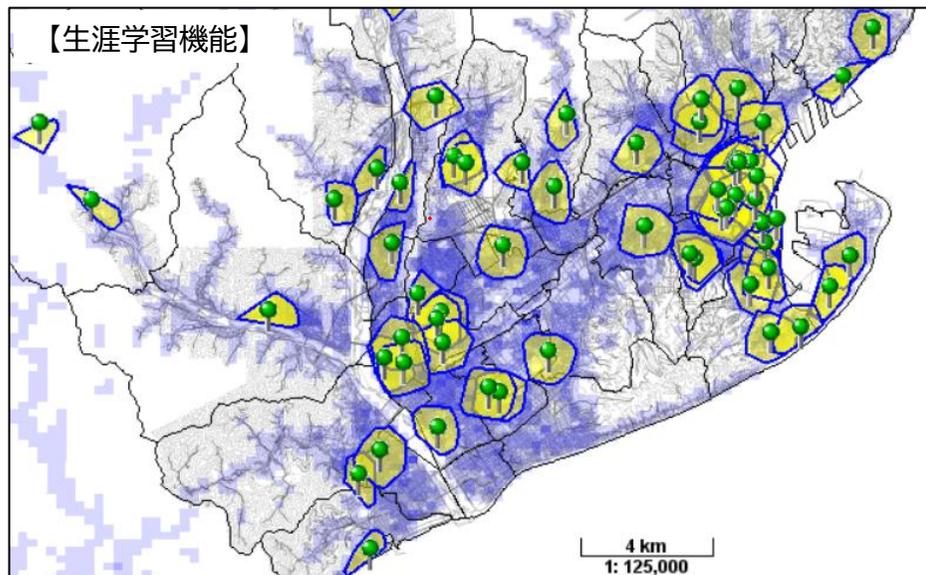
- ・今回説明した解決の方向性（案）について、見直し内容の方向性がまとまった時点で、市民の皆さまの意見を伺っていきたいと考えています。その結果を踏まえ、2025年度末を目標に方針を定めます。
- ・なお、サービスの大半は、指定管理者制度による施設運営により提供を行っているため、2026年度の指定管理者選定の手続きにおいて、方針に基づいた内容を盛り込んでいくことをめざします。また、指定管理の契約期間中の施設についても、その方針に基づいたサービス提供への移行を協議していきます。
- ・これらの手続きを経て、2027年4月1日からの全面移行をめざしますが、ダブリ解消のための転用、売却、廃止や多機能化のための施設改修、システムの運用変更など、時間を要するものについては随時移行していきます。
- ・それぞれの移行時期については、事前に周知し、施設利用者の皆様に混乱が生じないよう対応します。
- ・今回のサービスの見直し、最適化によって、人によっては、受けているサービスが今までどおり受けられなくなることもあり得ます。このため「今の見直し・最適化に反対」という声が出ると思います。
- ・しかし、より多くの市民が公平性をもって、サービス提供が受けられるようにするためには全体最適化は不可欠な取組です。市民の皆さまにはご理解とご協力をお願い申し上げます。

担当：総合政策局 企画課(054-221-1020)

静岡市において、サービス提供施設数が多い生涯学習機能をもつ施設（73施設）及び民間の供給量が一定程度あるジム、プールといった健康増進機能をもつ施設（14施設）、また、多くの施設に付帯する貸室（86施設、550室）について施設配置や提供実績等を確認し、最適化に向けた検討を進める。

施設群	主な施設	施設数	貸室施設数	貸室数	施設の主な機能区分（重複あり）							
					生涯学習	スポーツ	健康増進	福祉	子育て支援	観光・文化	その他	
1	高齢者福祉施設	老人福祉センター、老人憩いの家ほか	18		13			5				
2	障害者福祉施設	心身障害児支援施設ほか	13					13				
3	保健・医療施設	保健福祉センター、診療所ほか	19	4	16			19				
4	学校教育施設	小中学校、青少年育成施設ほか	145	5	43	2						143
5	コミュニティ・生涯学習施設	生涯学習施設、市民活動施設ほか	41	41	338	41						
6	産業振興施設	中小企業支援施設、勤労者福祉センター、都市山村交流センターほか	13	8	60	5		3				8
7	市営住宅等	市営住宅	168									168
8	児童施設	こども園、児童クラブ ほか	128							69		128
9	スポーツ施設		21	12	28		21	11				
10	レクリエーション施設	観光施設、キャンプ場	20	1	2						20	
11	文化等施設	劇場・ホール、博物館ほか	26	8	52						26	
12	図書館		12	6	6	12						
13	駐車場・駐輪場		24									24
14	防災・消防施設		24									24
15	庁舎等業務施設	本庁舎・支所・書庫ほか	29									29
16	その他	清掃・処理、斎場ほか	31	1	5							31
合計			732	86	550	73	21	14	37	69	46	555

提供施設について、施設の位置及び徒歩圏を地図上に表示したところ、施設が立地していない「モレ」、複数施設が立地している「ダブリ」があり、市内の公平性が保たれていない状況が確認された。



【凡例】

人口総数（2020）

- 1,257 以上
- 943 以上 1,257 未満
- 629 以上 943 未満
- 315 以上 629 未満
- 1 以上 315 未満

5次メッシュ（約250m四方）

■ … 徒歩1km圏内

※プールは施設数が少ないため
1.5キロで確認

● … 生涯学習施設

■ … 公共ジム

■ … 民間ジム

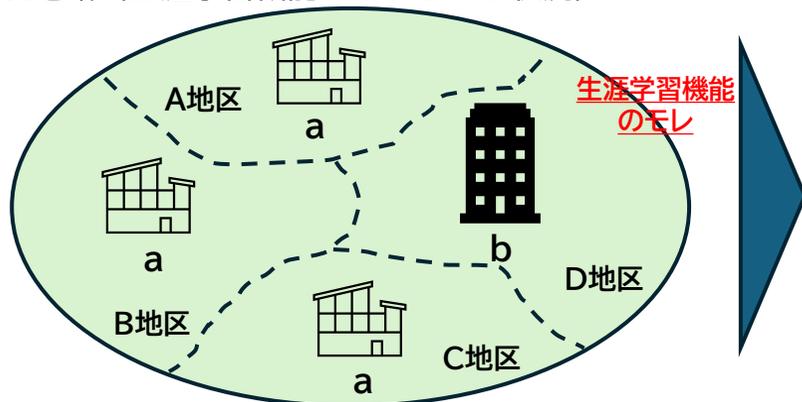
■ … 公共プール

■ … 民間プール

【モレ減少（イメージ）】

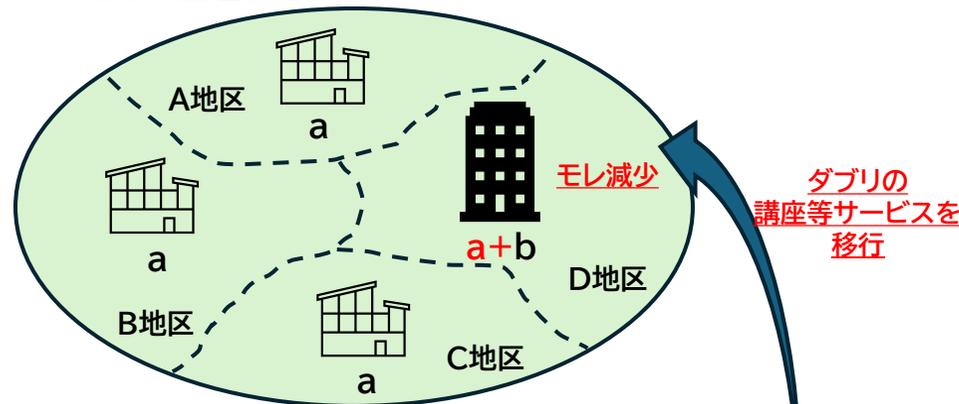
- ・A地域内で、D地区では生涯学習機能をもつ公共施設がない「モレ」がある。
- ・一方で、子育て支援機能を持つ公共施設は配置されている。

A地域（生涯学習機能のモレがある状況）



- ・D地区に、他地域等の「ダブリ」のリソースを移行し、子育て支援機能を持つ公共施設で生涯学習講座等を提供し、「モレ」を減少する。

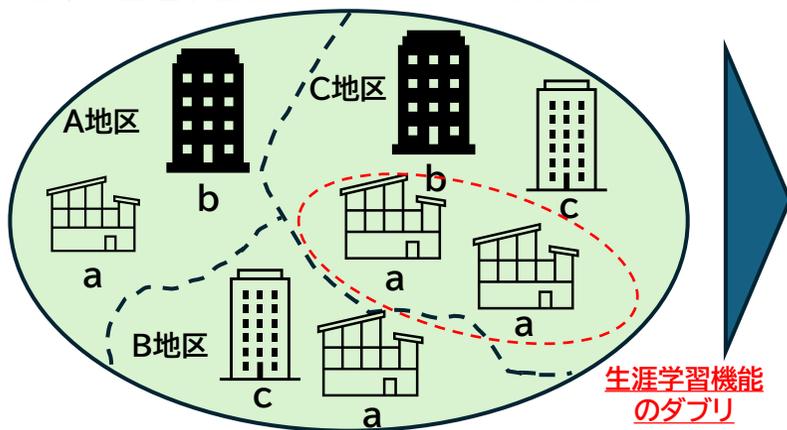
A地域（生涯学習機能のモレが減少した状況）



【ダブリ解消+サービス一体提供（イメージ）】

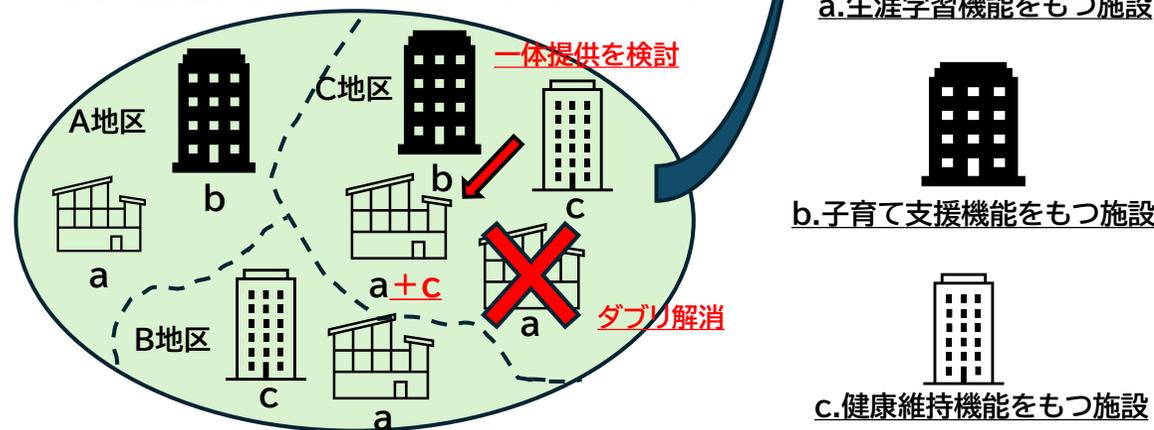
- ・B地域内で、C地区では生涯学習機能をもつ公共施設の「ダブリ」がある。

B地域（生涯学習機能のダブリがある状況）



- ・老朽化や稼働実績等から、施設の転用・廃止・売却により「ダブリ」を解消。
- ・「ダブリ」のリソースを「モレ」に移行し、モレ減少を実施。
- ・併せて、多様な市民ニーズに対応するため、多機能化・拠点化を検討し、利便性向上につなげる。

B地域（生涯学習機能のダブリが解消した状況）



【凡例】



a.生涯学習機能をもつ施設



b.子育て支援機能をもつ施設



c.健康維持機能をもつ施設

公共施設における市民向け講座（文化・教養＋健康・運動）は、年間27,463講座（6,950講座＋20,513講座）を開催し、延べ531,314人（163,444人＋367,870人）の参加があった。民間事業者や大学、NPO等が開催している講座もあるため、民間事業者等へ移行できるサービスは移行するなど、再整理を行う。

【文化・教養に関する講座】 公共施設における市民向け講座の2023年度実績（講座回数・参加延人数）

No.	施設群	利用用途別分類 (うち講座開催施設数)	パソコン		スマホ		教養（語学・投資等）		音楽（歌唱・楽器）		芸術（習字・絵画等）		子ども向け		親子向け		その他（俳句・刺繍等）		合計	
			講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数
1	高齢者福祉施設	老人福祉センター(8)	34	180	88	959	37	1,184	64	1,272	68	1,046	—	—	—	—	270	4,012	561	8,653
2		老人憩の家(2)	—	—	20	225	11	221	38	825	39	162	—	—	—	—	91	1,027	199	2,460
3		世代間交流センター(3)	44	300	20	244	10	195	67	1,585	76	387	9	108	2	14	169	1,609	397	4,442
4	保健・医療施設	その他保険・医療施設(4)	—	—	6	72	18	331	—	—	—	—	1	26	12	108	2	121	39	658
5	コミュニティ・生涯学習	生涯学習施設(38)	74	779	97	1,199	333	6,241	56	2,821	68	1,011	431	6,699	254	4,587	796	12,152	2,109	35,489
6		市民活動・男女共同参画施設(3)	—	—	—	—	26	764	—	—	—	—	24	1,412	7	171	17	334	74	2,681
7	産業振興施設	勤労者福祉センター(3)	858	4,986	30	240	125	1,043	227	3,531	36	212	—	—	—	—	345	3,648	1,621	13,660
8		都市山村交流センター(2)	6	30	—	—	4	90	31	256	52	460	12	209	20	185	68	1,018	193	2,248
9		その他産業振興施設(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	30	60	1,309	6	43	67	1,382
10	スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）(6)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
11		スポーツ施設（運動場）(3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	144	—	—	5	144
12		スポーツ施設（その他）(8)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	49	3	49
13	文化等施設	劇場・ホール(3)	—	—	—	—	—	—	52	2,024	—	—	1	21	1	78	—	—	54	2,123
14		博物館・展示施設(6)	—	—	—	—	317	63,915	1	60	79	3,192	159	4,694	15	783	123	5,549	694	78,193
15	図書館	図書館(11)	—	—	—	—	2	33	—	—	—	—	6	189	1	11	117	2,063	126	2,296
16	その他施設	清掃・処理施設(2)	—	—	—	—	705	3,083	—	—	—	—	76	5,135	—	—	—	—	781	8,218
17		その他(2)	—	—	—	—	5	125	—	—	—	—	12	374	10	249	—	—	27	748
合計			1,016	6,275	261	2,939	1,593	77,225	536	12,374	418	6,470	732	18,897	387	7,639	2,007	31,625	6,950	163,444

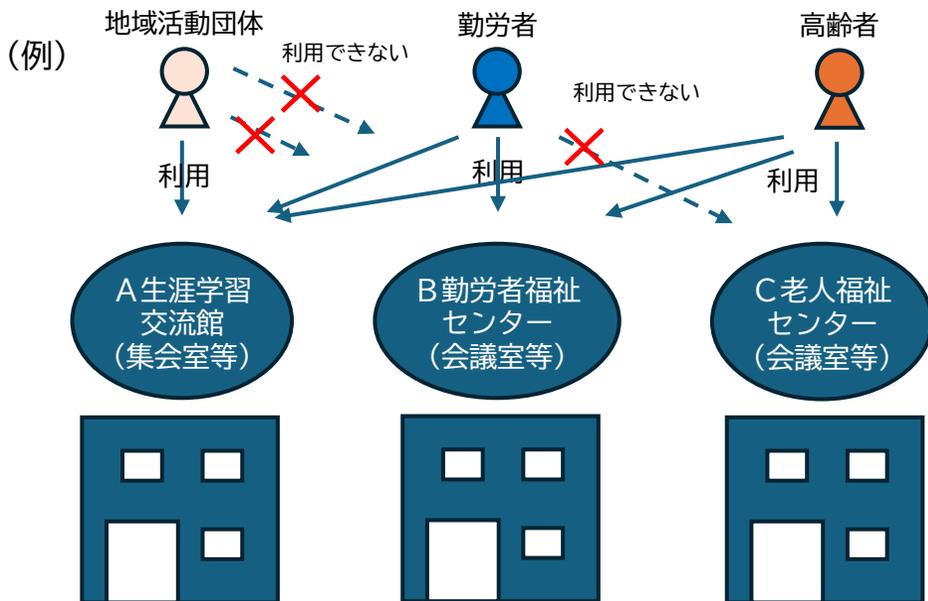
若い世代にも興味を持ってもらえるような内容にするなど、こういった年代にこういった講座を提供するのか、年代ごと、全世代に必要な生涯学習機会を提供するという考え方で講座の再編を行う。また、行政が提供すべき講座について整理し、民間事業者等での提供がある講座、参加率の低い講座の開催について見直す。

【健康・運動に関する講座】 公共施設における市民向け講座の2023年度実績（講座回数・参加延人数）

No.	施設群	利用用途別分類 (うち講座開催施設数)	ダンス(ズンバ等)		筋トレ		ヨガ・ピラティス		美容		マタニティ		ママ向け		健康増進		病気予防		その他		合計	
			講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数	講座回数	参加延人数
1	高齢者福祉施設	老人福祉センター(8)	86	1,225	1,338	34,543	101	1,346	—	—	—	—	—	—	136	2,796	27	296	888	9,627	2576	49,833
2		老人憩の家(2)	24	196	488	5,351	32	673	—	—	—	—	—	—	14	262	10	131	166	896	734	7,509
3		世代間交流センター(3)	44	532	507	14,542	93	870	—	—	—	—	—	—	71	1,106	20	625	360	3,228	1095	20,903
4	保健・医療施設	その他保険・医療施設(4)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	754	—	—	19	284	33	1,038
5	コミュニティ・生涯学習	生涯学習施設(38)	65	871	41	524	108	1,348	13	158	6	26	20	154	100	1,468	24	896	189	2,802	566	8,247
6		市民活動・男女共同参画施設(3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	21	—	—	1	21	2	42
7	産業振興施設	勤労者福祉センター(3)	1,720	18,272	217	1,800	1,067	13,386	150	1,223	50	131	167	904	137	1,578	—	—	662	4,915	4170	42,209
8		都市山村交流センター(2)	26	242	19	128	125	1,281	4	40	—	—	—	—	1	300	—	—	3	65	178	2,056
9		その他産業振興施設(1)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
10	スポーツ施設	スポーツ施設(体育館)(6)	899	39,215	26	240	447	9,744	—	—	—	—	148	2,416	322	18,731	—	—	5,050	108,908	6892	179,254
11		スポーツ施設(運動場)(3)	67	1,991	0	0	356	3,087	—	—	—	—	—	—	68	1,563	—	—	840	16,065	1331	22,706
12		スポーツ施設(その他)(8)	1,018	11,851	313	2,899	1,036	9,546	—	—	—	—	36	380	264	3,489	10	900	243	4,686	2920	33,751
13	文化等施設	劇場・ホール(3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
14		博物館・展示施設(6)	—	—	—	—	1	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	182	6	194
15	図書館	図書館(11)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
16	その他施設	清掃・処理施設(2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
17		その他(2)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	128	10	128
合計			3,949	74,395	2,949	60,027	3,366	41,293	167	1,421	56	157	371	3,854	1,128	32,068	91	2,848	8,436	151,807	20,513	367,870

市民の多様な活動に柔軟に対応される空間の実現に向けて、「施設ごとの貸室」という考え方を改め、施設の設置目的に限らず、誰もが利用しやすい貸室を提供できるよう運用を見直す。

【これまで】

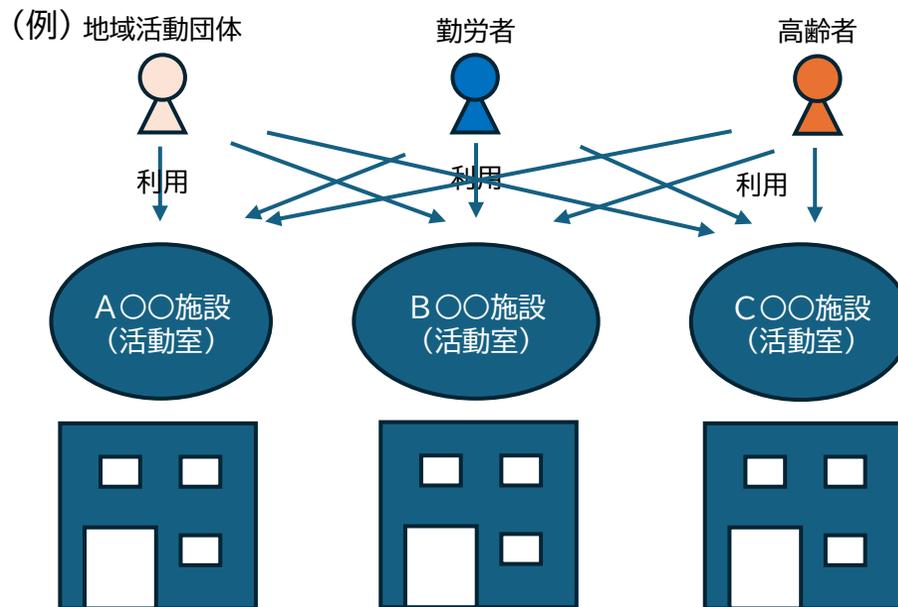


これまでの状況

- ・施設設置目的以外の利用不可な場合がある
- ・施設種別ごとに利用者登録が必要な場合がある
- ・申込方法が異なる場合がある

など対応がまちまち

【これから】



見直しのポイント

- ・施設の設置目的に限らず、誰もが利用できるようにし、活動機会・場所を増やす。
- ・貸室の利用コマ数、利用者登録制度や統一する。
- ・優先予約・減免制度を統一する。
- ・地域クラブ活動の活動拠点などに活用する。

【見直し候補の貸室】

生涯学習施設 (葵・駿河) (17)・生涯学習施設 (清水) (21)、勤労者福祉センター (3)、老人福祉センター (8)、老人憩いの家 (2)、世代間交流センター (3)、都市山村交流センター (2)、沼上資源循環学習プラザ(1)、西ヶ谷資源循環体験プラザ(1) ほか

貸室サービス提供施設について、運用状況を確認したところ、集会室や和室、フィットネスルームなど様々な種別はありますが、稼働率を平均すると28.2%と低いことが確認されました。また、近くに貸室があるのに利用者制限があって使えない、施設ごとに申込方法が異なる、施設種別ごとに利用登録が必要など、利便性がよいとは言えない状況にあり、運用を見直す必要があります。

1 施設区分ごとの施設数、貸室数、平均稼働率

	所有施設数	貸室数	平均稼働率
生涯学習施設	41	338	28.0%
スポーツ施設	12	28	30.0%
文化系施設	8	52	37.2%
学校教育施設	5	43	28.5%
レクリエーション施設	1	2	30.0%
保健・医療施設	4	16	25.3%
産業振興施設	8	60	18.6%
図書館	6	6	30.0%
その他	1	5	-
合計	86	550	28.2%

2 利用時間コマ割り

	施設数	主な施設
2コマ (午前・午後)	6	教育センター、都市山村交流センター、中勤助文学記念館、西ヶ谷資源循環体験プラザ、あさはた緑地
3コマ (午前・午後・夜間)	51	生涯学習施設、中央福祉センター、清水社会福祉会館、地域福祉交流プラザ、地域福祉共生センター、日の出センター、産業・情報プラザ、歴史博物館 ほか
4コマ(午前・午後 ①・午後②・夜間)	12	勤労者福祉施設、体育館(会議室) ほか
その他(1時間単位、 5コマ、季節毎等)	17	産学交流センター、スポーツ施設、図書館、治水交流館 ほか
合計	86	

3 利用対象者制限の有無

	施設数	具体的な制限団体
制限有り※	12	特定団体 (社会福祉、青年、市民活動、 企業)
制限無し	74	—

4 利用者登録制度

	施設数	具体例	施設数	割合
登録制限有り	66	(スポーツ施設) ・優先団体 ・一般団体 (生涯学習施設) ・生涯学習団体 ・公共的団体(自治会等) ・公共団体(区市) ・一般団体	システム	48%
			紙	22%
登録制限無し	20	—	窓口	17%
			電話	10%
			HP	5%
			メール	3%
			FAX	2%
			予約不要	1%

5 予約方法(複数回答あり)

※営利、宗教、政治利用の利用等の制限以上に、団体等を絞っている場合制限有とした。

誰もが利用しやすい貸室サービスをめざして、以下のとおり運用の見直しを検討する。

	これまで	これから
1 利用者制限	一部施設において利用できる団体が限定され、一般的な利用が制限されている	利用に関する制限を撤廃する
2 利用時間割り	施設ごとにコマ割が異なる 全日 午前・午後 午前・午後①・午後②・夜間 など	以下について、ニーズの把握や他市事例の情報収集等を行う。 ①4区分に統一し、利用の柔軟性向上や地域クラブ活動への対応を検討する。 （午前：9:00～12:00、午後①：13:00～15:00、午後②：15:30～18:00、夜間：18:30～21:30） ②1時間単位での貸し出しについて検討する。 ※施設管理上、必ずしも上記によらない場合がある（施設の開館、閉館時間の違い等）
3 貸室名称	第●集会室、000会議室、多目的室など	→ 「（仮）活動室」に統一し、市民が施設を横断して利用しやすくなるよう工夫する。 （部屋の表記は「101」「102」など、「階層＋部屋番号」に統一）
4 利用者登録制度	施設種別ごとに要登録登録制度が異なる	→ 登録制度を一本化（登録団体、一般団体、その他など）し、誰もが利用しやすい環境を整備する。
5 予約申込	施設の予約条件が異なり、全体を見ることができない	→ 周辺施設の予約状況が分かるようにし、予約候補施設が選択することができる
6 使用料	施設により異なる 【例】 ・面積に応じた料金設定 ・近傍類似施設からの料金設定 など	→ 1㎡あたりの単価×面積のわかりやすい料金体系へ統一

今回の見直しは、これまでの縦割り、横割りされたサービス提供のあり方をより良い形に見直す好機となります。多様な市民ニーズに対応した求められるサービスの提供を検討していく必要があります。

検討例：鯨ヶ池老人福祉センター



●隣接する鯨ヶ池では、子どもが遊んでいるが、老人福祉センターは60歳以上しか利用できず、有効活用がなされていない。



老人福祉センター内で高齢者が介護予防体操をする様子

隣接する池で子どもが遊ぶ様子

これまで、目的や属性によって切り取られ、利用者が制限されていた施設を多機能化し、誰もが利用しやすい施設とするよう検討していきます。

【鯨ヶ池老人福祉センターの多機能化（案）】

- ・ 高齢者の健康増進・教養向上の機会を提供する機能
- ・ こどもや子育て世代が利用できる機能
- ・ 全世代が学ぶ機会を提供する生涯学習機能
- ・ 隣接する鯨ヶ池と一体となった遊び場や学びの場としての活用 など

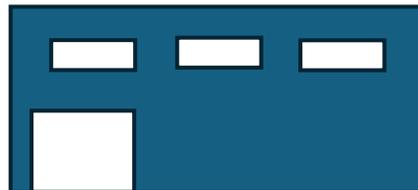
【これまで】

- ・ 60歳以上利用可
- ・ 健康増進・教養向上
レクリエーション
老人クラブ活動援助
- ・ 健康や生活に関する相談 など

高齢者



↓ 利用



鯨ヶ池老人福祉センター

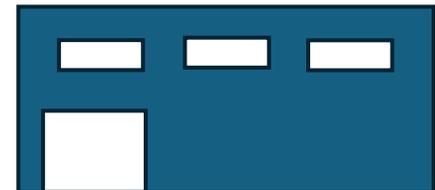
【これから】

- ・ 多世代が利用可
- ・ これまでの高齢者に関する機能に加える機能
子育て支援機能
生涯学習機能

高齢者 こども・子育て世代 地域活動団体



↓ 誰でも利用可



●●館

